

年報

平成28年度

愛媛県歴史文化博物館

目 次

I. 平成28年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示		
(1) 常設展示		3
(2) 企画展示		
① 特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」		6
② 特別展「TRAIN WORLD！」		9
③ 特別展「自転車ヒストリー～夢と希望をペダルに乗せて～」		13
④ 特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」		18
⑤ テーマ展「祭礼絵巻—描かれた南予の祭礼—」		23
⑥ テーマ展「発掘 南予の遺跡Part3—考古収蔵庫に眠る南予の宝—」		24
⑦ テーマ展「南予の裂織」		25
⑧ テーマ展「南予の戦国乱世」		27
⑨ テーマ展「松山城下図屏風」		29
⑩ テーマ展「没後50年 永井刀専展—商業デザイナーの先駆者—」		32
⑪ テーマ展「おひなさま」		35
⑫ テーマ展「久万高原町発掘50年の足跡」		37
2. 資料の収集・整理・保存		
(1) 資料の収集		39
(2) 資料の整理		40
(3) 資料の保存管理		41
3. 調査研究		
(1) 個別調査研究テーマ		42
(2) 資料調査		42
(3) 「研究紀要」の刊行		44
(4) 刊行物等への執筆・発表等		44
(5) 他機関との共同調査研究・委嘱		46
4. 教育普及活動		
(1) 歴史文化講座の開催		47
(2) 講演会の開催		48
(3) 講師の派遣等		48
(4) 博物館資料の貸出・特別利用		51
(5) 学校教育との連携		56
(6) 「教員のための博物館の日2016」の実施		57
(7) 歴史文化体験プログラム		58
(8) 「こども歴史館」の運営		58
(9) 誘客イベントの実施		58
(10) 開館記念日のイベント		59
(11) 「えひめ生涯学習まつり」		59
(12) 「歴博だより」の刊行		59
(13) 「博物館友の会」の育成・支援		60
5. 生涯学習関連その他		
(1) 「コミュニティ・カレッジ」の開催支援		61
(2) 図書室の整備・運営		62
(3) ボランティア活動の推進		62
(4) 博物館実習等の受入		62

II. 関係資料データ

1. 沿革とあゆみ	63
2. 施設の概要	
(1) 平面図	66
(2) 施設面積	67
(3) 施設整備費	68
(4) 建 物	68
(5) 設 備	69
3. 博物館の機能	70
4. 博物館の管理・事業運営費	71
5. 刊行物等	72
6. 利用状況	
(1) 有料観覧者と観覧料収入の推移	73
(2) 入館者数の推移	74
(3) 特別展・企画展 開催実績	75
(4) 団体観覧状況	76
(5) 平成28年度の来館団体一覧	77
(6) 施設利用(貸館)状況	81
(7) 図書室利用状況	82
6. 組織及び職員構成	
(1) 組織図	83
(2) 職員名簿	83
(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会	84
7. 愛媛県歴史文化博物館中期運営計画	85
8. 関係法規 (平成27年度適用関係法規)	
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例	90
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則	94
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規定	96

I. 平成28年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示

(1) 常設展示

歴史展示室4室、民俗展示室3室を使って、愛媛の歴史文化を編年史的、総括的に紹介しており、年2回程度、展示替えを行っている。また、平成24年度から、高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏が弘法大師空海の生涯を人形群で表現した「密●空と海」を常設展示している。

■歴史展示

・歴史展示室1（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起った平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

「大和朝廷と伊予」のコーナーで、今治市相の谷1号墳出土銅鏡のX線写真パネル2点を追加した。

・歴史展示室2（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や瀬戸内海を舞台に活躍した海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻物などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をなう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

戦国時代の収蔵資料の展示替えを行った。また、「伊予の水軍」コーナーで、「村上海賊」に関するストーリーが日本遺産に認定されたことを紹介するパネルを新規設置するとともに、収蔵資料の展示替えを行った。

・歴史展示室3（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	太平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

収蔵資料の展示替えを行い、導入部の甲冑の展示替えや、伊予八藩関係の資料について新収蔵資料も交えながら展示替えを行った。

・歴史展示室 4（近・現代）

明治時代から現在までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々の暮らしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治期の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々の暮らし
	昭和期の愛媛

28年度は夏の特別展「TRAIN WORLD!」に関連して交通・運輸の絵図等を展示替えするとともに、年度末には「昭和初期の台所」を「灯火管制の町屋」の再現に全面的に展示替えした。

■民俗展示

・民俗展示室 1

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の祭礼屋台や神輿、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の民俗	愛媛の民俗
	民俗情報センター
	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

・民俗展示室 2

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々の暮らしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の暮らし	海の暮らし
	里の暮らし
	山の暮らし
	川と暮らし

海・里・山の家において、季節（春夏・秋・お正月）に応じた食事模型の展示替えを行った。また、愛媛の農具や養蚕道具等に関する展示を行った。

・民俗展示室 3

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

『弘法大師弟子譜』『八十八箇所四国霊験記図会』などの弘法大師と四国遍路に関する新収蔵資料と、国史跡「伊予遍路道」（横峰寺道・仏木寺道）の写真パネル展示を行った。

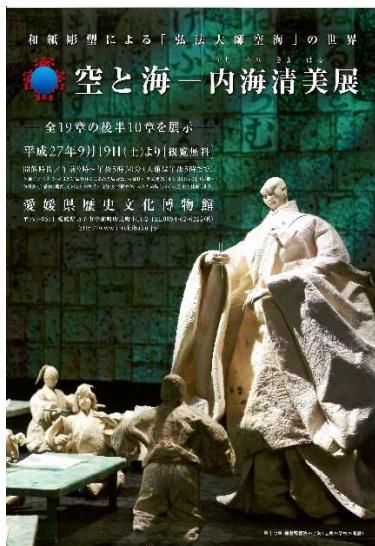
■ 新常設展示

- ・「和紙彫塑による弘法大師空海の世界 密●空と海－内海清美展」

会場：新常設展示室（200 m²）

高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の展示。世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を和紙人形群で表現しており、和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。音響や最新LEDを使用することで魅力的な展示空間を演出している。

平成24～27年8月は前半生9章を展示し、平成27年9月からは、弘法大師空海が入唐帰朝後、宗教、教育、土木など様々な分野で活躍する壯年期から晩年期までを表現した後半生10章を展示している。



【構成】

第10章	即身成仏	第11章	最澄一出会いと訣別	第12章	怨霊降伏・御修法・薬子の変
第13章	高野山金剛峯寺建立	第14章	満濃池の修復	第15章	和と漢
第16章	三筆鼎談	第17章	東寺の密教活動と庶民教育	第18章	秘密曼荼羅十住心論
第19章	兜率天へ				

(2) 企画展示

企画展示室等を会場として、年間4回程度の特別展を実施している。また、文書展示室・考古展示室等では、学芸員の調査研究に基づく館蔵品等を使用したテーマ展を企画・開催している。

①特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」

名称	「愛媛・お祭り博覧会2016」
期間	平成28年4月23日（土）～6月12日（日）（開催日数：51日）
会場	企画展示室
観覧者数	4,564人
趣旨	<p>愛媛県内では東予、中予、南予の地域ごとに特徴のある祭り文化が見られる。東予地方の太鼓台（四国中央市・新居浜市）、だんじり（西条市）、継ぎ獅子（今治市）、中予地方の神輿（松山市ほか）、南予地方の牛鬼、鹿踊、人形屋台（宇和島市、八幡浜市ほか）など全国的に見ても豪華絢爛であり、迫力満点で、勇壮優美な祭りが伝承されている。</p> <p>今回の展示は「えひめいやしの南予博2016」広域コアイベントとして、南予地方の祭礼を中心に据え、南予の「新たな地域資源の掘り起こし」を目的とし、平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」以降に当館での調査研究で進展した最新の成果を公開することを主眼とした。吉田秋祭り等の「おねり」（人形屋台）や各地の牛鬼の実物展示を中心に、各種の南予の祭り資料を展示し、南予の地域性を明確にするため、東予、中予の祭りとの差異を紹介し、観覧者が自らの地域文化の特徴を理解し、地域への愛着を醸成する機会となることを趣旨とした。</p> <p>また、この特別展では、近年確認された「銅山略式志」（平成26年新発見・新居浜〔旧別子〕の祭礼図）、「氷見石岡神社祭礼渡御行列之図」（初公開・西条だんじり行列図）、「味酒神社祭礼神輿宮出之図」（新発見・初公開・江戸時代の松山秋祭り図）を展示することで、江戸時代から戦前の愛媛各地の祭りの歴史・文化を紹介した。</p>
主催等	<p>主催 愛媛県歴史文化博物館 後援 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや</p>



関連事業	<p>1 「南予芸能講座（鹿踊りの系譜）」</p> <p>日 時 5月28日（土）16:00～18:00</p> <p>会 場 愛媛県歴史文化博物館 多目的ホール</p> <p>申込先 えひめいやしの南予博実行委員会に事前申込が必要です。参加費無料</p> <p>内 容 ①鹿踊りの実演 西予市城川町窪野の八つ鹿踊り ②鹿踊りシンポジウム 菊地和博（東北文教大学短期大学部・山形県） 小谷竜介（東北歴史博物館・宮城県） 大本敬久（当館）</p>
------	--

2 「県指定無形民俗文化財 南予の文楽（人形浄瑠璃）公演」
日 時 5月5日（木・祝）13：30～16：00
会 場 愛媛県歴史文化博物館 多目的ホール
内 容 南予地方を代表する郷土芸能である「文楽」の実演および解説を行った。
出演団体 朝日文楽（県指定無形民俗文化財・西予市三瓶町） 俵津文楽（県指定無形民俗文化財・西予市明浜町）
3 四国の祭り・行事シンポジウム（四国民俗学会との共催）
日 時 6月11日（土）13時30分～16時30分
会 場 愛媛県歴史文化博物館 多目的ホール
申込み 当日受付（先着250名）、参加費無料
テー マ 地域の祭り・行事の現状と将来—四国の「無形民俗文化財」を考える—
内 容 四国各県の民俗学専門家によるシンポジウム。祭り・行事調査の実施状況や、既に指定・選択されている「無形民俗文化財」の現況、課題、そして将来への継承の課題を取り上げた。
4 歴史文化講座・ギャラリートーク（時間は13：30～15：00）
(1) 民俗講座「だんじりと太鼓台から見た愛媛の祭り」
開催日 5月15日（日）
講 師 佐藤秀之氏（祭礼風流研究集団「蝙蝠団」所属）
会 場 研修室
(2) 民俗講座「愛媛の祭りと芸能—愛媛・お祭り博覧会2016の見どころ紹介—」
開催日 5月15日（日）
講 師 大本敬久（当館学芸員）
会 場 研修室および常設展示室、企画展示室
(3) 体験学習講座「親子教室 文楽（人形遣い）に挑戦！」
開催日 6月4日（土）
講 師 谷本麻希（当館職員）・大本敬久（当館学芸員）
会 場 研修室
(4) ギャラリートーク
企画展示室・常設展示室での「祭りと芸能」展示を学芸員が解説した。
開催日 5月4日（水・祝）

■展示資料一覧

資 料 名	形 態	所蔵者等
祭りの牛鬼（宇和島市）	立体	当館蔵
祭りの牛鬼（西予市）	立体	当館蔵
牛鬼の頭（今治市菊間町）	立体	当館蔵
巨大牛鬼	立体	当館蔵
牛鬼のポスター	一枚物	当館蔵
牛鬼の郷土玩具	立体	当館蔵
牛鬼の郷土玩具	立体	当館蔵
牛鬼（内子町掛木）	立体	掛木天満宮牛鬼保存会蔵
牛鬼（松野町松丸）	立体	天満神社総代会蔵
牛鬼（愛南町岩水）	立体	岩水地区蔵
牛鬼の頭（江戸時代後期製作）	立体	大洲市教育委員会蔵
牛鬼の頭（西予市狩浜）	立体	狩江本浦区蔵
牛鬼の頭（江戸時代末期製作）	立体	宇和島市教育委員会蔵
牛鬼の頭（愛南町）	立体	愛南町教育委員会蔵
三輪田俊介筆 牛鬼	色紙	当館蔵
三輪田俊介筆 八ツ鹿踊り	短冊	個人蔵
宇和津彦神社祭礼絵巻	絵巻	宇和島市立伊達博物館蔵
吉田祭礼絵巻	絵巻	個人蔵・当館保管
吉田祭りのホタ（大・小）	立体	当館蔵
ホタカブ	立体	当館蔵
中予地方のダイバ	立体	当館蔵
どろんこ祭りのダイバン	立体	当館蔵

西条祭りの鬼頭の面	立体	西条市立西条郷土博物館蔵
最古の鹿踊りの面	立体	当館保管・小原地区蔵
皆田の五つ鹿踊り	立体	当館蔵
坂戸の五つ鹿踊り	立体	当館蔵
絵葉書「八ツ鹿踊り」	絵葉書	当館蔵
川前鹿踊衣装	立体	当館蔵
大船渡の鹿面	立体	当館蔵
お多福（阿下）の面	立体	当館寄託・阿下区蔵
助夫（阿下）の面	立体	当館寄託・阿下区蔵
宇和間の奴道具	立体	当館蔵
北条のだんじり	立体	東部連合蔵
久保田太鼓台の飾り幕（上幕）	立体	当館蔵
久保田太鼓台の飾り幕（高欄幕）	立体	当館蔵
龍の布団締め	立体	当館保管・新開自治会蔵
新居浜太鼓台離型	立体	西条市こどもの国蔵
伊予三島の太鼓台（ミニチュア）	立体	当館蔵
石岡神社祭礼渡御行列之図	一枚物	石岡神社蔵
伊曾乃大社祭礼略図（復元模写）	額装	個人蔵
伊曾乃大社祭礼略図	写真パネル	伊曾乃神社
西条まつり絵巻（伊曾乃神社）	絵巻	個人蔵
西条まつり絵巻（石岡神社）	絵巻	個人蔵
銅山略式志	冊子	個人蔵・新居浜市広瀬歴史記念館保管
御車（伊方町小中浦）	立体	伊方町小中浦地区蔵
道後湯之町の神輿	立体	湯之町秋祭り実行委員会蔵・当館保管
ワラゴシ	立体	当館蔵
阿沼美神社祭礼神輿宮出之図	掛軸	個人蔵・当館保管
おみくじ箱	立体	当館蔵
愛媛県内各地の祭り・芸能写真 300点	写真パネル	当館撮影

②特別展「TRAIN WORLD！」

名 称	「TRAIN WORLD！」
期 間	平成28年7月16日（土）～8月31日（水）（開催日数：46日）
会 場	企画展示室
観覧者数	14,114人
趣 旨	<p>鉄道は明治以降全国に広がり、陸上交通の大きな役割を担ってきた。戦後自動車や飛行機が登場したが、人々には高嶺の花であり、身近な乗り物は鉄道であった。鉄道は文学・音楽・絵本・玩具など様々な題材になるとともに、都市と故里が結ばれている“証し”として郷愁を感じる。そのため、鉄道は幅広い世代に受け入れられ、鉄道ファンを生んでいる。</p> <p>本展では「高速化と電化」を視点に県内の鉄道史を振り返った。明治21年に伊予鉄道は我が国初の民間軽便鉄道（坊っちゃん列車）を松山市に走らせた。明治44年に一番町～道後～古町を始めとして次々に電化を進め、昭和42年の横河原・森松線電化により全線電化を達成した。</p> <p>一方、昭和2年に松山、昭和20年に宇和島へ延伸した国鉄は、戦後予讃本線（現予讃線）の高速化を図り、昭和25年に準急「せと」（高松桟橋～松山）、昭和36年に急行「四国」（高松～宇和島）、昭和47年に特急「しおかぜ」（高松～松山・宇和島）が登場した。近年注目されている、四国新幹線や観光列車など、鉄道の将来と近年の新たな動きについても紹介した。</p> <p>また、本展では子どもたちに鉄道への興味や関心をもっていただくため、体験型の展示要素も盛り込んだ。坊っちゃん列車（1/6スケール）が牽引して走る「出発進行、坊っちゃん列車！」、運転手さんの雰囲気を感じたり、滑り台で遊んだりすることができる「ダンボール“しおかぜ”」を展示した。</p>
主催等	<p>主催 愛媛県歴史文化博物館 協力 西条市教育委員会、四国旅客鉄道株式会社、伊予鉄道株式会社</p>



関連事業	1 関連講座
	<p>(1) 「国鉄・JR四国の高速化と電化」 講師 松田清宏氏（四国旅客鉄道株式会社相談役） 日時 7月23日（土） 13:30～15:00</p> <p>(2) 「伊予鉄道発達史」 講師 中尾均氏（伊予鉄道株式会社常務取締役） 日時 8月21日（日） 13:30～15:00</p> <p>(3) 「四国鉄道文化館を訪ねる」 講師 松尾健二氏（四国鉄道文化館館長） 日時 8月27日（土）</p> <p>(4) 「鉄道工作～列車はカーブをどう曲がる～」 講師 平井誠（当館専門学芸員） 日時 8月28日（日） 13:30～15:00</p>
	2 関連イベント 「Nゲージを走らせよう！」 日時 8月13日（土）～15日（月） 会場 エントランスホール 模型走行 10:00～16:00（15日は15:00まで） 運転体験 10:20～11:50 13:20～14:50 協力 伊予鉄道株式会社 鉄道クラブ

■展示資料一覧

1 準急列車の登場

資料名	年代	数量	所蔵
ごあいさつ	—	1	当館蔵
準急列車の登場	—	1	当館蔵
愛媛を走った準急列車	—	1	当館蔵
準急列車の登場と時刻表	—	1	当館蔵
準急「せと」	昭和25年	1	県総合科学博物館蔵
準急「やしま」	昭和33年	1	県総合科学博物館蔵
記念入場券 消えゆく蒸気機関車（四国編）	不明	6	当館蔵
準急「せと」	昭和38年頃	1	個人蔵
準急行券	昭和38年	1	当館蔵
回転式乗車券箱	昭和20~40年代頃	1	JR多度津工場

2 ディーゼル機関車の登場

資料名	年代	数量	所蔵
ディーゼル機関車の登場	—	1	当館蔵
DF50系ディーゼル機関車	昭和32年	1	県総合科学博物館蔵
DE10系ディーゼル機関車	昭和41年	1	県総合科学博物館蔵
数字でみた国鉄	昭和31~60年	8	西条図書館
四国の車両数の推移	昭和21~63年	1	当館蔵
発車30秒後の速度と距離	昭和39年	1	当館蔵
高野川駅に到着するDE10	昭和43年頃	1	個人蔵
壬生川駅に到着するDF50	昭和47年	1	個人蔵
さよならDF50	昭和58年	1	JR多度津工場
さよならDF50	昭和58年	4	JR多度津工場

3 急行列車の登場

資料名	年代	数量	所蔵
急行;列車の登場	—	1	当館蔵
急行列車の登場と時刻表①	—	1	当館蔵
急行列車の登場と時刻表②	—	1	当館蔵
四国鉄道輸送近代化完成記念準急急行券	昭和36年	1	当館蔵
急行「四国」座席指定券	昭和40年	1	当館蔵
急行「第3せと」・「うわじま」座席指定券	昭和41~42年	2	当館蔵
		2	当館蔵
急行「うわじま」指定席急行券	昭和45年	1	当館蔵
急行「いよ」指定席急行券	昭和53年	1	当館蔵
日付印字機	昭和30年代頃	1	JR多度津工場
日付印字機	昭和40~50年代頃	1	JR多度津工場
急行「いよ」	昭和41年	1	県総合科学博物館蔵
予讃線列車ダイヤ	昭和39年	1	西条図書館
急行うわじまヘッドマーク	昭和40~50年代頃	1	JR多度津工場
急行「うわじま」のあゆみ	—	1	当館蔵
行き先表示板 宇和島～高松	昭和40~50年代頃	1	JR多度津工場
急行「いよ」のあゆみ	—	1	当館蔵
行き先表示板 松山～高松	昭和40~50年代頃	1	JR多度津工場
四国支社管内線路略図	昭和41年	1	JR多度津工場
『常夏四国路へ』	昭和35年頃	1	西条図書館
『しこく』	昭和38年	1	西条図書館
『観光の四国』	昭和39年	2	西条図書館
万歳と闘牛と 四国の伊予路	昭和36年	1	西条図書館
みかんのふる里 四国八幡浜	昭和37年	1	西条図書館
闘牛の宇和島 四国南伊予	昭和39年	1	西条図書館
『沿線案内』	昭和40年頃	1	西条図書館
急行列車の登場と時刻表③	—	1	当館蔵

4 特急列車の登場

資料名	年代	数量	所蔵
特急列車の登場	—	1	当館蔵
ただいま全線試運転中	昭和39年	1	西条図書館
毎日グラフ 夢の超特急開通記念	昭和39年	1	西条図書館
東海道・山陽新幹線列車ダイヤ	昭和47年	2	西条図書館
新幹線岡山開業	昭和47年	1	西条図書館
新幹線岡山開業記念入場券	昭和47年	4 (内包紙1)	当館蔵
新幹線岡山開業四国特急新設記念入場券	昭和47年	5 (内包紙1)	当館蔵
祝新幹線岡山開業四国特急新設	昭和47年	1	当館蔵
特急列車の登場と時刻表 ①	昭和47年	1	当館蔵

宇和島駅時刻表	昭和47年	1	当館蔵
四国特急乗車記念	昭和47年頃	1	当館蔵
特急「しおかぜ」指定席特急券	昭和48年・52年	2	当館蔵
四国特急運転10周年記念乗車券	昭和57年	4 (内包紙1)	当館蔵
全国を走る特急列車	昭和59年	1	西条図書館
181系特急「しおかぜ」	昭和47年	1	県総合科学博物館蔵
『ディーゼル特急'84』	昭和59年	1	西条図書館
特急エンブレム	—	1	JR多度津工場
祝予讃本線新線開業	昭和61年	4 (内包紙1)	当館蔵
特急列車と内山線の開通②	—	1	当館蔵
185系特急	昭和61年	1	JR多度津工場
全国を走る特急列車	昭和61年	1	西条図書館
新型特急列車の登場と時刻表③	—	1	当館蔵
キハ185系デビュー	昭和61年	1	西条図書館
JR特急気動車陣は今…	昭和62年	2	西条図書館
瀬戸大橋開通記念ヘッドマーク	昭和63年	1	JR多度津工場
特急列車と瀬戸大橋の開通④	—	1	当館蔵
振り子式新型特急列車の予讃線本格登場と時刻表⑤	—	1	当館蔵
本四備讃線・予讃線・内子線列車運行図表	平成2年	1	西条図書館
四国特急20周年記念入場券	平成4年	4 (内包紙1)	当館蔵
四国電車特急記念入場券	平成5年	1	当館蔵
2000系特急	平成元年	1	JR多度津工場
8000系特急	平成5年	1	JR多度津工場
電化前の特急列車と時刻表⑥	—	1	当館蔵
特急電車の登場と時刻表⑦	—	1	当館蔵
予讃線電化のあゆみ	—	1	当館蔵
予讃線の高速化	—	1	当館蔵

5 予土線の開通

資料名	年代	数量	所蔵
予土線の開通	—	1	当館蔵
四国西部循環鉄道・予土線開業記念入場券	昭和49年	3 (内包紙1)	当館蔵
時刻表	昭和50年	1	当館蔵
時刻表	昭和55年	1	当館蔵
予土線・内子線・徳島本線・小松島線列車ダイヤ	昭和57年	1	西条図書館
時刻表	昭和60年	1	当館蔵
時刻表	昭和62年	1	当館蔵
予土線開業10周年記念入場券	昭和59年	4 (内包紙1)	当館蔵
予土線の快速のあゆみ	—	1	当館蔵
特急I LOVEしまんと	平成9年	1	個人蔵

6 伊予鉄道の高速化と電化

資料名	年代	数量	所蔵
伊予鉄道の電化	—	1	当館蔵
伊予鉄道の電化のあゆみ	—	5	当館蔵
伊予鉄市内電車1号	明治44年	1	県総合科学博物館蔵
伊予鉄市内電車モハ50	昭和26年	1	県総合科学博物館蔵
伊予鉄郊外線モハ100系	昭和6年	1	県総合科学博物館蔵
伊予鉄郊外線D B系1号	昭和29年	1	県総合科学博物館蔵
高浜線電化記念乗車券	昭和6年	1	当館保管
本社・松山市駅・郡中線電化落成記念絵葉書	昭和25年	3 (内包紙1)	当館保管
本社・松山市駅・郡中線電化工事経過報告書	昭和25年	1	当館保管
伊予鉄郊外線300系電車	昭和30年頃	1	当館蔵
蒸気機関車から電車へ～横河原線～	—	1	当館蔵
伊予鉄郊外線D B系6号	昭和30年頃	1	当館蔵
高浜横河原直通運転記念乗車券	昭和56年	2	当館蔵
創立百周年記念乗車券	昭和62年	6 (内包紙1)	当館蔵
鉄道設備の近代化	平成5～6年	2	伊予鉄道株式会社蔵
610型電車チラシ・パンフレット	平成7年	2	伊予鉄道株式会社蔵

7 観光列車

資料名	年代	数量	所蔵
観光列車	—	1	当館蔵
「坊っちゃん列車」制服	平成28年	1	伊予鉄
「坊っちゃん列車」ポスター	平成13年頃	2	伊予鉄
い～カード・ふみカード・テレフォンカードの 「坊っちゃん列車」	平成13年頃	7	当館蔵
「L R T」パンフレット	平成14年頃	1	伊予鉄
L R T増車記念い～カード	平成14年頃	2	当館蔵
「予土線三兄弟」ポスター	平成26年	1	J R 愛媛企画データ提供
鉄道ホビートレインポスター	平成26年	1	J R 愛媛企画データ提供
「予土線三兄弟」乗り換え攻略イラストマップ	平成26年	5	J R 愛媛企画提供
「伊予灘ものがたり」ポスター	平成28年	1	J R 愛媛企画提供
「伊予灘ものがたり」パンフレット	平成28年	3	J R 愛媛企画提供
8000系アンパンマン列車ポスター	平成28年	1	J R 愛媛企画提供
8600系電車パンフレット	平成28年	2	J R 愛媛企画提供

8 四国新幹線構想

資料名	年代	数量	所蔵
四国新幹線構想	—	1	当館蔵
四国新幹線構想	—	7	県交通対策課蔵
四国新幹線構想パンフレット	—	4	四国経済連合会提供

9 鉄道模型と鉄道雑誌

資料名	年代	数量	所蔵
鉄道模型と鉄道雑誌	—	1	当館蔵
Nゲージ	—	8	当館保管

10 その他

資料名	年代	数量	所蔵
『鉄道ジャーナル』	—	14	当館蔵
懐かしの鉄道写真（応募写真）	—	74	応募

③特別展「自転車ヒストリー～夢と希望をペダルに乗せて～」

名称	「自転車ヒストリー～夢と希望をペダルに乗せて～」
期間	平成28年9月17日（土）～11月27日（日）（開催日数：62日）
会場	企画展示室
観覧者数	5,853人
趣旨	<p>かつて自転車は憧れであり、仕事に欠かせない移動手段だった。戦後のモータリゼーション後も暮らしを支える足として、近年では健康や生きがいの側面から新たな注目を集めている。本展は、自転車文化センター及び自転車博物館サイクルセンターの特別協力を得て、南予に伝わった我が国現存最古級の三輪自転車から現代まで、自転車が果たした役割とその時代背景の移り変わりを一堂に展示し、自転車の歴史や文化に触れることで、時代の流れの中で日本の自転車と愛媛の歴史がどのように関わり合ながら進展してきたかを再発見いただくことを目的とした。展示では写真撮影コーナーや情景再現、体験コーナーや自転車の思い出を書いていただく参加型コーナー等を設けた。</p> <p>本展は、「えひめいやしの南予博2016」地域企画イベントとして実施した。</p>
主催等	<p>主催 愛媛県歴史文化博物館 特別協力 （公財）シマノ・サイクル開発センター 自転車博物館サイクルセンター （一財）日本自転車普及協会 自転車文化センター</p> <p>後援 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛県自転車競技連盟・愛媛県自転車商協同組合・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや</p>



関連事業	1 関連講座
	<p>(1) 関連講座①「夢、そしてチャレンジ！タンデム自転車世界一周の経験から」 講師 宇都宮一成氏（NPOシクロツーリズムしまなみ） 日時 10月16日（日）13:30～15:00 会場 研修室</p> <p>(2) 関連講座②「大正6年、自転車遍路日記」 講師 井上淳氏（愛媛県教育委員会生涯学習課） 日時 10月30日（日）13:30～15:00 会場 研修室</p>
	2 関連イベント
	<p>(1) ボランティアによる紙芝居の実演 日時 11月20日（日）10:30～/13:00～</p> <p>(2) 学芸員による展示解説会 日時 9月17日（土）・10月9日（日）・11月20日（日） 13:30～14:30</p>
	3 関連展示
	<p>(1) 「弱虫ペダル原画展 原作漫画からアニメーションまで」 会場 こども歴史館 内容 特別展に関連し、自転車漫画「弱虫ペダル」の原画展を開催した。</p>

■展示資料一覧

1 自転車黎明期 明治～大正時代

ごあいさつ	—	1	
主要展示資料（映像）	—	1	
自転車黎明期 明治～大正時代	—	1	
明治浮世絵 新板車づくし	明治3年	1	自転車文化センター
明治浮世絵 流行車づくし	明治3年	1	自転車文化センター
東京高輪往来車盡行合之図	明治4年頃	1	自転車文化センター
築地ホテル館	明治2～4年	1	自転車文化センター
八幡浜に伝わっていた、日本現存最古級の三輪自転車	1860年代～1870年代	1	自転車博物館サイクルセンター
三輪自転車が発見された菊池清治邸（写真）	—	1	
三輪自転車に乗る七代菊池清治（写真）	—	1	個人・菊池清治邸を活かす会提供
三輪自転車説明映像	—	1	自転車博物館サイクルセンター・菊池清治邸を活かす会協力
ロシア人俘虜自転車競争絵葉書（写真）	明治38年	1	当館
道後公園で自転車競争をするロシア兵俘虜（写真）	明治38年	1	坂の上の雲ミュージアム
道後公園の自転車レース（パネル）	—	1	
ラージ号自転車	明治時代末期	1	自転車文化センター
ラージ号広告『松山案内』（写真）	明治42年	1	愛媛県立図書館
自転車にも税金が掛かっていた（パネル）	—	1	
自転車税導入の建議	明治17年	1	愛媛県議会事務局
自転車鑑札の様式『愛媛県報』	大正3年	1	愛媛県立図書館
『魔風恋風』	明治36年	1	当館
引札（川之江三好商店、自転車及び附属品）	明治時代末期	1	当館
自転車の写った宇和島追手通り（写真）	明治末期～大正前期か	1	当館
大正時代の自転車遍路（パネル）	—		
内藤真覚夫妻と自転車（写真）	大正6年	1	利生院
四国順拝日記	—	1	利生院

2 自転車の広がり 昭和初期

自転車の広がり 昭和初期	—	1	
大正～戦前の自転車台数の変遷	—	1	
吉田小学校で行われた天皇即位記念レース祝	昭和4年	1	自転車文化センター
自転車の写った大街道絵葉書（写真）	昭和初期	1	個人・当館保管
自転車の写った大街道絵葉書（写真）	昭和初期	1	個人・当館保管
自転車の写った八幡浜の商店街（拡大写真）	昭和10年	1	個人・当館保管
サイドカー付運搬車	昭和初期 1925-	1	自転車文化センター
小道を歩く（写真）	昭和11年	1	山内一郎氏撮影・当館
男子学生と女の子（写真）	昭和13年	1	山内一郎氏撮影・当館
松之越隧道前での記念写真（写真）	昭和15年	1	村上節太郎氏撮影・当館
昭和職業絵尽「出前持ち」	昭和14～16年	1	当館
永井刀専スケッチ「自転車の横で昼寝」	昭和5年	1	当館
昭和初期の軽快車（山口スポーツ）	昭和13年	1	自転車文化センター
木製自転車看板（ハナブサ号自転車・市川自転車店）	戦前	1	自転車文化センター
ボスター（富士自転車）	—	1	自転車文化センター
ボスター（富士チエン）	—	1	自転車文化センター
ボスター（鬼タイヤ）	—	1	自転車文化センター
ボスター（鬼タイヤ）	—	1	自転車文化センター
エキセルランプ（松下幸之助考案）	大正末期	1	自転車文化センター
ナショナルランプ（松下幸之助考案）	昭和初期	1	自転車文化センター
ヘッドマーク	戦前	20	自転車文化センター
オイル	昭和初期	1	自転車文化センター
平タイヤ	昭和初期	1	自転車文化センター
平タイヤ用ミシン	昭和初期	1	自転車文化センター
絵葉書「オメデタウ 元旦」	昭和12年	1	自転車文化センター
年賀状「南海コスター」	—	3	自転車文化センター
残暑見舞「島野鉄工所」	—	1	自転車文化センター
永井刀専自転車広告版画（写真）	昭和初期	18	当館

3 戦時体制の時代

戦時体制の時代	—	1	
自転車伝令『読売ニュース』	昭和14年	1	個人
絵葉書「雨中急迫」	—	1	自転車文化センター
自転車隊パレード（写真）	昭和15～16年頃	1	自転車文化センター
タイヤ・チューブの公定価格通知	昭和15年	1	自転車文化センター
自転車部品の配給伝票	昭和16年～19年	3	自転車文化センター
献金依頼及びタイヤ・チューブに関する通知	昭和19年	1	自転車文化センター
太平洋戦争末期製作ベル	—	1	自転車文化センター
木製にぎり	戦中	1	自転車文化センター
水口屋自転車店賞状	昭和15年	2	個人
農家遺族の手伝い（写真）	昭和16年	1	山内一郎氏撮影
厚生車（輪タク）（写真）	昭和36年	1	村上節太郎氏撮影

4 戦後の復興 昭和20年代

戦後の復興 昭和20年代	—		
軍需用ジュラルミンで作られた自転車（三菱十字号 1型）	昭和22年	1	自転車文化センター
十字号と学生（写真）	昭和24年	1	山内一郎氏撮影・当館
一番町通り（写真）	昭和28年	1	山内一郎氏撮影・当館
日本商工業別明細図之内松山市	昭和26年	1	当館
バビイ号	昭和25年	1	自転車博物館
日米交歓自転車競技大会（写真）	昭和26年	1	『写真でみる愛媛スポーツ史』
日米交歓自転車競技大会（写真）	昭和26年	1	『愛媛県体育史』
国体改修時の松山競輪場（写真）	昭和28年	1	村上節太郎氏撮影・当館
松山競輪場が描かれた地図	昭和26年	1	当館

5 経済成長のはじまり 昭和30年代

経済成長のはじまり 昭和30年代	—	1	
松山の自転車屋さん	昭和33年	1	山内一郎氏撮影・当館
木製看板（ブリヂストン自転車特約店）	—	1	自転車文化センター
ホーロー看板（自転車関係）	—	9	自転車文化センター
丸金自転車広告幕	—	1	自転車文化センター
法被（ミヤタ自転車）	—	1	自転車文化センター
ボスター（ケント号）	昭和29年頃	1	自転車文化センター
ボスター（mayam）メヤム	—	1	自転車文化センター
アルミ皿（丸石の自転車）	—	1	自転車文化センター
実用車	昭和初期	1	自転車文化センター
自転車整備道具各種	—	9	自転車文化センター
戦後日本の物流を支えた自転車（大国号）	昭和28年頃	1	自転車文化センター
自転車でリヤカーを引く風景（写真）	昭和33～34年頃	1	自転車文化センター
三角乗り（写真）	昭和35～36年頃	1	自転車文化センター
原動機付自転車（富士号+CycleBs31型）	昭和31年	1	自転車文化センター
光風自転車ケンコー号	昭和31年	1	自転車文化センター
サイクリングの様子（写真）	昭和31年	1	自転車文化センター
車道を走る自転車（パノラマ写真）	昭和36年	1	山内一郎氏撮影・当館
勝山通り（パノラマ写真）	昭和24年	1	山内一郎氏撮影・当館
県内の自転車がある風景（映像）	昭和20年代～40年代	20	村上節太郎氏、山内一郎氏撮影・当館
愛媛県の高校生による自転車レース（写真）	昭和33～34年頃	1	自転車文化センター
紙芝居屋さんは自転車に乗って（写真）	昭和30年頃	1	個人
紙芝居（写真）	昭和25年	1	日和佐初太郎氏撮影・個人
松山の紙芝居屋・大原定信氏（写真）	昭和40年代	2	個人
クイズ紙芝居	昭和30年代後半	3	個人
松山で使われた街頭紙芝居	昭和30年代～40年	40	個人
紙芝居の箱と舞台	昭和30年代か	1	個人
今上天皇御成婚記念献上車	昭和34年	1	自転車文化センター
今上天皇陛下（写真）	—	2	自転車文化センター
美智子妃御成婚記念献上車	昭和34年	1	自転車文化センター
美智子妃殿下（写真）	—	1	自転車文化センター

6 “ママチャリ”の誕生と発展

“ママチャリ”の誕生と発展	—	1	
山口自転車スマートレディー	昭和31年	1	自転車文化センター
スマートレディ（写真）	—	1	自転車文化センター
スマートレディーカタログ（写真）	—	1	自転車文化センター
スマートレディに乗る女性（写真）	—	1	自転車文化センター
ママチャリ（ヤマハミニサイクル）	昭和46年頃	1	自転車文化センター
チャイルドシートの原型車（丸石自転車 ふらつかーず）	昭和62年	1	自転車文化センター
ふらつかーず（写真）	—	1	自転車文化センター
チャイルドシート原型車カタログ（写真）	—	1	自転車文化センター

7 あこがれの子ども自転車

あこがれの子ども自転車	—	1	
仮面ライダー	昭和55年	1	自転車文化センター
キキララ	昭和58年	1	自転車文化センター
電子フラッシャー付自転車（ワイルドフラッシュ）	昭和46年	1	自転車博物館
電子フラッシャー付ジュニアスポーツ車広告（少年マガジン裏表紙）	—	1	個人
電子不ラッシャー付ジュニアスポーツ車広告（写真）	—	1	自転車博物館
E.T. BMX	昭和58年	1	自転車文化センター
映画「E.T.」ポスター	昭和58年	1	自転車文化センター
自転車マンガの金字塔・『サイクル野郎』愛媛編を読もう	—	1	
『サイクル野郎』29巻・30巻（愛媛編）	復刻版	1	当館

8 “20キロ文明”の提唱者・真鍋博

“20キロ文明”の提唱者・真鍋博	—	1	
真鍋博（写真）	—	1	愛媛県立図書館
自転車に乗る真鍋博（写真）	—	1	愛媛県立図書館
『自転車讃歌』抜粋	—	1	
『自転車讃歌』	昭和48年	1	愛媛県立図書館
ブレイボーイ 1974年1月29日号	昭和49年	1	愛媛県立図書館
74 BRIDGESTONE BICYCLE ブリヂストン自転車カタログ	昭和49年	1	愛媛県立図書館
ブリヂストン自転車 創立30周年会社概要	昭和55年	1	愛媛県立図書館
AGE CYCLE 幼児・子供車 ミヤタ自転車	1970年代	1	愛媛県立図書館
第10回日本交通科学協議会総会資料	昭和49年	2	愛媛県立図書館
ヤングレディ 1973年10月1日号	昭和48年	1	愛媛県立図書館
毎日ライフ 1972年12月号	昭和47年	1	愛媛県立図書館

9 自転車の広がり 昭和40年代～50年代

自転車マンガの金字塔・『サイクル野郎』愛媛編を読もう	—	1	
『サイクル野郎』29巻・30巻	復刻版	1	当館
自転車の広がり 昭和40年代～50年代	—	1	
カマキリ（アロートレーディング）	平成16年	1	自転車博物館
マウンテンバイク（新家工業 MUDDY FOX）	昭和57年	1	自転車文化センター
小径折りたたみ自転車（ブリヂストンサイクル ワンタッチピクニカOPC12B）	昭和56年	1	自転車文化センター
新居浜市の商店街（写真）	昭和43年	1	村上節太郎撮影・当館
今治銀座（写真）	昭和40年	1	村上節太郎撮影・当館
卯之町駅前（写真）	昭和43年	1	村上節太郎撮影・当館
新居浜市自転車道（写真）	昭和43年	1	
大三島橋自転車路（写真）	—	2	
現代、そして未来へ 昭和60年代～	—	1	
電動アシスト自転車（ヤマハパス）	平成5年	1	自転車博物館
コンフォートバイク（シマノ）	平成19年	1	自転車博物館

10 体験してみよう！

体験してみよう！	—	1	
ロードバイクの進化を体験しよう	—	1	
現代のロードバイクフレーム	平成28年	1	自転車博物館
ダイナモ比較体験	—	1	自転車博物館
ヘルメット（体験用）	平成27年	4	愛媛県教育委員会高校教育
ヘルメットポスター	平成28年	2	愛媛県教育委員会高校教育
ヘルメット事故写真パネル	平成28年	2	愛媛県警察提供
はじめませんか？自転車と健康のいい関係ポスター	平成28年	10	環境政策課提供
血圧計	平成28年	1	当館
自転車でエコ通勤ポスター	平成28年	1	環境政策課提供
シェア・ザ・ロードポスター	平成28年	1	防災消防安全課提供
正しい自転車通行ポスター	平成28年	2	愛媛県警察提供

11 自転車新文化

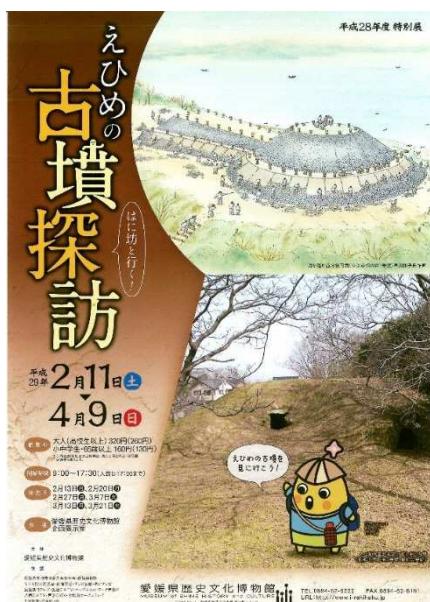
自転車新文化	—	1	
愛媛マルゴト自転車道 P R 映像	プロジェクター投影	1	自転車新文化推進室提供
愛媛マルゴト自転車道 南予6コース	—	7	観光物産課提供
あなたの自転車ヒストリー想い出コーナー	—		
協力者一覧	—		

12 特設コーナー

特設コーナー「世界の自転車切手」	—		
世界の自転車切手	—	一式	自転車博物館
特設コーナー「えひめ・自転車の達人たち」	—		
門田基志氏	—		
門田基志氏の自転車	—		ジャイアント
門田基志氏のウェア	—		ジャイアント
門田基志氏活動写真	—	1	ジャイアント提供
門田基志氏受賞メダル	—		ジャイアント
門田基志氏の活動（映像）	—		自転車新文化推進室提供
宇都宮一成・トモコ氏の活動（映像）	—		NPOシクロツーリズムしまなみ提供
宇都宮一成・トモ子氏	—		NPOシクロツーリズムしまなみ提供
世界一周したタンデム自転車	—		NPOシクロツーリズムしまなみ提供
世界各地の風景と人々（写真）	—	6	NPOシクロツーリズムしまなみ提供

④特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」

名 称	「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」
期 間	平成29年2月11日（土）～4月9日（日）（開催日数：52日）
会 場	企画展示室
観覧者数	3,219人
趣 旨	<p>近年、古墳めぐりが歴史ブームの一つとして人気上昇中です。愛媛県内にも約2,000基の古墳が残存しています。盗掘や開発などで破壊され、築造時の状況を残す古墳が少ないと、県内でも千数百年を経た現在に姿を伝え、史跡整備や公園整備の一環として見学できる古墳が増えています。</p> <p>本展では、当館のマスコットキャラクター「はに坊」がナビゲーターとして、県内の古墳をわかりやすく、解説します。県内の歴史・考古学に関心のある方だけでなく、児童・生徒のみなさんの歴史学習にも役立てていただくことを目的とする。</p>
主催等	<p>主催 愛媛県歴史文化博物館 後援 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや</p>



関連事業	1 関連講座
	(1) 関連講座①「えひめの古墳探訪」のみどころ 講師 富田尚夫(当館専門学芸員) 日時 2月18日（土）13:30～15:00 会場 研修室
	(2) 関連講座②「えひめの埴輪を探る」 講師 山内英樹氏氏(松山市教育委員会) 日時 3月4日（土）13:30～15:00 会場 研修室
	(3) 関連講座③「東予の古墳探訪」 講師 富田尚夫(当館専門学芸員) 日時 3月12日（日）8:00～17:00 場所 今治市相の谷古墳群他
2 展示解説	
日時 2月26日（日）・3月26日（日）13:30～14:30 会場 企画展示室	
3 イベント 「はに坊の発掘！古墳ケーキ」展示期間中の土・日・祝 13:00～15:00	

■展示資料一覧

項目	資料名	所蔵者	備考
I プロローグ 古墳探訪の世界へ	ゴーランド肖像写真	造幣博物館	
	ゴーランドコレクション写真	明治大学博部館	
	横地石太郎肖像写真	金沢ふるさと偉人館	
	横地石太郎氏名刺	京都大学総合博物館	
	横地石太郎氏採集遺物（西条市）須恵器横瓶・ハソウ・坏身・坏蓋	京都府立鴨沂高校	
	横地石太郎氏採集遺物（松山市）須恵器子持ち脚付長頸壺・坏身・坏蓋・円筒埴輪	京都府立鴨沂高校	
	長塚古墳出土馬形埴輪	京都大学総合博物館	
	長塚古墳出土人物埴輪	京都大学総合博物館	
	長塚古墳出土鞠形埴輪	京都大学総合博物館	
	長塚古墳出土形象埴輪	京都大学総合博物館	
II 南予の古墳探訪	明治29年松山中学卒業写真	愛媛県立松山東高等学校	
	笠置峠古墳空撮写真	西予市教育委員会	
	小森古墳近景写真	西予市教育委員会	
	小森古墳遠景写真	愛媛県立図書館	
	小森古墳採集土師器（谷本保山コレクション）	八幡浜市教育委員会	
	岩木赤坂古墳調査時写真	西予市教育委員会	
	岩木赤坂古墳採集眉庇付冑片・短甲片・鎧片（写真）	西予市教育委員会	
	大阪府野中古墳出土眉庇付冑（複製）	大阪府立近づ飛鳥博物館	参考資料
	河内奥ナルタキ1号墳調査時写真	西予市教育委員会	
	河内奥ナルタキ1号墳出土鉄刀・足金物他	西予市教育委員会	
	坂戸古墳群採集須恵器	西予市教育委員会	
	坂戸古墳群採集鉄製品	個人/当館（保管）	
	樫木駄場古墳採集須恵器	西予市教育委員会	
	阿藏古墳発見時写真	大洲市教育委員会	
III 中予の古墳探訪	阿藏古墳発見時遺物写真	大洲市教育委員会	
	阿藏古墳出土須恵器提瓶他	大洲市教育委員会	
	(伝) 阿藏古墳出土鉄刀・刀子・鉄鎌・耳環	大洲城山郷土館	
	(伝) 阿藏古墳出土鶴形埴輪	関西大学博物館	重要美術品、登録有形文化財
	田合1号墳調査時写真	大洲市教育委員会	
	田合1号墳出土須恵器・土師器・耳環・鉄製品	大洲市教育委員会	
	上三谷出土三角縁獸文帶四神四獸鏡	愛媛県教育委員会/当館	
	伊予市上三谷銅鏡採集地写真	当館	
	靈昌寺旧境内図写真	当館	
	吹上の森1号墳出土方格獸文鏡・筒型銅器・紡錘車形石製品	伊予市教育委員会	伊予市指定文化財
III 中予の古墳探訪	猪の窪古墳出土鑿・鋸先・鋸・鉄鎌・鉄斧・鑿・鉗子・刀子・鉄鎌・鉄劍	伊予市教育委員会	伊予市指定文化財
	猿ヶ谷2号墳調査時写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	猿ヶ谷2号墳出土 f 字形鏡板付轡・大刀・須恵器	愛媛県教育委員会/当館	
	上三谷1号墳調査時写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	上三谷1号墳出土圭頭大刀・倣製神獸鏡・須恵器	愛媛県教育委員会/当館	
	大下田2号墳調査時写真	当館	
	大下田2号墳出土須恵器	愛媛県教育委員会/当館	
	朝日谷2号墳調査時写真	松山市立埋蔵文化財センター	

	朝日谷2号墳出土二禽二獸鏡・大刀・銅鏃・鉄鏃・土師器二重口縁壺	松山市立埋蔵文化財センター	松山市指定文化財
	朝日谷2号墳遠景写真	当館	
	映像「葉佐池古墳ものがたり」	松山市教育委員会	
	葉佐池古墳公園遠景写真	当館	
	葉佐池古墳調査時写真	松山市立埋蔵文化財センター	
	葉佐池古墳出土須恵器子持ち器台・短頸壺・坏身・坏蓋・ハソウ・ハマグリ・鉄鏃・鉄斧・刀子他	松山市立埋蔵文化財センター	
	向井古墳調査時写真	東温市教育委員会	
	向古墳出土坏・高坏・脚付広口壺・短頸壺・平瓶・脚付子持壺・広口壺・鉄鏃・鉄斧・刀装具・刀子	東温市教育委員会	
	川上神社古墳遠景	当館	
	川上神社古墳出土辻金具・轡・礎金具・居木飾り金具・鐘形鏡板・鐘形杏葉・花弁形杏葉・須恵器高坏・蓋・高坏蓋・台付広口壺・台付ハソウ・台付子持壺	川上神社	愛媛県指定文化財
IV 東予の古墳探訪	妙見山1号墳遠景空撮写真	今治市教育委員会	
	妙見山1号墳出土斜縁四獸鏡写真	今治市教育委員会	
	妙見山1号墳出土伊予型特殊器台と二重口縁壺写真	今治市教育委員会	
	高橋仏師1号墳全景	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	高橋仏師1号墳第2主体部遺物出土状況	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	高橋仏師1号墳第2主体部出土鉄鏃	愛媛県教育委員会/当館	
	相の谷1号墳調査時写真	当館	
	相の谷1号墳出土禽獸画象鏡・獸紋鏡・円筒埴輪・壺形埴輪	愛媛県教育委員会/当館	
	古谷犬山谷古墳遠景写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	古谷犬山谷古墳北石棺調査写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	古谷犬山谷古墳南石棺調査写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	古谷犬山谷古墳南石棺調査写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	古谷犬山谷古墳出土鉄刀・須恵器甕・有蓋高坏	愛媛県教育委員会	
	正光寺山古墳調査時写真	新居浜市教育委員会	
	正光寺山4号墳石室写真	新居浜市教育委員会	
	正光寺山3号墳出土須恵器坏身・提瓶・平瓶	新居浜市教育委員会	新居浜市指定文化財
	正光寺山4号墳出土須恵器直口壺・把手付椀・土師器直口壺・素環鏡板付轡	新居浜市教育委員会	新居浜市指定文化財
	経ヶ岡古墳調査時写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
V-① 古墳時代の暮らしの変化	経ヶ岡古墳出土胡鎌金具・心葉形杏葉・須恵器高坏	愛媛県教育委員会/当館	
	宇摩向山古墳近景写真	四国中央市教育委員会	
	宇摩向山古墳1号石室内部写真	四国中央市教育委員会	
	宇摩向山古墳(伝)1号石室出土遺物写真	四国中央市教育委員会	
	松木広田遺跡S101完掘写真	今治市教育委員会	
	松木広田遺跡S101層遺物検出写真	今治市教育委員会	
	松木広田遺跡S101出土土師器壺・甕・鉢・高坏・小型器台・製塩土器	今治市教育委員会	
	樽味四反地遺跡9次調査SB102カマド及び甕出土状況写真	松山市立埋蔵文化財センター	

	樽味四反地遺跡9次調査 S B 102拡張後遺物出土状況写真	松山市立埋蔵文化財センター	
	樽味四反地遺跡9次調査 S B 102出土土師器甕・高坏・鉢・甌・製塙土器・須恵器短頸壺・ガラス玉	松山市立埋蔵文化財センター	
	長網 I 遺跡 S I 8完掘状況写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	長網 I 遺跡 S I 8出土土師器甕・須恵器坏身・坏蓋	愛媛県教育委員会	
	長網 I 遺跡 S I 2完掘状況写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	長網 I 遺跡 S I 2出土須恵器・土師器甕・鉢・須恵器坏身	愛媛県教育委員会	
V-② えひめの埴輪	相の谷 1号墳出土円筒埴輪	愛媛県教育委員会/当館	
	船ヶ谷向山古墳出土円筒埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	播磨塚天神山古墳出土円筒埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	二ツ塚古墳出土円筒埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	高橋仏師1号墳出土円筒埴輪	愛媛県教育委員会/当館	
	播磨塚天神山古墳出土朝顔形埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	斎院茶臼山古墳出土朝顔形埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	相の谷 1号墳出土朝顔形埴輪	愛媛県教育委員会/当館	
	船ヶ谷向山古墳出土馬形埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	岩子山古墳出土馬形埴輪	愛媛大学教育学部附属中学校	
	高橋仏師 1号墳出土鶴形埴輪	当館	
	船ヶ谷向山古墳出土水鳥形埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	四ツ手山古墳出土鶴形埴輪	当館	
	四ツ手山古墳出土鹿形埴輪	当館	
	出土地不詳人物埴輪	関西大学博物館	登録有形文化財
	岩子山古墳出土人物埴輪	愛媛大学教育学部附属中学校	
	大角藏古墳出土人物埴輪	伊予市教育委員会	伊予市指定文化財
	播磨塚天神山古墳出土盾形埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
	播磨塚天神山古墳出土家形埴輪	松山市立埋蔵文化財センター	
V-③ 韓半島からもたらされた 土器	小野周辺出土陶質土器長頸壺	松山市立埋蔵文化財センター	
	樹之本古墳出土陶質土器長頸壺	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	
	朝倉出土陶質土器短頸壺	今治市朝倉ふるさと美術古墳館	
	伊勢山大塚出土陶質土器短頸壺	個人	
	城ヶ谷古墳出土有蓋高坏	今治市朝倉ふるさと美術古墳館	
	船ヶ谷遺跡4次調査出土陶質土器高坏形器台	松山市立埋蔵文化財センター	
	伊勢山大塚出土陶質土器台付長頸壺	個人	
	伊勢山大塚出土陶質土器長頸壺	個人	
	猿ヶ谷 2号墳出土陶質土器小型器台・広口壺	愛媛県教育委員会/当館	
V-④ 装身具の世界	正光山1号墳出土歩搖付金銅製品	新居浜市教育委員会	新居浜市指定文化財
	東宮山古墳出土金銅冠(復元)	当館	
	経ヶ岡古墳出土金銅製品	愛媛県教育委員会/当館	
	相の谷 9号墓(墳)出土玉類	愛媛県教育委員会/当館	
	高橋仏師4号墳出土玉類	愛媛県教育委員会/当館	

河内奥ナルタキ1号墳出土空玉	西予市教育委員会	
経ヶ岡古墳出土空玉	愛媛県教育委員会/当館	
正光寺山1号墳出土空玉	新居浜市教育委員会	新居浜市指定文化財
正光寺山2号墳出土空玉	新居浜市教育委員会	新居浜市指定文化財
四ツ手山古墳出土水晶製玉類	愛媛県教育委員会/当館	
猿ヶ谷2号墳出土耳環	愛媛県教育委員会/当館	
片山1号墳出土耳環	愛媛県教育委員会/当館	
経ヶ岡古墳出土中空耳環	愛媛県教育委員会/当館	
片山4号墳出土土製丸玉	愛媛県教育委員会/当館	
片山4号墳出土ガラス玉	愛媛県教育委員会/当館	
高橋仏師1号墳出土銅鉗	愛媛県教育委員会/当館	
VI エピローグ 古墳から何がわかるの？	相の谷古墳群杉谷支群3号墳出土人骨写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター
	原池遺跡出土人骨写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター
	二の谷2号墳出土人骨写真	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター
	猪の窪古墳出土A号人骨写真	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土B号人骨写真	伊予市教育委員会
	葉佐池古墳1号石室A号人骨写真	松山市埋蔵文化財センター
	葉佐池古墳1号石室C号人骨写真	松山市埋蔵文化財センター
	東山鶯ヶ森2号墳出土人骨A体写真	松山市埋蔵文化財センター
	経ヶ岡古墳石棺出土人骨	愛媛県教育委員会/当館

⑤テーマ展「祭礼絵巻—描かれた南予の祭礼—」

名 称	「祭礼絵巻—描かれた南予の祭礼—」
期 間	平成28年4月23日（土）～8月31日（日）
会 場	文書展示室
趣 旨	特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」の関連展示として、常設展（文書展示室）でも祭り資料を公開した。「大洲八幡神社祭礼図」（初公開・江戸時代の大洲秋祭り図）、「八幡宮御祭礼画図」（初公開・県内現存最古の吉田秋祭り絵巻）や県外から借用した「宇和津彦神社祭礼絵巻」（里帰り展示・江戸時代の宇和島の祭礼絵巻）を公開し、江戸時代から戦前の愛媛各地の祭りの歴史・文化を紹介した。



■ 展示資料一覧

資料名	形態	所蔵者等
大洲八幡神社御旅之図	絵巻	大洲郷土館蔵
宇和津彦神社祭礼絵巻（末広本）	絵巻	個人蔵
八幡宮御祭礼画図	絵巻	当館蔵
吉田祭礼絵巻（利根本）	絵巻	個人蔵
吉田祭礼絵巻（中野本）	絵巻	当館蔵
吉田祭礼絵巻（栗田本）	絵巻	当館蔵
吉田祭礼絵巻（青木本）	絵巻	個人蔵・当館保管
大江山の酒呑童子	立体	三島神社（宇和島市）蔵

⑥テーマ展「発掘 南予の遺跡Part 3－考古収蔵庫に眠る南予の宝－」

	名 称	「発掘 南予の遺跡Part 3－考古収蔵庫に眠る南予の宝－」
	期 間	平成28年4月23日(土)～平成29年2月26日(日)(開催日数: 264日)
	会 場	考古展示室
	趣 旨	<p>「発掘 南予の遺跡」展は、これまでにも平成18～19年度と23～24年度に実施しており、本展が3回目の開催となったが、今回は、えひめいやしの南予博2016・関連テーマ展「発掘 南予の遺跡 Part 3－考古収蔵庫に眠る南予の宝－」として、当館が収蔵している発掘調査による出土品はもちろん、これまで当館に寄贈・寄託いただいた南予地域関連の貴重な資料もあわせて展示し、こうした考古資料をとおして南予地域の歴史を紹介した。</p> <p>また、平成27年度に実施した考古資料相互活用促進事業で、東京国立博物館と奈良国立博物館へ貸出していた考古資料についても合わせて展示を行った。</p>



■ 展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
導入部 考古収蔵庫に保管されている 学芸員おすすめの一品	東峰遺跡第4地点出土遺物(AT下位の石器群) 大久保遺跡出土舶載鉄器 土壇原北遺跡出土大型器台 高橋仏師1号墳鶴形埴輪 経ヶ岡古墳f字形鏡板付轡 大小谷谷窯跡出土円面硯 新谷森ノ前遺跡出土木製品(広鍬の製作工程がわかる資料)	愛媛県教育委員会
第1部 発掘 南予の遺跡Part 3 －考古収蔵庫に眠る南予の宝－	伊予市・高見I遺跡出土ナイフ形石器、角錐状石器、剥片、石核、縄文土器、石鏃ほか 内子町・水戸森遺跡出土ナイフ形石器、接合資料 大洲市・大洲城三之丸侍屋敷跡出土備前系陶磁器、唐津大皿、備前焼大甕ほか 八幡浜市・ウラショウジ遺跡出土備前焼大甕、短刀、土師器皿 西予市・上井遺跡出土弥生土器 西予市・常定寺遺跡出土縄文土器、石鏃ほか 西予市・音地遺跡出土土師器ほか 西予市・下川遺跡出土ナイフ形石器、石核、剥片ほか 宇和島市・熱田城跡出土土師器ほか 宇和島市・岩倉城跡出土陶磁器、備前焼大甕、土師質土器ほか 宇和島市・板島城跡出土陶磁器、天目茶碗、茶臼、碁石ほか 宇和島市・柿の木西法寺遺跡出土縄文土器、石鏃ほか 宇和島市・中駄場遺跡出土縄文土器、石鏃、スクレイパー、石皿、磨石、石核、剥片ほか 鬼北町・豊永地区採集兩頭石斧 松野町・真土遺跡採集石斧 愛南町・平城貝塚出土縄文土器、骨角器、スクレイパーほか 愛南町・和口遺跡採集ナイフ形石器、石核、剥片 愛南町・広見遺跡採集石鏃、剥片	愛媛県教育委員会
第2部 平成27年度相互貸借事業に伴い 東京・奈良国立博物館で 展示された出土品	松山市・宮前川遺跡群出土弥生土器、古式土師器、小型模造土器、卜骨、土製勾玉、絵画土器ほか 西条市・真導廃寺跡出土瓦、奈良二彩土器 西条市・別名端谷遺跡出土銅印	愛媛県教育委員会

⑦テーマ展「南予の裂織」

名 称	えひめいやしの南予博2016関連イベント「南予の裂織」
期 間	平成28年7月16日（土）～8月31日（日）（開催日数：45日）
会 場	文書展示室
趣 旨	<p>裂織は、古木綿などを糸状に裂き、緯糸として織り込んだ織物やその技法をいいます。古布から新たな布を再生するリサイクル織物である裂織の歴史はすでに江戸時代に確認され、丈夫で保温性があることから、主に東北や日本海沿岸地方で仕事着として用いられてきました。愛媛県南予地方には佐田岬半島を中心として、山間地域などにも伝統的な裂織の技法で作られた手織りの着物や帯類などが確認されています。四国や太平洋側地域における古い時代の裂織はあまり現存していないため、佐田岬半島を中心とした愛媛県南予地方の裂織は貴重な民俗資料として全国的に注目されています。</p> <p>本展では当館がこれまで収集してきた佐田岬半島と南予山間地域の裂織コレクション（仕事着等）をとりあげ、南予地方に華開いた裂織文化について紹介します。また、当館友の会「裂織クラブ」による裂織の作品もあわせて紹介します。</p> <p>本展を通じて、最後まで布を捨てることなく活用した先人のモノを慈しむ心や、次々に新たな用途へと甦らせていく創作的な手仕事の技である裂織の魅力の一端に触れていただければ幸いです。</p>



■ 展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
①佐田岬半島の裂織	伊方町九町の裂織の仕事着「ツヅレ」	当館
	伊方町九町の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町九町の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町九町の裂織の仕事着「ソデツヅレ」	
	伊方町大久の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町田部の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町神崎の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町名取の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町志津の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	裂織の仕事着でカルイカゴを背負った女性（復元）	
	伊方町釜木の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町平磯の裂織の仕事着「ツヅレ」	
	伊方町二名津の裂織の仕事着「オリコ」	
	伊方町三崎の裂織の仕事着「オリコ」	
	裂織姿の女性（村上節太郎撮影、写真パネル）	
	伊方町与修の裂織の子ども着物「オリコ」	
	伊方町串の裂織の仕事着「オリコ」	
	裂織の材料（経糸、緯糸、古木綿布）	
	仕立て途中の裂織の反物	
	佐田岬半島で裂織を織っていた高機（写真パネル）	
佐田岬半島各地の裂織の帶		

②南予山間地域の裂織	西予市野村町惣川の仕事着「オリコツヅレ」	当館
	鬼北町大宿の裂織の帯	
	宇和島市の裂織の帯	
③歴博友の会「裂織クラブ」による成果作品	裂織林檎	友の会裂織クラブ
	裂織林檎が実るまで(緋色の絹布)	友の会裂織クラブ
	裂織のタペストリー	友の会裂織クラブ
	裂織のポーチ	個人
	裂織のバッグ	個人
	裂織のリュックサック	個人

⑧テーマ展「南予の戦国乱世」

	名 称	「南予の戦国乱世—館蔵品を中心に—」
	期 間	平成28年9月17日（土）～11月27日（日）（開催日数：62日）
	会 場	文書展示室
	趣 旨	<p>戦国時代、伊予は強力な戦国大名が生まれなかったこともあり、頻繁に周辺からの干渉を受けました。なかでも南予は、道後の河野氏をはじめ、毛利氏、長宗我部氏、大友氏らの勢力争いの境目となり、戦乱が相次ぎました。近年、戦国時代に対する関心が全国的な高まりを見せる中で、伊予の研究も進み、西瀬戸地域はもとより中央の足利・織田・豊臣の各政権も交えた幅広い視野から、足利義昭が毛利氏・長宗我部氏による上洛援助を期待して伊予・土佐の和睦を斡旋したことや、信長や秀吉の四国政策をめぐって長宗我部氏や毛利氏との間で伊予領有権が争点とされたことなど、伊予が日本全体の歴史に深く関わっていた様子も明らかになりつつあります。</p> <p>本展では、館蔵品を中心に南予の戦国史にまつわる古文書や武具等の関連資料を紹介するとともに、あわせて最近発見され織田信長・足利義昭・長宗我部元親らの関係を知る上で非常に興味深いとして全国的に話題を呼んでいる、林原美術館（岡山市）所蔵「石谷家文書」を特別に出品し、乱世の南予を振り返りました。</p>



■展示資料一覧

資 料 名	形 態 数 量	所蔵者等
ごあいさつ	解説パネル	
喜多郡の戦雲	解説パネル	
河野通直（弾正少弼）書状写	巻子 1	西禅寺・当館保管
河野牛福宛行状「柁谷文書」	古文書 1	当館
河野通直感状「柁谷文書」	古文書 1	当館
河野通直感状「柁谷文書」	古文書 1	当館
一条兼定書状「柁谷文書」	古文書 1	当館
高森城現況	写真パネル	当館撮影
高森城縄張図	パネル	個人作成
河野通直感状	古文書 1	当館
花瀬城現況	写真パネル	当館撮影
花瀬城縄張図	パネル	個人作成
毛利輝元書状	掛軸 1	当館
瀧之城現況	写真パネル	当館撮影
瀧之城縄張図	パネル	個人作成
紋柄威五枚胴具足	甲冑 1	個人・当館保管
流旗（久保家伝来）	旗 1	個人・当館保管
河野通直書状写『古簡雜纂』	写真パネル	国立国会図書館
宇和郡の戦雲	解説パネル	
河野通直感状写「高串土居家文書」	掛軸 1	個人・当館保管
河野通直感状写「高串土居家文書」		個人・当館保管

某消息写「高串土居家文書」	掛軸 1	個人・当館保管
浦野奎助奉書写「高串土居家文書」		個人・当館保管
岡本城現況	写真パネル	当館撮影
岡本城縄張図	パネル	個人作成
大森城現況	写真パネル	当館撮影
大森城縄張図	パネル	個人作成
清良記	冊31	個人・当館保管
紺糸威二枚胴具足	甲冑 1	宇和島市教育委員会・当館保管
石城・竹城絵図	絵図 1	当館
石城縄張図	パネル	個人作成
西園寺公広安堵状写「皆田宇都宮家文書」	巻子 1	個人・当館保管
西園寺公広安堵状写「皆田宇都宮家文書」		個人・当館保管
西園寺公広官途書出写「皆田宇都宮家文書」		個人・当館保管
流旗(皆田宇都宮家伝来)	旗 1	個人・当館保管
黒瀬城現況	写真パネル	当館撮影
黒瀬城縄張図	パネル	個人作成
松葉城址	写真パネル	個人蔵・当館保管
西園寺公広書状	写真パネル	京都大学総合博物館・東京大学史料編纂所提供
西園寺公広座像	木像 1	光教寺・当館保管
伊予と土佐の和睦交渉	解説パネル	
石谷氏と長宗我部氏	小解説パネル	
真木島昭光書状「石谷家文書」	巻子 1	林原美術館
中島重房・忠秀書状「石谷家文書」	巻子 1	林原美術館
小林家孝書状「石谷家文書」		林原美術館
小早川隆景書状「石谷家文書」		林原美術館
乱世の記憶	解説パネル	
宇和旧記	冊 2	当館
吉田古記	冊 1	当館
南海治乱記	冊 1	当館
予陽郡郷俚諺集	冊 1	当館
愛媛面影	冊 1	当館
萩森城現況	写真パネル	当館撮影
萩森城縄張図	パネル	個人作成
菅田城現況	写真パネル	当館撮影
菅田城縄張図	パネル	個人作成
鳥坂城現況	写真パネル	当館撮影
鳥坂城縄張図	パネル	個人作成
陣ヶ森城現況	写真パネル	当館撮影
陣ヶ森城縄張図	パネル	個人作成
白木城現況	写真パネル	当館撮影
白木城縄張図	パネル	個人作成
常盤城現況	写真パネル	当館撮影
常盤城縄張図	パネル	個人作成

⑨テーマ展「松山城下図屏風」

	名 称	「松山城下図屏風」
	期 間	平成28年12月20日(火)～平成29年1月29日(日) (開催日数: 31日)
	会 場	企画展示室
	趣 旨	<p>「松山城下図屏風」は紙本著色の四曲一双の屏風で、縦1m80cm、横6mを超える大画面に、松山城と城下町が西から俯瞰して描かれています。武家屋敷、町屋の1軒1軒にいたるまで、飛んでいる鳥の視点から江戸時代の松山城下を捉えた精密な鳥瞰図といえます。</p> <p>本テーマ展では、「松山城下図屏風」に加えて、松山城主であった加藤家、蒲生家、久松松平家に関わる資料や松山城の絵図を取り上げ、城下の変遷を辿りました。また、武家屋敷、町屋、寺社を描いた絵図も展示し、屏風の描写と比較することで、「松山城下図屏風」が細部にいたるまで写実性を備えていたことを紹介しました。</p>



■展示資料一覧

資 料 名	形 態 数 量	所蔵者等
ごあいさつ	出力紙	
松山城	解説パネル	
緋色段塗二枚胴具足（松平定功甲冑）	甲冑1	当館
加藤嘉明肖像（複製）	写真パネル	複製当館・原資料藤栄神社
豊臣秀吉朱印状	古文書1	当館
前松山城主蒲生忠公肖像（松山紀念絵はがき）	写真パネル	当館
蒲生忠知黒印状	古文書1	当館
松平定行書状	掛軸1	当館
蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図	絵図1	当館
幕府隠密松山城見取図	絵図1	伊予史談会
公儀隠密探索書	冊子1	伊予史談会
与州松山本丸図	写真パネル	甲賀市水口図書館
松山城本丸跡検出遺構図	小解説パネル	松山市教育委員会
松山城下町寛永図	絵図1	個人・当館保管
松山城下図屏風	解説パネル	
松山城下図屏風	大形出力2	
屏風の貼札など	パネル2	
松山城下図屏風	屏風2	当館
天守と本丸	解説パネル	
松山城細図	絵図1	伊予史談会
松山城本壇（松山城下図屏風）	写真パネル	当館

松山城本壇現況写真	写真パネル	松山市シティプロモーション推進課
二の丸と三の丸	解説パネル	
松山城本丸二の丸図	絵図 1	個人・当館保管
二之御丸全図	絵図 1	伊予史談会
御三丸図	絵図 1	伊予史談会
三の丸と西の丸（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
松山城下町嘉永図	絵図 1	個人・当館保管
松山城下町幕末図	絵図 1	個人・当館保管
松山城郭地籍図	絵図 1	個人・当館保管
天守（絵はがき）	写真パネル	当館
北隅櫓（絵はがき）	写真パネル	当館
戸無門（絵はがき）	写真パネル	当館
筒井門（絵はがき）	写真パネル	当館
乾門（絵はがき）	写真パネル	当館
北の郭（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
北の郭写真	写真パネル	松山市教育委員会
武家屋敷	解説パネル	
家老の屋敷（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
村治次兵衛屋敷図	絵図1	個人・当館保管
松山城三之丸跡 侍屋敷遺構平面模式図	小解説パネル	松山市教育委員会
日下部要人屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
佐治権平屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
内藤資一郎屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
天岸樹玄屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
池田正太郎屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
玉井九平屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
長尾半藏屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
長屋左右馬屋敷絵図	絵図 1	個人・当館保管
勝田道藏屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
正岡子規が住んだ屋敷の絵図	小解説パネル	
正岡隼太屋敷図	絵図 1	個人・当館保管
番町遺跡2次調査出土品	一式	愛媛県教育委員会
城下と周辺の寺社	解説パネル	
法龍寺絵図	絵図 1	個人・松山市教育委員会保管
法龍寺（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
味酒社惣絵図	絵図 1	個人・松山市教育委員会保管
味酒社（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
味酒神社祭礼神輿宮出之図	掛軸 1	個人・当館保管
伊予国松山在勤中并道中往返日記	冊子 1	当館
千秋寺惣絵図	絵図 1	個人・松山市教育委員会保管
千秋寺（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
千秋寺古絵図	掛軸 1	千秋寺
千秋寺全景	写真パネル	当館
千秋寺大雄殿	写真パネル	当館
龍隱寺平絵図	絵図 1	個人・松山市教育委員会保管
龍隱寺（松山城下図屏風）	写真パネル	当館

法華寺惣絵図	絵図 1	個人・松山市教育委員会保管
法華寺（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
天徳寺見取地図（龍隱天徳二寺記録）	絵図 1、冊子 1	伊予史談会
天徳寺（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
城下町の町屋建築	解説パネル	
古町の町並み（城下図屏風）	写真パネル	当館
八蔵屋弥市左衛門屋敷図	絵図 1	個人・松山市教育委員会保管
松山藩旧家記録	典籍 2	伊予史談会
松前町三丁目の商家	写真パネル	当館
松前町三丁目の商家	写真パネル	当館
城下町から近代都市へ	解説パネル	
松山城からの俯瞰	大形出力	個人
松山道後御案内（吉田初三郎画）	大形出力	当館
松山市鳥瞰図	大形出力	当館
松山道後名所図会 吉田初三郎画	大形出力	当館
伊予鉄松山駅の上棟式	写真パネル	当館
改築された伊予鉄松山駅	写真パネル	当館
松山市駅	写真パネル	当館
石手川付近の坊っちゃん列車	写真パネル	当館
後ろ押しの蒸気機関車	写真パネル	当館
松山藩参勤交代行列図	解説パネル	
常盤の面影	巻子 1	個人

⑩テーマ展「没後50年 永井刀専展—商業デザイナーの先駆者—」

	<p>名 称 「没後50年 永井刀専展—商業デザイナーの先駆者—」</p> <p>期 間 平成28年12月20日(火)～平成29年1月29日(日) (開催日数: 41日)</p> <p>会 場 文書展示室</p> <p>趣 旨 松山市大街道2丁目、松山三越の向かいに、刀専堂印章店という昔ながらのハンコ屋があった。その店主、永井刀専(1895～1966)のトレードマークはちゃんとまげ。「ちゃんとまげの刀専さん」と呼ばれて、親しまれていた。刀専の仕事の中心は、家業のハンコを彫ることにあつたが、大正から昭和初期にかけて、地方新聞の依頼により商業デザインの制作も行っていた。現在の新聞が平板印刷とも呼ばれるオフセット印刷でつくられているのに対して、当時の新聞は活版印刷であったため、その題字をはじめ、商品広告から政治風刺漫画にいたるまで、そのすべてが刀専の手により木版で生み出されていた。本テーマ展では、没後50年を機に、愛媛県における広告図案家、商業デザイナーの先駆者としての刀専の姿を紹介した。</p>
---	--



■ 展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
はじめに	永井刀専(写真)	当館蔵
	刀専の作業机	当館蔵
新聞題字	民衆新聞、関西興信内報	当館蔵
	愛媛融和時報、四国産業タイムス、愛媛時事	当館蔵
	つぼみ、愛媛タイムス、愛媛毎日新聞	当館蔵
	松山劇場新聞、青年新聞、愛媛アンゴラ協会報	当館蔵
	愛媛新報、いづぎ商報	当館蔵
	愛媛大平時報、愛媛ニュース	当館蔵
	海南毎日新聞、西宇和新聞、愛媛農会時報	当館蔵
	伊予都新聞、関西土木新聞	当館蔵
	家庭新聞	当館蔵
	愛媛学校新聞	当館蔵
	旬刊東予、愛媛衛生新聞、愛媛演芸新報	当館蔵
	戊辰新報、愛媛毎日新聞	当館蔵
	四国産業タイムス、週刊愛媛、愛媛タイムス	当館蔵
	伊予時事新聞、四国ラジオ通信、大阪ペイント時報、夕刊まつやま	当館蔵
	伊予日日新聞、愛媛時事、伊予合同新聞	当館蔵
	つとめの友、愛媛経済日報	当館蔵
	愛媛日日新聞	当館蔵
	伊予時事新聞、愛媛商業新聞、四国産業タイムス、大阪ペイント時報	当館蔵
	旬刊新聞四国タイムス、週刊愛媛、愛媛タイムス	当館蔵
	愛媛童謡新聞	当館蔵
	民衆新聞、新愛媛、令女の友	当館蔵
	愛媛毎日新聞	当館蔵
	享楽新聞、宇和島日日新聞、警友	当館蔵

	題字版木 愛媛日日新聞、愛媛農会時報	当館蔵
	刀専つゞり	当館蔵
風刺漫画	ヤブ医の昭和会と旬刊記者団 暴利誤謬殺人ゴメン	当館蔵
	道後温泉払下げ問題 大蔵省、伊予鉄電、道後町民	当館蔵
	宮崎知事 愛媛県営印刷所で印刷物をつくる知事	当館蔵
	火の車の松山市政 ご飯を炊く女性とバカンスを楽しむ加藤市長	当館蔵
	殺人剣と活人剣	当館蔵
	宮崎知事と商工会議所 ナマズを骨抜きにする宮崎知事	当館蔵
	松山城払い下げ問題 加藤市長が乗る馬を曳く重松助役	当館蔵
	加藤首相の船を引っ張る高橋是清 羅馬使節	当館蔵
	民衆の火の上で躍る政友会と憲政会 既成政党	当館蔵
	政友会愛媛支部長の土俵入り 松山市長岩崎一高	当館蔵
	普選ナマズに持ち上げられる政友会 大多数	当館蔵
	大不況に耐える伊予絆の職工と織子 当分維持	当館蔵
	イスをめぐる男達の争い 県会議長、政友	当館蔵
	温泉をかぶる男と温度を測る男 温泉西湯	当館蔵
	執務室で寝る男 夏休み廃止	当館蔵
	包丁をとぐ人物	当館蔵
	政友会と憲政会との争い 芸者の手をひく二人の男性	当館蔵
	愛媛新報社の墓から出た幽霊 純政友新聞、海南成田新聞	当館蔵
	立場が逆転	当館蔵
	鯛をねらう二匹の猫 松山市 岩崎各新聞、井上要市政研究会	当館蔵
	坊っちゃん列車と自動車の衝突 イヨテツ、相原自動車	当館蔵
	案山子になった清浦奎吾 手ぬぐいのある道後の一人の男	当館蔵
	加藤高明の実績	当館蔵
	武知勇記の実績	当館蔵
	加藤恒忠の実績	当館蔵
	高橋是清の実績	当館蔵
	清浦奎吾の実績	当館蔵
	岩崎一高の実績	当館蔵
商業デザイン	松山大街道のヤママン 山万の品は何れも流行る品	当館蔵
	札の辻大丸呉服店 ご贈答にはお迷いなく	当館蔵
	竹内の甘納豆 松山土産	当館蔵
	豪華東京大相撲 大日本大相撲協会	当館蔵
	中島牛乳 農林省奨励金下附	当館蔵
	岩堰遊園地 高砂亭	当館蔵
	商品券、中元贈答品、呉服券 塩屋呉服店、松居商店、木村呉服店	当館蔵
	松山キユポン会	当館蔵
	電灯の広告 面河発電所落成記念特別御利益の電灯	当館蔵
	健胃強壮散 伊予国温泉郡久米村獸医赤松亀三郎	当館蔵
	松田博愛堂の薬 熱ニヒラミン、セキニアイロミン	当館蔵
	道後温泉湯晒艾 道後温泉	当館蔵
	白瀧名産粟おこし 伊予加屋大福堂謹製	当館蔵
	アルス洋品店の月報の版木	当館蔵
	刀専看板	当館蔵
	刀専つゞり	当館蔵
スタンプ	スタンプ帖 高知市堺町富田屋ほか	当館蔵
	スタンプ帖 アルス洋品店ほか	当館蔵
	スタンプ帖 伊予三津浜の朝市ほか	当館蔵
	スタンプ帖 第十一師団機動演習宿營紀念ほか	当館蔵
	スタンプ帖 道後温泉ほか	当館蔵

	スタンプ帖 国鉄開通郷土展覧会ほか	当館蔵
	スタンプ たばこ製造30周年記念ほか	当館蔵
	スタンプ 道後温泉	当館蔵
	スタンプ 国宝松山城遊覧記念	当館蔵
	スタンプ 三光寮十六週年記念祭ほか	当館蔵
刀専版画	伊予道後岩堰の鮎	当館蔵
	道後温泉	当館蔵
	伊予の春(遍路)	当館蔵
	伊予万歳	当館蔵
	伊予道後岩堰の鮎の版木	当館蔵
	松山城の版木	当館蔵
	道後温泉の版木(スケッチ三点含む)	当館蔵
	朝市の版木	当館蔵
	面河の版木	当館蔵
	伊予の春(遍路)の版木(スケッチ二点含む)	当館蔵
	伊予万歳の版木(版画二点含む)	当館蔵
	伊予松前のおたたの版木(スケッチ一点含む)	当館蔵
	永井刀専肖像の版木	当館蔵

⑪テーマ展「おひなさま」

	名 称	「おひなさま」
	期 間	平成29年2月21日(火)～4月3日(月) (開催日数: 38日)
	会 場	文書展示室・民俗展示室
	趣 旨	桃の節句に合わせて、西条藩松平家伝来の雛飾りをはじめ、江戸時代後期の次郎左衛門雛から洋装の明治天皇・皇后の変わり雛まで、いろいろなタイプのおひなさまを紹介しました。



■展示資料一覧

資 料 名	形態数量	所 藏 者 等
おひなさま	タイトルパネル	
雛飾り	項目パネル	
西条藩松平家の雛飾り	1式	当館蔵
次郎左衛門雛（江戸時代後期）	1対	個人蔵・当館保管
犬笛（江戸時代後期）	2軀	個人蔵・当館保管
雛百種	3冊	当館蔵
土佐立雛	1対	当館蔵
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
古今雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
古今雛・雛道具（江戸時代後期）	1式	当館蔵
明治天皇皇后の変わり雛（明治41年）	1式	個人蔵・当館保管
内裏雛（明治15年）	1対	当館蔵
内裏雛（明治初期）	1対	当館蔵
内裏雛（明治後期）	1対	当館蔵
段飾り（明治～大正時代）	1式	個人蔵・当館保管
内裏雛（大正14年）	1対	当館蔵（西条藩松平家伝来）
御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館蔵
御殿飾り・源氏桿（大正3年）	1式	当館蔵
御殿飾り・源氏桿（大正時代）	1式	当館蔵
御所人形（金魚壳り）	1軀	当館蔵
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館蔵
水屋道具（昭和初期）	1式	個人蔵
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2軀	当館蔵（西条藩松平家伝来）
美術陶製 萬年雛	1式	個人蔵

春山雛（昭和初期）	1式	個人蔵
御所人形（江戸時代後期）	16躯	当館蔵
つくね	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
象牙製立ち雛	2対	当館蔵（西条藩松平家伝来）
毛植人形（明治時代）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
加茂人形（江戸時代後期）	1躯	当館蔵
御殿玩具（江戸時代後期）	1躯	当館蔵
小物細工	1式	当館蔵
江戸小物細工	1式	当館蔵・個人蔵
お座敷（昭和初期）	1式	個人蔵
江戸小物 帳場（昭和初期）	1式	個人蔵
段飾り（昭和9年）	1式	当館蔵
御殿飾り 曲水の宴（明治後期）	1式	当館蔵
段飾り（大正時代）	1式	当館蔵

⑫テーマ展「久万高原町発掘50年の足跡」

<p>久万高原町 発掘50年 の足跡</p> <p>テーマ展</p> <p>平成29(2017)年 3月25日～9月3日</p> <p>会場 考古展示室 常設展示観覧料が必要です</p>	名 称	「久万高原町発掘50年の足跡」
	期 間	平成29年3月25日（土）～9月3日（日）（開催日数：146日）
	会 場	考古展示室
	趣 旨	<p>上浮穴郡久万高原町は、県の中南部に位置し、いにしえより、豊かな自然の恵みを生活の基盤としてきた高原地帯の町である。同町には、全国的にも著名な“国史跡・上黒岩陰遺跡”が存在し、現在もその調査・研究が進められている。また近年では、それ以外の遺跡でも学術調査が行われ、多くの成果が蓄積されつつある。</p> <p>そこで本展では、この“久万高原町”にスポットを当て、上黒岩陰遺跡の発見から50余年、これまで久万高原町で発見されてきた埋蔵文化財を関連写真や文献資料等と展示することで、その足跡を振り返るとともに、平成28年度に県内外の研究者・研究機関と共同で行った上黒岩陰遺跡出土遺物の資料整理の成果についても紹介する。</p>



■ 展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
導入部	芋坂遺跡採集縄文土器・磨製石斧	愛媛県教育委員会
第1章 上黒岩陰遺跡50年史	竹口氏採集の上黒岩陰遺跡資料（石器・土器）	個人
	西田栄が江坂輝彌に送った葉書	慶應義塾大学
	江坂輝彌が岡本健児に送った葉書	当館
	江坂輝彌のフィールドノート（野帳）	慶應義塾大学
	上黒岩陰遺跡の調査日誌	慶應義塾大学
	4次調査参加者寄書	個人
	上黒岩陰遺跡の調査図面（Cトレーンチ断面図ほか）	慶應義塾大学
	『洞穴遺跡調査会会報』	個人
	『上黒岩陰遺跡学術調査報告書』（1963年）	当館
	上黒岩遺跡考古館パンフレット	当館
	松本清張が美川村に訪れた際に詠んだ句	個人
	『岩かげの女神石』（1971年）たかしよいち著	当館
	『カミと青銅の迷路』（1978年）松本清張著	当館
	『日本原人のなぞ』（1968年）江坂輝彌・たかしよいち著	当館
	『縄文土器の世界』（1969年）江坂輝彌・たかしよいち著	当館
	縄文人復顔（石膏）	当館
	線刻礫（複製）	久万高原町教育委員会
第2章 当館保管の上黒岩陰遺跡出土 遺物 - 平成28年度資料整理の成 果報告 -	上黒岩陰遺跡出土縄文土器	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土隆起線文土器（複製）	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土押型文土器（複製）	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土弥生土器	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土近世陶磁器	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土有茎尖頭器	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土石鏃	愛媛県教育委員会
	上黒岩陰遺跡出土石鏃（木村剛朗氏採集資料）	当館

	上黒岩岩陰遺跡出土石錐	愛媛県教育委員会
	上黒岩岩陰遺跡出土石錐	愛媛県教育委員会
	上黒岩岩陰遺跡出土スクレイパー	愛媛県教育委員会
	上黒岩岩陰遺跡出土扁平礫	愛媛県教育委員会
	上黒岩岩陰遺跡出土石器群（有茎尖頭器・石籠・石斧ほか）	慶應義塾大学
	上黒岩岩陰遺跡出土貝器	愛媛県教育委員会
	上黒岩岩陰遺跡出土装身具（平玉、丸玉、穿孔貝）	愛媛県教育委員会
	上黒岩岩陰遺跡出土動物遺存体	愛媛県教育委員会
第3章 久万高原町の遺跡 - 採集品から最新の資料まで -	笛ヶ滝遺跡出土縄文土器、石鏃ほか	慶應義塾大学
	笛ヶ滝遺跡出土縄文土器、磨石、敲石、石鏃ほか	愛媛県教育委員会
	山神遺跡採集玦状耳飾	慶應義塾大学
	由良野II遺跡採集有茎尖頭器	個人
	父二峰遺跡採集縄文土器、石匙	愛媛県教育委員会
	橋詰遺跡採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	落合遺跡採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	仕七川遺跡採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	稻村彈正神社採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	横の川遺跡採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	アセブ谷遺跡採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	早瀬遺跡採集縄文土器	愛媛県教育委員会
	生姜駄馬遺跡採集縄文土器ほか	愛媛県教育委員会
	上黒岩第2岩陰遺跡出土縄文土器、石斧ほか	久万高原町教育委員会
	宝ヶ口I遺跡出土角錐状石器、スクレイパー、石核	愛媛県教育委員会
	久米窪田IV遺跡出土ナイフ形石器	愛媛県教育委員会
関連展示① 上黒岩岩陰遺跡の前夜 - 愛媛の旧石器時代 -	平松遺跡出土細石核	愛媛県教育委員会
	東峰遺跡第4地点出土石斧、台形様石器、剥片	愛媛県教育委員会
	高見I遺跡出土ナイフ形石器ほか	愛媛県教育委員会
	和口遺跡出土ナイフ形石器	当館
	下川遺跡出土ナイフ形石器	愛媛県教育委員会
	水戸森遺跡出土ナイフ形石器	愛媛県教育委員会
	今岡城跡出土角錐状石器	愛媛県教育委員会
	真土遺跡採集石斧	当館
	天超寺奥遺跡採集有茎尖頭器、石斧	当館
関連展示② 縄文文化成立期の遺跡紹介 - 愛媛の縄文時代草創期・早期 -	長命寺遺跡出土縄文土器、凹石	愛媛県教育委員会
	半田山遺跡出土押型文土器	愛媛県教育委員会
	鶴来が元遺跡出土押型文土器、無文土器	愛媛県教育委員会
	長田遺跡出土押型文土器、無文土器	愛媛県教育委員会
	城ノ向遺跡出土押型文土器、無文土器	愛媛県教育委員会
	土壇原II遺跡出土無文土器	愛媛県教育委員会
	生姜駄馬遺跡出土押型文土器	愛媛県教育委員会

2. 資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行った。

■ 購入資料（2件）

資料名	数量	備考
弘法大師空海関係資料	39冊・1巻	
六国史関係資料	35冊	

■ 寄贈資料（37件）

資料名	点数	寄贈者	備考
仕立て途中の反物（佐田岬半島の裂織）	一式	鎌田英子	
四国新地図	1点	田中泰平	
末広山焼甕・末広山焼花生・蛸釣り陶器	2点	渡辺惇	
伝・宇和島市三間町黒井地採集の磨製石斧	1点	乾英司	
増補大日本道中行程指南車	1点	田中泰平	
列車プレート・切符	一式	寺坂俊一	
金山出石寺写真帖・幼学綱要	2点	岩田恒郎	
『暮しの手帖』（1世紀・別冊・2世紀・3世紀）	一式	井関恭子	
斗杓・長着	2点	石原敏男	
切符	一式	岩田恒郎	
電気コタツ	1点	上田政仁	
若宮神社祭神宇都宮正綱公御神影	1点	宇都宮長三郎	
遍路の古写真	1点	是澤孝次	
丸帯（婚礼用）	1点	佐伯和子	
第五回博覧会近畿遊覧案内地図	1点	田中泰平	
御裁縫こて・扇風機・履物・陶磁器	一式	永田マヌエ	
ツバメ自転車・松山市古写真	2点	徳永次男	
衛生兵軍隊手帳・衛生兵日誌・衛生兵所持医療品	3点	関谷勝彦	
オリコ（佐田岬半島の裂織）	1点	門田千代美	
花瓶（銘「豫州松山」）	1点	近藤悠紀	
研ぎ師関係資料	一式	山田修治	
S Pレコード	19点	大道忠幸	
納経帳（明治38年・昭和31年）・行李	3点	水田実	
四国遍路関係資料	一式	立花勝	
伊予絆の反物	一式	平木かや子	
平田鏡胤賛平田篤胤肖像画	1点	石井茂子	
統制陶器	37点	多田仁	
人形頭・衣装つき胴体など	一式	松浦武広	
三輪田米山屏風	1点	今井要	
旧西条藩主松平家資料	一式	松平頼實	
脇菅男関係資料	30点	脇良江	
水見石岡神社祭礼渡御行列之図	1点	大本皓久	
テレホンカード・ふみカード・い～カード・テープ	一式	岩田恒郎	
法律摘要	1点	西本義雄	
雛飾り・市松人形ほか	一式	池田照子	
雄群尋常小学校等アルバム	3点	友近徳子	
懐中時計	1点	個人	

■ 寄託資料（7件）

資料名	数量	寄託者	備考
愛媛銀行コレクション	一式	株式会社愛媛銀行	寄託期限延長
伊達宗城書簡	1点	上松徹	
吉田祭礼絵巻	1点	青木佳之	
阿弥陀如来立像	1躯	旅井崇孝	
真念建立の遍路道標	1点	宝寿寺	
鎌田家資料	一式	鎌田耕吉	
孔雀文磬	1点	宝寿寺	

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理するとともに、「資料目録」を作成、刊行した。

■ 整理資料

	資料名	資料内容
歴史・文書 研究グループ	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	高月家文書	吉田町旧吉田藩の商家文書
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	相原コレクション	絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など
	菊池家絵はがき	絵葉書
	教育スライド	昭和20~30年代の教育スライド
	三瀬家文書	大洲市旧大谷村の庄屋文書
	深見家資料	戦前国會議員を務めた資料
	故榎原幸雄氏収集資料コレクション I・II	切手資料（H21年度よりH21受入I・H22受入II整理）
	高橋為義氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	橘春美氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	井谷家資料	日吉村井谷家の庄屋文書他
	菊山家資料	大洲藩医菊山家の資料
	矢野玄道家資料	国学者矢野玄道家資料
	鎌田家文書	大洲市旧櫛生三島神社宮司文書
	兵藤家文書	大洲市旧出海村の庄屋文書
	水沼家文書	大洲市旧櫛生庄村屋文書
民俗・考古 研究グループ	武智利博氏写真資料	県内外の漁業関係写真資料
	宇都宮覚重郎氏収集資料	宇和島藩武家文書及び同藩領内村方文書等
	毛利次郎氏所蔵資料	吉田藩大工町棟梁二宮家文書
	松井家資料	貿易商松井伝三郎・国五郎関係資料
	日野家文書	岩谷口村日野家の近代文書
	上松葉地区区有文書	西予市宇和町上松葉地区的区有文書
	宮崎建樹氏四国遍路関係資料	へんろ道保存協会の宮崎建樹氏が収集、調査した四国遍路関係資料
	四国遍路の遍路宿に関する資料	太山寺の井筒屋関係資料
	旧愛媛県立歴史民俗資料館展示考古資料	旧愛媛県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の考古資料
	長井数秋氏写真資料	長井数秋氏が撮影した愛媛県関係遺跡写真資料

■ 資料目録の刊行

『資料目録第25集 久万高原町上黒岩岩陰遺跡出土遺物』 A4判 133頁 800部

当館が保管する久万高原町上黒岩岩陰遺跡及び上黒岩第2岩陰遺跡の出土遺物613点を、県内外の研究者と共同で整理・分析を行い、その成果を紹介した。

■ 収蔵資料のインターネット公開

当館収蔵資料の主なもの144件の画像及び解説文の情報を文化庁が運営するポータルサイト「文化遺産オンライン」に登録（当館ホームページからもリンク）し、インターネットで簡単に閲覧できるようにした。

(3) 資料の保存管理

① 煙蒸

収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧煙蒸装置により煙蒸処理を行なった。また、平成28年6月には歴史収蔵庫1での収蔵庫煙蒸を行った。ガスはエキヒューム（酸化エチレン）を使用した。

なお、煙蒸を行う際、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の煙蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

(ア) 当館資料の煙蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で煙蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
28.4.18	エントランス他	ブンガノン
28.4.27	企画展示室	ブンガノン
28.6.12~16	歴史収蔵庫1	エキヒューム
28.6.30~7.1	企画展示室	ブンガノン
28.10.26~28	煙蒸庫	エキヒューム
29.2.1~2.3	煙蒸庫	エキヒューム

(イ) 他機関からの依頼による煙蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
28.6.12~16	西条市立西条図書館	十河信二寄贈資料
	西条市立東予郷土館	地券台帳他
	西条市立小松温芳図書館	小松藩庄屋佐伯家文書
	西予市文化の里施設	先哲記念館資料他
	愛南町教育委員会	旧内海村行政文書他
28.10.26~28	大乗寺（宇和島市吉田町）	大乗寺古書類
29.2.1~3	西予市文化の里施設	開明学校資料

② 虫害モニタリング調査

当館展示室内で、展示資料や造作物への虫害発生の早期発見を把握するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防ぐための対策をとった。

(ア) フェロモントラップの設置（2種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫） 4・5・9月の各1ヶ月間設置

イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫） 4・5・9月の各1ヶ月間設置

(イ) 粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することにつとめた。（年3回）

(ウ) 設置場所

展示室12室（歴史展示室1・2・3・4、民俗展示室1・2・3、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室、新常設展示室）及び各収蔵庫に設置した。

③ 資料の補修

破損や傷みの目立つ資料について、資料保存や展示活動等を考慮しながら、補修を行った。

・書状幅（松平定行） 1点 ・復元甲冑 1点

3. 調査研究

学芸員が各 1 以上のテーマを設定して年間継続して調査研究を実施し、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 個別調査研究テーマ

(歴史・文書研究グループ)

●土居 聰朋 中世南予の寺社史料に関する調査研究

(概要) 古文書の少ない中世南予について、棟札・聖教等の宗教史料の調査を行い、当時の地域社会の様相を明らかにすることに努めた。

●山内 治朋 戦国末・近世前期の地域支配に関する調査研究

(概要) 戦国末から八藩成立以前の伊予の大名・領主や城郭等、地域支配の変遷や特徴等に関する史料を調査するとともに考察を行った。

●宇都宮 美紀 節句飾りに関する調査研究

(概要) 南予地域に残る雛飾りに関する収蔵資料について分類再整理を行うことで、女兒の初節句に関する習俗と思われる吊るしものについてその形態を調査するとともに考察を行った。

●安永 純子 岩谷口村日野家文書に関する調査研究

(概要) 岩谷口村（現砥部町）庄屋日野治右衛門資光が記した「若殿様御越ニ付日記」について調査及び分析を行った。成果として、当館古文書講座及び『研究紀要』22号で紹介した。

●平井 誠 鉄道の高速化と電化に関する調査研究

(概要) 戦後予讃線を中心とする愛媛の鉄道が、準急・急行・特急・電化・振り子装置の出現によって、都市間がどの程度短縮したか、当時の時刻表を調査した。また、現在話題となっている観光列車や四国新幹線構想についても調査した。これらは、特別展「TRAIN WORLD!」で発表した。

(民俗・考古研究グループ)

●今村 賢司 四国遍路に関する調査研究

(概要) 俳人・実業家の村上霽月が幼少期に行った四国遍路に関する資料を通じ、明治期の四国遍路の実態について考察した。その成果は『研究紀要』22号に掲載した。

●富田 尚夫 考古資料の教材化に関する調査研究

(概要) 当館の貸出教材キット「れきハコ」の弥生のくらしパックについて、利用状況等を調査し、活用方法について検証した。その成果を『研究紀要』22号に掲載した。

●大本 敬久 愛媛県内の災害伝承に関する調査研究

(概要) 愛媛県内における地震、津波、洪水、土砂災害等に関する文献資料の調査を行うとともに、災害伝承の現地調査を行った。28年度は昭和南海地震発生から70年であり、昭和南海地震に関する県内の被害状況を調査した。

●兵頭 勲 当館保管の上黒岩岩陰遺跡出土遺物等に関する調査研究

(概要) 当館保管の上黒岩岩陰遺跡出土遺物等について調査を行い、その成果を『資料目録』第25集に掲載するとともに、テーマ展「久万高原町発掘50年の足跡」を開催した。

(2) 資料調査（14件）

● 四国霊場の札所の文化財に関する調査

(概要) 愛媛大学、県文化財保護課等と協力して、四国霊場第51番札所石手寺、第41番龍光寺の文化財調査を行った。

(担当) 今村賢司（民俗・考古研究グループ）

● 近代自転車史に関する調査

- (概要) 特別展『自転車ヒストリー』の準備作業として、近代愛媛における自転車の利用や、自転車を取り巻く社会環境に関する資料を調査した。その一環として、昭和30年代、自転車を利用して営業していた街頭紙芝居に関する調査の成果を『研究紀要』22号に掲載した。
- (担当) 土居聰朋（歴史・文書研究グループ）
- 戦国末・近世前期の伊予支配に関する調査

(概要) テーマ展「南予の戦国乱世」、同「松山城下図屏風」、特別展「高虎と嘉明」の準備作業として、戦国期の南予の争乱や近世初頭の伊予の支配に関する資料を調査した。

(担当) 山内治朋（歴史・文書研究グループ）
 - 小早川隆景の伊予の城郭政策に関する調査

(概要) 戦国期の研究者が共同で行う戦国大名の土木事業の研究において、小早川隆景が伊予で携わった城郭政策に関する資料について調査した。

(担当) 山内治朋（歴史・文書研究グループ）
 - 県内の鉄道史に関する調査

(概要) 特別展『TRAIN WORLD!』の準備として、鉄道博物館や国会図書館が所蔵する戦後の時刻表について調査した。

(担当) 平井 誠（歴史・文書研究グループ）
 - 道路と道路標に関する調査

(概要) 四国霊場の札所や道路沿いなどにのこる道路標について現地調査した。

(担当) 今村賢司（民俗・考古研究グループ）
 - 岩谷口村日野家文書の調査

(概要) 岩谷口村日野家文書のうち近代資料の調査を行った。

(担当) 安永純子（歴史・文書研究グループ）
 - 松井伝三郎・国五郎関係資料の調査

(概要) 大洲市立博物館と協力して、大洲市出身のフィリピン貿易商松井伝三郎・国五郎兄弟に関する資料の調査を行った。

(担当) 安永純子（歴史・文書研究グループ）
 - 県内の節句飾り資料の調査

(概要) 大正～昭和初期の雛飾りについて資料調査を行い、新たに収蔵した御殿飾り、市松人形をテーマ展「おひなさま」で紹介した。

(担当) 宇都宮美紀（歴史・文書研究グループ）
 - 県内の食文化に関する調査

(概要) えひめいやしの南予博2016「食のふるさと運動」の一環として、南予地方の伝統食に関する調査を行うとともに、西条市の発酵茶習俗の現況調査を行った。

(担当) 大本敬久（民俗・考古研究グループ）
 - X線・赤外線を活用した考古資料の調査

(概要) 当館に整備されたX線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料を改めて調査した。

(担当) 富田尚夫・兵頭 熱（民俗・考古研究グループ）
 - 上黒岩岩陰遺跡出土遺物に関する調査

(概要) 県内外の研究者や研究機関と共同で、上黒岩岩陰遺跡出土遺物の整理・分析を行った。

(担当) 兵頭 熱（民俗・考古研究グループ）
 - 当館保管の南予地域における遺跡や遺物に関する調査

(概要) テーマ展『発掘 南予の遺跡Part3』の準備作業として、当館が収蔵する南予地域に関する遺跡や遺物について調査を行った。

(担当) 兵頭 熱（民俗・考古研究グループ）
 - 県内の古墳文化に関する調査

(概要) 特別展『はに坊と行く！えひめの古墳探訪』の準備作業として、県内の主要な古墳の残存状況及び出土遺物について調査を行った。

(担当) 富田 尚夫（民俗・考古研究グループ）

(3) 研究紀要の刊行

『研究紀要』第22号

- 体裁 A4版 112頁
- 発行部数 800部
- 内容

執筆者	内 容
今村 賢司	村上霽月の四国遍路
宮瀬 温子	宇和島市戸島の歌舞伎資料について
土居 聰朋	愛媛県松山市に残る街頭紙芝居－故大原定信氏収集保管街頭紙芝居資料の紹介－
安永 純子	資料紹介 日野資光著「若殿様御越ニ付日記」について
富田 尚夫	研究ノート 考古資料教材化についての一試論－「れきハコ 弥生のくらしパック」を中心に－

(4) 刊行物等への執筆・発表等（49件）

- 土居 聰朋 「塩泉城の所在地及び今治城との関係について一宮尾克彦氏の考察の紹介－」
 (講演録) (『今治史談』22号、2016年7月)
 - ・「えひめ自転車ヒストリー①最古級の三輪車」(『愛媛新聞』文化面、2016年10月25日)
 - ・「えひめ自転車ヒストリー③戦後の需要増」(『愛媛新聞』文化面、2016年10月28日)
 - ・「えひめ自転車ヒストリー④街頭紙芝居」(『愛媛新聞』文化面、2016年10月29日)
 - ・「えひめ自転車ヒストリー⑤「20キロ文明」提唱 真鍋博の先見の明」
 (『愛媛新聞』文化面、2016年10月30日)
 - ・「愛媛県歴史文化博物館の運営について」
 (科研費基盤研究(C) 「『対話と連携の博物館』の実践的総括に基づく博物館運営の新たな指針の構築に向けて」報告書 (科研費課題番号26350396)、2017年3月)
 - ・「伊予宇都宮氏」「宇都宮豊綱」「大野直之」
 (『週刊ビジュアル戦国王』55号、2017年7月刊行)
- 山内 治朋 学芸員調査ノート「松平定行書状」(当館『歴博だより』88号)
 - ・「第19回宇和島文学歴史講座講演要旨 南予の戦国争乱～毛利と長宗我部の狭間で～」
 (愛媛新聞2016年11月7日付)
 - ・「戦国時代の伊予の諸相」(『文化愛媛』第78号、愛媛県文化振興財団、2017年3月)
- 宇都宮美紀 学芸員調査ノート「御所人形 金魚売り」(当館『歴博だより』89号)
- 平井 誠 学芸員調査ノート「準急行券」(当館『歴博だより』86号)
- 今村 賢司 「今治地方の遍路道標」『今治史談』今治史談会 2016年4月
 - ・学芸員調査ノート「南予山間地域の裂織の仕事着・オリコツヅレ」
 (当館『博物館だより』No.86)
 - ・「石手寺所蔵の版本について」『2016年度四国遍路と靈場研究 四国靈場第五十一番札所石手寺総合調査報告書』 愛媛大学法文学部日本史研究室 2017年3月
 - ・「石手寺の歴代住持位牌について」『2016年度四国遍路と靈場研究 四国靈場第五十一番札所石手寺総合調査報告書』 愛媛大学法文学部日本史研究室 2017年3月
 - ・「案内記、納経帳、境内絵図、古写真から見た四国靈場第41番札所龍光寺の変遷について」『四国八十八箇所靈場詳細調査報告書 第41番札所龍光寺』 愛媛県教育委員会 2017年
 - ・「龍光寺所蔵「愛媛県伊予国北宇和郡成妙村大字戸雁 稲荷山四国第四十一番靈場龍光寺境内之図」について」『四国八十八箇所靈場詳細調査報告書 第41番札所 龍光寺』 愛媛県教育委員会 2017年3月
- 富田 尚夫 「地域報告 四国西部(愛媛県・高知県)の前期古墳編年」『前期古墳編年を再考するⅢ発表要旨集・資料集』中国四国前方後円墳研究会 2016年11月
 - ・「項目解説」等(図録『はに坊と行く！えひめの古墳探訪』、2017年2月)

- ・学芸員調査ノート「明治期に撮影された今治市朝倉の古墳の内部」
(当館『歴博だより』89号)
 - ・「えひめの古墳探訪・県歴史文化博物館特別展から（1）県内研究のはじまり」
(愛媛新聞2017年3月18日付)
 - ・「えひめの古墳探訪・県歴史文化博物館特別展から（2）河内奥ナルタキ1号墳」
(愛媛新聞2017年3月19日付)
 - ・「えひめの古墳探訪・県歴史文化博物館特別展から（3）猪の窪古墳」
(愛媛新聞2017年3月21日付)
 - ・「えひめの古墳探訪・県歴史文化博物館特別展から（4）相の谷1号墳」
(愛媛新聞2017年3月25日付)
 - ・「えひめの古墳探訪・県歴史文化博物館特別展から（5）県内の出土人骨」
(愛媛新聞2017年3月25日付)
- 大本 敬久
- ・「愛媛お祭り百科・県歴史文化博物館特別展から（1）南予の人形屋台」
(愛媛新聞2016年05月23日付)
 - ・「愛媛お祭り百科・県歴史文化博物館特別展から（2）石岡神社の祭礼図」
(愛媛新聞2016年05月24日付)
 - ・「愛媛お祭り百科・県歴史文化博物館特別展から（3）仙台の川前鹿踊」
(愛媛新聞2016年05月25日付)
 - ・「愛媛お祭り百科・県歴史文化博物館特別展から（4）南予地方の牛鬼」
(愛媛新聞2016年05月26日付)
 - ・「愛媛お祭り百科・県歴史文化博物館特別展から（5）松山秋祭りの祭礼図」
(愛媛新聞2016年05月27日付)
 - ・「緒言 祭りは地域を束ねる籠である」
(『祭都風早ガイドブック』風早活性化協議会、2016年9月)
 - ・「全国の弓神事と猪木の弓祈祷」
(『祭都風早ガイドブック』風早活性化協議会、2016年9月)
 - ・「亥の子が持つ地域の教育力」
(『祭都風早ガイドブック』風早活性化協議会、2016年9月)
 - ・「愛媛県の地震史—昭和南海地震を中心に—」(『伊予史談』383号、2016年10月)
 - ・「過去の南海地震と道後温泉不出（一）」『一遍会報』381号、一遍会、2016年10月
 - ・「過去の南海地震と道後温泉不出（二）」『一遍会報』382号、一遍会、2016年11月
 - ・「南予の食文化は無形文化遺産」(『食のふるさとを訪ねて—愛媛・南予—』
えひめいやしの南予博2016「食のふるさと運動」成果冊子、2016年11月)
 - ・「森正史先生を悼む」愛媛新聞2017年1月22日付
 - ・「弘法大師空海の修行地『金巣』と金山出石寺」
(『温古』39号、大洲史談会、2017年3月)
 - ・「博物館の防災・減災ネットワークに向けて」愛媛県博物館協会会報『愛媛の博物館』
第54号、2017年3月
 - ・「四国の災害特性と無形文化遺産の防災」『第11回無形民俗文化財研究協議会報告書
無形文化遺産と防災—リスクマネジメントと復興サポート—』(国立文化財機構東京文化財研究所無形文化遺産部、2017年3月)
- 兵頭 勲
- ・資料目録第25集『久万高原町上黒岩岩陰遺跡出土遺物』項目解説(2017年3月)
 - ・「上黒岩岩陰遺跡4次の調査日誌」(当館『資料目録』第25集、2017年3月)
 - ・「上黒岩岩陰遺跡・上黒岩第2岩陰遺跡関連文献目録(1)」(遠部慎と連名)
(当館『資料目録』第25集、2017年3月)
 - ・「活用への道すじ「上黒岩岩陰遺跡」最新報告②」(「愛媛新聞」2017年6月)
 - ・「上黒岩岩陰遺跡の発見から現在まで」『久万高原町発掘2016記録集』(久万高原町教育委員会、2017年3月)
 - ・学芸員調査ノート「両頭石斧」(当館『歴博だより』87号)
- 安永 純子
- ・学芸員調査ノート「原田庄七著『上の巻・中の巻』」(当館『歴博だより』88号)

(5) 他機関との共同調査研究・委嘱

- 史跡河後森城跡調査・整備検討委員への委嘱
(委嘱主体) 松野町
(当館の委嘱者) 土居 聰朋 (歴史・文書研究グループ)
- 愛媛大学共同研究員への委嘱
(委嘱主体) 愛媛大学法文学部
(当館の委嘱者) 今村 賢司 (民俗・考古研究グループ)
- 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱
(委嘱主体) 国立歴史民俗博物館
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (民俗・考古研究グループ)
- 吉田秋祭り文化財調査委員会調査委員・調査員への委嘱
(委嘱主体) 宇和島市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (民俗・考古研究グループ)
- 松山市文化財審議会専門部会 (民俗部会) 委員への委嘱
(委嘱主体) 松山市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (民俗・考古研究グループ)
- 西予市文化財保護審議会委員への委嘱
(委嘱主体) 西予市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (民俗・考古研究グループ)
- 文化庁地域の核となる美術館・博物館支援事業委員への委嘱
(委嘱主体) 愛媛県美術館
(当館の委嘱者) 宮岡 真司 (学芸課長)
- 今治村上水軍博物館協議会委員への委嘱
(委嘱主体) 今治市教育委員会
(当館の委嘱者) 宮岡 真司 (学芸課長)

4. 教育普及活動

(1) 歴史文化講座の開催

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史・文書講座、民俗講座、考古講座、体験講座を開催した。

■歴史講座（6回）

日時	講義内容	講師	場所／博物館研修室 参加人数
5/21（土） 13:30～15:00	源氏物語連続講座⑧ 光源氏の須磨からの脱出 -夢に現れた父桐壺院と菅原道真-	伊井 春樹 (当館名誉館長)	33人
7/23（土） 13:30～15:00	特別展「TRAIN WORLD!」関連講座 国鉄・JR四国の高速化と電化	松田 清宏氏 (四国旅客鉄道株式会社取締役会長)	66人
8/21（日） 13:30～15:00	特別展「TRAIN WORLD!」関連講座 伊予鉄道発達史	中尾 均氏 (伊予鉄道株式会社取締役)	40人
10/16（日） 13:30～15:00	特別展「自転車ヒストリー」関連講座 夢、そしてチャレンジ！タンデム自転車世界1周の経験から	宇都宮 一成氏 (NPOツーリズムしまなみ)	12人
10/30（日） 13:30～15:00	特別展「自転車ヒストリー」関連講座 大正6年、自転車遍路日記	井上 淳氏 (愛媛県教育委員会生涯学習課専門学芸員)	17人
11/20（日） 13:30～15:00	源氏物語連続講座⑨ 光源氏の須磨・明石からの帰京 -栄華への再出発-	伊井 春樹 (当館名誉館長)	26人

■古文書講座（4回）

日時	講義内容	講師	場所／博物館研修室 参加人数
6/26（日） 13:30～15:00	新谷領岩谷口庄村屋記録を読む①	安永 純子 (当館学芸員)	21人
7/31（日） 13:30～15:00	新谷領岩谷口庄村屋記録を読む②	安永 純子 (当館学芸員)	28人
10/9（日） 13:30～15:00	テーマ展「南予の戦国乱世」関連講座 出展文書から探る「南予の戦国乱世①」	山内 治朋 (当館学芸員)	29人
11/23（水） 13:30～15:00	テーマ展「南予の戦国乱世」関連講座 出展文書から探る「南予の戦国乱世②」	山内 治朋 (当館学芸員)	28人

■民俗講座（4回）

日時	講義内容	講師	場所／博物館研修室 参加人数
5/8（日） 13:30～15:00	特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」関連講座 だんじりと太鼓台から見た愛媛の祭り	佐藤 秀之氏 (祭礼風流研究集団「蝙蝠団」所属)	60人
5/15（日） 13:30～15:00	特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」関連講座 愛媛・お祭り博覧会2016の見どころ紹介	大本 敬久 (当館学芸員)	28人
3/11（土） 13:30～15:00	お遍路・札所・地域から見た四国遍路	今村 賢司 (当館学芸員)	35人
3/18（土） 13:30～15:00	宇和島・戸島歌舞伎について	宮瀬 温子 (当館職員)	23人

■考古講座（5回）

日時	講義内容	講師	場所／博物館研修室 参加人数
8/20（土） 13:30～15:00	鬼北町の考古学事情	幡上 敬一氏 (鬼北町教育委員会)	19人
9/17（土） 13:30～15:00	縄文時代の祭祀遺構	犬飼 徹夫氏 (日本考古学协会会员)	26人
12/17（土） 13:30～15:00	宇和島の考古学事情	西澤 昌平氏 (宇和島市教育委員会学芸員)	29人
2/18（土） 13:30～15:00	企画展「えひめの古墳探訪」関連講座 企画展「えひめの古墳探訪」のみどころ	富田 尚夫 (当館学芸員)	50人
3/4（土） 13:30～15:00	企画展「えひめの古墳探訪」関連講座 えひめの埴輪を探る	山内 英樹氏 (松山市教育委員会)	32人

■体験講座（7回）

日時	講義内容	講師	場所／博物館研修室他 参加人数
6/4（土） 13:30～15:00	特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」関連講座 親子教室 文楽（人形遣い）に挑戦！	谷本 麻希（当館職員） 大本 敬久（当館学芸員）	12人
6/12（日） 13:30～15:00	竹細工に挑戦～鍋敷き作り～	西原 悟志氏 (竹工芸師)	9人

7/18（日） ・8/20（日） 13:30～15:00	裂き織りでトートバッグ作り	宇都宮 美紀 (当館学芸員)	7人
8/27（土） 9:30～17:00	特別展「TRAIN WORLD!」関連講座 四国鉄道文化館を訪ねる	松尾 健二氏 (四国鉄道文化館館長)	6人
8/28（日） 13:30～15:00	特別展「TRAIN WORLD!」関連講座 鉄道工作～列車はカーブをどう曲がる？～	平井 誠 (当館学芸員)	11人
10/15（土） 13:30～15:00	秋の苔玉づくり	苔久氏 (苔玉アーティスト)	5人
11/12（土） 11:15～/ 13:30～/ 15:15～	食育ふるさと料理マルシェと愛媛・食の歴史展示	大本 敬久 (当館学芸員)	16人
12/3（土） 13:30～15:00	水引細工に挑戦～ポチ袋を作つてみよう！～	篠原 啓子氏 (伝統工芸師)	8人
3/12（日） 13:30～15:00	企画展「えひめの古墳探訪」関連講座 東予の古墳探訪	富田 尚夫 (当館学芸員)	27人

■ 愛媛・大分交流講座(1回)

日時	講義内容	講師	参加人数
1/15（土） 13:30～15:00	大分県側の史料から見た大分・愛媛の地震史 -慶長地震を中心に-	櫻井 成昭氏 (大分県立先哲史料館主幹研究員)	19人

(2) 講演会の開催

場所／博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
11/3(木) 13:30～15:00	テーマ展「南予の戦国乱世」関連講座 「石谷家文書」から見える 伊予の戦国時代	内池 英樹氏 (岡山県立博物館学芸課主幹)	44人

(3) 講師派遣等

普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて、学芸員を講師等として派遣した。

	年月日	職員名	内容	依頼機関
1	28. 4. 13	専門学芸員 兵頭 勲	出前授業「双海地域の縄文時代遺跡」	伊予市立由並小学校
2	28. 5. 1	専門学芸員 大本 敬久	重要文化財渡部家住宅150周年記念事業「江戸時代にタイムスリップ-昔のくらしと道具-」公開講座 講師	一般財団法人重要文化財渡部家住宅保護財団・まつやま文化財サポートの会
3	28. 5. 18	専門学芸員 大本 敬久	宇和米博物館収蔵資料整理に係る指導・助言	西予市経済振興課
4	28. 5. 18	専門学芸員 大本 敬久	「伊予の大坂」から「世界の八幡浜」へ 講師	公益社団法人八幡浜法人会
5	28. 5. 19	専門学芸員 兵頭 勲	土器や石器から学ぶ昔のくらしと田之筋地区の遺跡	西予市立田之筋小学校
6	28. 5. 27	専門学芸員 平井 誠	出前授業「学び伝える戦時下のくらし」(6年生)	西予市立皆田小学校
7	28. 6. 19	専門学芸員 大本 敬久	出前授業「地元の宝！吉田秋祭り」	宇和島市立吉田小学校
8	28. 7. 1	専門学芸員 大本 敬久	大洲市祭礼調査委員会	大洲市社会福祉協議会
9	28. 7. 1	専門学芸員 平井 誠	出前授業「学び伝える戦時下のくらし」(6年生)	宇和島市立喜佐方小学校
10	28. 7. 2	専門学芸員 大本 敬久	愛媛資料ネット総会・公開講演会「愛媛の地震・津波の歴史と伝承」講師	愛媛資料ネット
11	28. 7. 3	専門学芸員 土居 聰朋	宇和島市民歴史文化講座「藤堂高虎と南予」講師	宇和島市教育委員会
12	28. 7. 11	専門学芸員 大本 敬久	国立歴史民俗博物館共同研究会「地域における歴史文化研究拠点の構築」第1回研究会	国立歴史民俗博物館

13	28.7.12	専門学芸員	富田 尚夫	出前授業「遺跡・遺物から見た宇和町の歴史」	西予市立宇和中学校
14	28.7.16	専門学芸員	兵頭 熱	テーマ展「発掘 南予の遺跡Part3」展示解説	宇和史談会
15	28.7.18	専門学芸員	平井 誠	特別展「TRAIN WORLD!」展示解説	宇和島市教育委員会
16	28.7.20	専門学芸員	大本 敬久	中予地域婦人教育研修会「愛媛の-民俗地域の伝統文化を見直す-」講師	愛媛県連合婦人会 中予教育事務所
17	28.7.30	専門学芸員	土居 聰朋	尼崎総合文化センター特別展「忍たま乱太郎ミュージアム」スペシャルトーク	尼崎総合文化センター
18	28.8.4	専門学芸員	大本 敬久	大洲市立博物館講座「弘法大師空海と金山出石寺-史実と伝承-」講師	大洲市立博物館
19	28.8.6	専門学芸員	平井 誠	地区社協「きさがた」戦時下のくらし 講師	地区社協きさがた
20	28.8.11	専門学芸員	今村 賢司	社会教育主事研修「佐多岬半島の製織から見た地域と博物館」	愛媛大学
21	28.8.11	専門学芸員	大本 敬久	社会教育主事研修「地域の文化資源を活かす」	愛媛大学
22	28.8.12～13	専門学芸員	大本 敬久	文化庁平成28年度「変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進事業」に係る「増田の花取踊」報告書作成委員会 調査の指導・助言	公益社団法人全日本郷土芸能協会
23	28.8.22	専門学芸員	兵頭 熱	上黒岩岩陰遺跡の調査に係る意見交換会	久万高原町教育委員会
24	28.8.24	専門学芸員	大本 敬久	伊予の伝承文化を学び伝えるリーダー村「愛媛の民俗文化について」講師	国立大洲青少年交流の家
25	28.9.4	専門学芸員	大本 敬久	末光会住宅公開ミニ講座「健康・福祉と民俗学-懐かしの道具で認知症予防!-」講師	西予市経済振興課
26	28.9.9	専門学芸員	富田 尚夫	出前授業「れきハコ「弥生のくらしパック」を用いた弥生時代の稻刈り」講義と体験活動講師	済美平成中等教育学校
27	28.9.10	専門学芸員	大本 敬久	一遍会例会講演「南海トラフ地震と道後温泉の歴史」講師	一遍会
28	28.9.18	専門学芸員	大本 敬久	「祭都風早ガイドブック」出版記念祝賀会記念講演 講師	風早活性化協議会
29	28.9.19	専門学芸員	兵頭 熱	博物館の収蔵ゾーンの案内	西条高等学校
30	28.9.24	専門学芸員	土居 聰朋	第68回四国中世史研究会 講師	四国中世史研究会
31	28.9.25	専門学芸員	山内 治朋	第19回宇和島文学歴史講座「南予の戦国争乱 -毛利と長宗我部の狭間で-」講師	愛媛新聞社
32	28.9.27	専門学芸員	大本 敬久	傾聴ボランティア養成講座「博物館と回想法—地域の文化資源を活かす—」講師	大洲市社会福祉協議会
33	28.9.30	専門学芸員	大本 敬久	西条市老人福祉大会記念講演「愛媛の民俗-地域の伝統文化を見直す-」講師	西条市高齢福祉課
34	28.10.3	専門学芸員	土居 聰朋	蓄音機を使いながらの「回想法」講義講師	大洲市社会福祉協議会
35	28.10.4	専門学芸員	平井 誠	出前授業「学び伝える戦時下のくらし」(3・4年生)	西条市立壬生川小学校
36	28.10.6	専門学芸員	大本 敬久	増田の花取踊報告書作成員会	公益社団法人全日本郷土芸能協会
37	28.10.6	専門学芸員	富田 尚夫	出前授業「ふれあい農園事業古代米稻刈」講師	鬼北町立泉小学校
38	28.10.13	専門学芸員	兵頭 熱	テーマ展「発掘 南予の遺跡Part3」展示解説	宇和中学校
39	28.10.16	専門学芸員	大本 敬久	歴史講座「四国の祭りと芸能」講師	徳島県松茂町文化遺産活用実行委員会

40	28. 11. 2	専門学芸員	兵頭 熱	上黒岩岩陰遺跡の調査に係る意見交換会	久万高原町教育委員会
41	28. 11. 6	専門学芸員	土居 聰朋	伊予史談会平成28年11月例会「四国の城を考える」講師	伊予史談会
42	28. 11. 6	専門学芸員	山内 治朋	伊予史談会平成28年12月例会「四国の城を考える」講師	伊予史談会
43	28. 11. 9	専門学芸員	土居 聰朋	南予コミュニティカレッジ「昭和の歌を楽しむ 蕎音機からCDまで」講師	県生涯学習センター
44	28. 11. 16	専門学芸員	宇都宮美紀	東予コミュニティカレッジ「雛人形の歴史」講師	県生涯学習センター
45	28. 11. 19	専門学芸員	兵頭 熱	博物館実習 博物館の収蔵ゾーンの案内	愛媛大学
46	28. 11. 20	専門学芸員	山内 治朋 兵頭 熱	テーマ展展示解説	宇和島市教育委員会
47	28. 11. 20	専門学芸員	大本 敬久	高校総合文化祭郷土芸能部門発表会の審査	愛媛県高等学校文化連盟
48	28. 11. 26	専門学芸員	大本 敬久	四国西予ジオパーク学習会 講師	西予市
49	28. 11. 27	専門学芸員	大本 敬久	生涯学習講座「愛南町の民俗芸能一花取踊りを中心にー」について講師	愛南町教育委員会
50	28. 12. 1	専門学芸員	富田 尚夫	中予コミュニティカレッジ「赤シャツと考古学 - 漱石没後100年と明治期の古墳発見 - 」講師	県生涯学習センター
51	28. 12. 4	専門学芸員	大本 敬久	松山市市民活動推進補助事業「防災減災講演会・ワークショップ」「愛媛の地震史ー私たちの地域で起きた灾害ー」講師	NPO法人えひめ311
52	28. 12. 9	専門学芸員	大本 敬久	第11回無形民俗文化財研究協議会「四国の災害特性と無形文化遺産の防災」講師	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所
53	28. 12. 11	専門学芸員	土居 聰朋	西園寺公廣卿毎歳忌記念講演講師	光教寺
54	28. 12. 17~18	専門学芸員	大本 敬久	第3回全国史料ネット研究交流集会報告	独立行政法人国立文化財機構
55	28. 12. 21	専門学芸員	山内 治朋	愛媛県高等学校教育研究大会地理歴史・公民部会全体講演会講師「四国平定直後の伊予の城郭整理と地域性 - 小早川隆景による近世の開幕 - 」	愛媛県高等学校教育研究大会地理歴史・公民部会
56	28. 12. 23	専門学芸員	大本 敬久	伊予市郷土文化講演会「過去の地震災害に学ぶ - 伊予市の南海地震史 - 」	伊予市教育委員会 伊予市文化協会
57	28. 12. 24	専門学芸員	大本 敬久	松山地方の災害史ー歴史と伝承ー講師	坂の上の雲ミュージアム
58	29. 1. 13	専門学芸員	大本 敬久	愛媛県博物館等関係職員研修会「博物館の防災・減災ネットワークの構築に向けて」講師	愛媛県博物館協会
59	29. 1. 18	専門学芸員	平井 誠	出前授業「学び伝える戦時下のくらし」(高校3年生)	新居浜南高校
60	29. 1. 21~22	専門学芸員	山内 治朋	戦国大名の土木事業ー中世のインフラ整備ー「戦国末・小早川期伊予の拠点城郭の整備」共同研究会	名古屋学院大学
61	29. 1. 22	専門学芸員	兵頭 熱	宇和史談会新春放談会「縄文時代黎明期の実像」	宇和史談会
62	29. 1. 24	専門学芸員	大本 敬久	出前授業「昔のくらし」(3年生)	西予市立野村小学校
63	29. 1. 31	専門学芸員	大本 敬久	今治市地区長会議「愛媛における地震の歴史と言い伝え」講師	今治市市民生活課 今治市連合自治会
64	29. 2. 9	専門学芸員	大本 敬久	出前授業「昔のくらし」(3年生)	伊予市立伊予小学校
65	29. 2. 16	専門学芸員	兵頭 熱	上黒岩岩陰遺跡の調査に係る意見交換会	久万高原町教育委員会

66	29. 2. 19	専門学芸員	今村 賢司	中予コミュニティカレッジ「松山地方の遍路道標」講師	県生涯学習センター
67	29. 3. 5	専門学芸員	土居 智朋	末光家住宅公開ミニ講座「手回し式蓄音機によるミニコンサート」講師	西予市経済振興課
68	29. 3. 6	専門学芸員	大本 敬久	28年度国立歴史民俗博物館共同研究	国立歴史民俗博物館
69	29. 3. 10	専門学芸員	大本 敬久	公民館歴史講座「災害の歴史に学ぶ－大洲・新谷地方の南海地震史－」	大洲市新谷公民館
70	29. 3. 14	専門学芸員	平井 誠	出前授業「学び伝える戦時下のくらし」（高等部4名・中学部5名）	松山盲学校

(4) 博物館資料の貸出・特別利用（平成28. 4. 1～平成29. 3. 31申請分）

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	28. 4. 9	宇和島市立伊達博物館	閲覧 撮影 原版使用	調査研究のため	宇和島御城下絵図
2	28. 4. 14～ 28. 8. 12	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	愛媛県生涯学習センター・愛媛県埋蔵文化財センター共同企画展『伊予の古代』に展示のため	国分尼寺遺跡出土物、阿方春岡遺跡出土物、別名端谷I遺跡出土物、平井遺跡出土物他 7 遺跡出土物
3	28. 4. 21	しまなみ海道周辺を守り育てる会	掲載	『近見ぶらぶら歩き』への掲載のため	『今治市相の谷1号墳出土物』図版 1・2・5
4	28. 4. 23	(株) テレビ愛媛	原版使用	「ふるさと絶賛バラエティ いーよ！」の番組内で使用のため	『昭和の街かど』 25頁No.45、29頁No.55
5	28. 5. 8	(株) プレイインコミュニケーションズ	原版使用	「健康カプセルゲンキの時間」の番組内で使用のため	村上節太郎写真（段々畑、昭和24年）
6	28. 5. 13	久万高原町教育委員会	閲覧 撮影	上黒岩陰遺跡及び関連遺跡の情報収集、調査研究のため	西田栄氏調査研究資料（写真）No. 2201-3416 No. 3601-3616、上黒岩陰遺跡出土品一式
7	28. 5. 14～ 28. 5. 29	松山市立久米中学校	館外貸出	社会科授業での使用のため	「弥生のくらしパック」
8	28. 5. 24	(株) 天夢人	原版使用	『ビジュアル江戸三百藩』第34号「明石藩」記事内に掲載のため	中国四国名所旧跡図 舞子の浜
9	28. 6. 1～6. 30	(株) 平凡社地図出版	原版使用 掲載	『日本歴史大地图（仮称）』に画像を掲載するため	松山秘図
10	28. 6. 2～ 28. 6. 9	大洲市社会福祉協議会	館外貸出	回想法の授業で使用のため	「昔のくらしパック」
11	28. 6. 2～ 28. 6. 10	鬼北町立泉小学校	館外貸出	総合学習での使用のため	「弥生のくらしパック」
12	28. 6. 7	朝日新聞出版	原版使用	『鎌倉時代のサバイバル』に掲載のため	鎌倉時代の武士の食事（模型）
13	28. 6. 10	(株) ジャパンクリエイティブセンター	原版使用	「坊ちゃん劇場10周年パンフレット（仮）」の表紙及び中面デザインに使用のため	象頭山参詣道四国寺社名勝八十八番
14	28. 6. 13	(株) 吉川弘文館	原版使用	木村茂光編『日本生活史辞典』に掲載のため	絵師草子
15	28. 6. 15	(株) 碧水社	原版使用	『週刊ビジュアル戦国王』8号に掲載のため	伊予国嶋々古城図
16	28. 6. 16	(株) ハウフルス	原版使用	「秘密のケンミンSHOW」（読売テレビ）での村上水軍の紹介のため	絵本拾遺信長記（木津川口合戦の場面）
17	28. 6. 16	個人	撮影 実測 掲載	調査研究のため	今治市相の谷8号墳出土円頭大刀、西条市後谷古墳出土三輪玉

18	28. 6. 18	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	戦前・戦後の四国遍路資料（遍路宿・接待関係）
19	28. 6. 25	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	田苗真土村亀甲家文書
20	28. 7. 7	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	閲覧 撮影	調査研究のため	愛南町和口西の駄場の石器
21	28. 7. 13	坂の上の雲ミュージアム	原版使用	錦絵版画体験プログラムを実施するにあたり、体験キットを作成するため	道後温泉絵図（明治28年）
22	28. 7. 17	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	小早（原寸復元）
23	28. 7. 19	(株) 愛媛朝日テレビ	原版使用	「スーパーJチャンネルえひめ」特集企画「えひめ謎解き歩き」内で使用のため	松山城下図屏風
24	28. 7. 21	(公財) 古代学協会	閲覧 撮影 実測	愛媛県における弥生時代前期出土資料の調査のため	今治市中寺州尾遺跡出土弥生土器石器、今治市松木遺跡出土弥生土器木製品
25	28. 7. 22～28. 9. 6	(株) 学研プラス	掲載	「ヒストリカ」に掲載のため	ナウマンゾウの狩獵風景写真、鎌倉時代の庶民の家写真、鎌倉時代の庶民の食事写真
26	28. 7. 23～28. 7. 30	愛媛県総合教育センター	館外貸出	教員対象の講義での使用のため	「弥生のくらしパック」
27	28. 7. 26～28. 8. 2	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	「親子体験考古学講座」での使用のため	武士の鎧（着付け体験用）大刀・火縄銃
28	28. 8	上島町教育委員会	掲載	『広報かみじま』8月号「ふるさと上島学への招待」に掲載のため	『海と島に生きる』p48 N.0.75
29	28. 8. 2～8. 31	今治市中央図書館	原版使用	企画展示室で展示のため	『愛媛と戦争』（防空カバー・軍人勅諭・防空監視員任命書）
30	28. 8. 10. 11	個人	閲覧 撮影 実測	博士論文執筆のため	今治市相の谷9号墳出土鉄剣、今治市高橋仏師1号墳出土鉄器、同4号出土鉄器、今治市別名一本松古墳出土鉄剣
31	28. 8. 11	個人	閲覧 撮影	自由研究のため	高橋貞次関係資料
32	28. 8. 15	個人	撮影	自由研究のため	歴史展示室1（旧石器・縄文時代資料）
33	28. 8. 16～28. 9. 12	(株) はる制作室	原版使用	『別冊宝島 外国から見た戦国・幕末の日本』の食事についての記事中に掲載するため	酒飯論絵巻（上戸の宴会場面）
34	28. 8. 17	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	葛西家文書
35	28. 8. 20	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	閲覧 撮影	調査研究のため	愛南町和口西の駄場の石器
36	28. 8. 20	個人	閲覧 撮影	夏休み子ども講座で学習するため	安宅船模型、関船模型、小早模型、能島城模型、海城出土品、御船備之図、野島流戦艦図式、野島流軍船配置之図
37	28. 8. 26	(株) あいテレビ	原版使用	ニュース番組で使用のため	百鬼夜行絵巻
38	28. 9. 1	古町大神輿歴史保存会	原版使用	パンフレットへの掲載のため	味酒神社祭礼神輿宮出之図
39	28. 9. 2	NHK松山放送局	閲覧 撮影	ニュース番組で使用のため	「四国西国巡拝記」・「中国四国名所旧跡図」・「四国偏礼絵図」
40	28. 9. 13 28. 9. 15～9. 20	伊予鉄高島屋	掲載 館外貸出	「ミニSL坊っちゃん列車乗車会」イベント利用のため	ミニSL坊っちゃん列車
41	28. 9. 15～29. 9. 14	古町大神輿歴史保存会	原版使用	松山城での写真パネル掲示のため	味酒神社祭礼神輿宮出之図

42	28. 9. 15～ 28. 10. 13	大洲市教育委員会	掲載	発掘調査速報展でのパネル・展示会資料等への掲載のため	長井数秋氏調査研究資料写真
43	28. 9. 16	個人	閲覧 撮影 実測 掲載	研究論文執筆のため	伊予史塩塚古墳・松山市津田山古墳・今治市雉之尾3号墳・今治市相の谷1号墳出土鏡
44	28. 9. 21～ 28. 9. 23	愛媛県交通対策課	館外貸出	「都市イベントin松山」で展示のため	ミニSL坊っちゃん列車
45	28. 9. 30	南予地方局産業経済部	掲載	日本農業遺産への認定に向けた申請書への掲載のため	「海と島に生きる」写真127・128
46	28. 10. 1～ 28. 11. 6	荒川区立荒川ふるさと文化館	原版使用 掲載	企画展「三ノ輪の殿様」に写真パネル展示、図録掲載のため	船手具足（大洲藩加藤家伝来）、船手具足内張腹側
47	28. 10. 1	個人	閲覧	上黒岩岩陰遺跡出土品の見学のため	上黒岩岩陰遺跡出土品
48	28. 10. 5～ 12. 16	新居浜市広瀬歴史記念館	掲載 館外貸出	特別企画展「別子銅山近代化の伊吹～明治14年写真帳の世界～」に展示及び刊行物掲載のため	別子銅山図巻（西院斎 明治18年）
49	28. 10. 8	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	閲覧 撮影	調査研究のため	伊予市東峰遺跡出土石核、愛南町平城貝塚の牙製垂飾品
50	28. 10. 9～ 28. 11. 30	八幡浜市教育委員会	館外貸出	展示使用のため	展示台4台とマネキン
51	28. 10. 12～ 10. 18	国立大洲青少年交流の家	館外貸出	「青少年交流の家」フェスティバル展示コーナーで使用のため	「昔のくらしパック」
52	28. 10. 12	テレビ愛媛	原版使用	「みんなのニュースえひめ」にて放映のため	味酒神社祭礼神輿宮出之図
53	28. 10. 13～18	伊予鉄道（株）	掲載 館外貸出	「親子で行く古町車庫見学会」（10. 14）で使用のため	ミニSL坊っちゃん列車
54	28. 10. 20	松野町教育委員会	閲覧 撮影	報告書作成のため	音池遺跡出土資料
55	28. 10. 21	(株) 洋泉社	原版使用	『歴史REAL 戦国時代大図鑑』に掲載のため	鎌倉時代の武士の食事（模型）、鎌倉時代の民衆の食事（模型）
56	28. 10. 24～ 11. 9	(株) はる制作室	原版使用	『平成版おとなの歴史めぐる・戦国史 合戦の地を歩く』の「外国人が見た『戦ごく時代の日本』社会」に掲載するため	酒飯論絵巻（上戸の宴会場面）
57	28. 10. 26～ 11. 11	社会福祉法人双海ゆうなぎ荘	館外貸出	公民館まつりに展示のため	「昔のくらしパック」
58	28. 11	中道復元実行委員会	掲載	「愛南～宇和島遍路MAP」に掲載のため	細田周英「四国偏禮絵図」
59	28. 11. 1	(株) テレビ愛媛	撮影 放映	「ふるさと絶賛バラエティ いーよ！」にて放送素材として使用のため	四季農耕絵馬（複製）
60	28. 11. 2	四電ビジネス（株）	原版使用 掲載	ライト&ライフに掲載のため	七転八起開運出世双六
61	28. 11. 3	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	閲覧	調査研究のため	四国中央市長命寺・医王寺遺跡出土縄文土器
62	28. 11. 5～ 28. 11. 6	養父市立八鹿公民館	原版使用	特別展「北垣国道と島田道生」に写真パネル展示のため	北垣国道写真
63	28. 11. 5	松山市坂の上の雲まちづくり担当課	原版使用	三津浜地区の活性化を図るため、作成中の三津浜検定ガイドブックに写真素材として掲載のため	絵葉書 伊予国三津浜いけす

64	28. 11. 8	(株) テレビ愛媛	原版使用	「ふるさと絶賛バラエティ いよいよ！」にて放送素材として使用のため	『昭和愛媛』NO. 139 「横河原駅前の松前のおたた」
65	28. 11. 10	個人	原版使用	『移民の魁傑・星名謙一郎と南米新聞』に掲載のため	菊山玄渕他内国博覧会視察団一行写真
66	28. 11. 12	個人	原版使用 掲載	「第21回中国・四国城館調査検討会資料」に掲載のため	蒲生家伊予松山在城之節郭中邸割図 松山城下図屏風（左隻）
67	28. 11. 16	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	閲覧 撮影	調査研究のため	宝ヶ口I遺跡出土石器群
68	28. 11. 17	松野町教育委員会	閲覧 撮影	報告書作成のため	板島城跡出土資料
69	28. 11. 20	広告会社ナレーション	原版使用	『月刊インタビュー』への掲載のため	味酒神社祭礼神輿宮出之図
70	28. 11. 21	個人	掲載	「真念『四国遍路道志るべ』の変遷、書誌研究その五」に掲載のため	四国遍路納経帳
71	28. 11. 25	(株) 碧水社	掲載	セブンイレブン専売書籍『日本の城・城合戦』（仮）に記事掲載するため	松山城下町模型
72	28. 11. 30	鬼北町立泉小学校	撮影・掲載	校内漢字検定用ポスター用写真の撮影及び同ポスターへの掲載のため	体験用甲冑
73	28. 12	愛媛県南予地方局 産業経済部	掲載	日本農業遺産への認定に向けた機運情勢及び周知・広報のためのパンフレットに掲載のため	「海と島に生きる」写真127・128
74	28. 12. 1～ 29. 3. 7	東京都写真美術館	原版使用	「夜明けまえ知られざる日本写真開拓史総集編」図録に掲載のため	信夫左司馬撮影 半井梧菴法橋真像
75	28. 12. 2～ 12. 19	伊予鉄総合企画 (株)	館外貸出	ミュージアムオープン時に展示するため	坊っちゃん列車模型
76	28. 12. 3	個人	原版使用 掲載	「関西近世考古学研究会 第28回大会資料」に掲載のため	写真「華南三彩壺」、写真「翡翠釉小皿」、写真「十錦手小杯」
77	28. 12. 3	(株) 濱戸内人	原版使用	瀬戸内海クルージングPRパンフレットに掲載のため	絵本拾遺信長記
78	28. 12. 4	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	船ヶ谷遺跡出土網
79	28. 12. 10～ 12. 24	NPO法人シン	館外貸出	回想法レクリエーションに使用するため	「昔のくらしパック」
80	28. 12. 16	個人	原版使用	郷土史研究のため	『昭和の街かど』 p 24 写真番号44
81	28. 12. 20～ 29. 1. 19	伊予鉄総合企画 (株)	館外貸出	ミュージアムに展示するため	坊っちゃん列車模型
82	28. 12. 22	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター	機材使用	伊予市旗屋遺跡I出土鉄器の調査のため	X線透過撮影装置
83	28. 12. 24～1. 7	NPO法人シン	館外貸出	回想法レクリエーションに使用するため	「昔のくらしパック」
84	29. 1	郡中200年祭実行委員会	原版使用	郡中200年祭記念誌『郡中まち物語』に掲載のため	「伊予郡中港」ほか絵葉書
85	29. 1. 6～ 29. 3. 23	広島県立歴史博物館	原版使用 展示	ミニ展示「草戸千軒町遺跡出土の動物骨」への展示のため	酒飯論絵巻
86	29. 1. 9	(株) 天夢人	原版使用	週刊ビジュアル江戸三百藩73号の中の今治藩のゆかりの人物を紹介する「人物風土記」で半井梧菴を紹介するため	信夫左司馬撮影半井梧菴法橋真像

87	29. 1. 9	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	桑茶蚕機織団会、養蚕図解、愛媛県之蚕糸業
88	29. 1. 18	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	村田蔵六書状
89	29. 1. 19	NHK松山放送局	原版使用	「おひるのたまご」で放送のため	道後公園におけるロシア兵捕虜の自転車競争
90	29. 1. 20	個人	撮影	三春町（現緑町）出身者として過去のなごりを知りたいため	松山城下図屏風（現緑町周辺）
91	29. 1. 24	個人	原版使用	自己で作成した動画内における画像データの利用並びに動画投稿サイトでの動画公開のため	村上節太郎写真（坂石の筏組・肱川の筏流し・長浜の貯木場・運搬船に積み込まれる坑木）
92	29. 1. 26	個人	原版使用	『大友館と府内に研究大友家作法日記を読む』に掲載のため	酒飯論絵巻
93	29. 1. 27	テレビ朝日映像（株）	原版使用	B S 朝日「歴史ミステリー日本の城見聞録」で使用のため	松山城下町模型
94	29. 2. 1	（株）エヌエイチケイプラネット中国支社	撮影 放映	N H K B S プレミアム「英雄たちの選択」～大村益次郎～の中で紹介するため	大野昌三郎宛 村田蔵六（大村益次郎）書簡
95	29. 2. 6～2. 23	テレビ朝日映像（株）	原版使用	B S 朝日「歴史ミステリー日本の城見聞録」で使用のため	宇和島城天守模型
96	29. 2. 17～3. 3	西予市立皆田小学校	館外貸出	社会科・総合的な学習の時間で活用するため	「昔のくらしパック」
97	29. 2. 18	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	伊予市上三谷7号墳出土埴輪、同上三谷原古墳出土埴輪ほか
98	29. 2. 18～29. 3	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	「お仕事フェスタ2017」において展示・土器パズルの体験のため	弥生土器立体パズル、伊予市平松遺跡出土須恵器ほか
99	29. 2. 18	松山市教育委員会	原版使用	松山城三之丸19次調査現地説明会での展示のため	22連隊弾薬庫 写真
100	29. 2. 21～29. 7. 14	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	「伊予の木工芸」に展示のため	船ヶ谷遺跡ほか
101	29. 2. 21	（株）童夢	原版使用	図書館向け書籍『Rの達人』に掲載のため	ちやぶ台
102	29. 2. 21～29. 5. 23	東京都写真美術館	館外貸出	「夜明けまえ知られざる日本写真開拓史総集編」出品のため	信夫左司馬撮影半井梧菴法橋真像
103	29. 2. 28～30. 2. 18	坂の上の雲ミュージアム	掲載 原版使用	企画テーマ展「好古・真之・子規～明治20年代初頭」でのパネル展示及び図録掲載のため	久保多回漕店・伊予国三津浜いけす
104	29. 3. 1～30. 3. 31	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	平成29年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展へ展示のため	伊予市上三谷7号墳出土埴輪、今治市高橋仏師1号墳出土鶴形埴輪
105	29. 3. 1	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	撮影・掲載	平成29年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展パンフレットに掲載のため	伊予市上三谷7号墳出土埴輪、今治市高橋仏師1号墳出土鶴形埴輪
106	29. 3. 10～	個人	原版使用	大三島の観光がボランティア資料及び高等学校の地域学習の授業で使用のため	大三島に関する村上節太郎氏撮影資料
107	29. 3. 20	柑橘導入125年誌編集委員会	原版使用	柑橘導入125年誌に掲載のため	真綱代の柑橘古写真（村上節太郎撮影）

108	29.3.24	上島町教育委員会	掲載 複写	上島町デジタルアーカイブ及び広報資料「上島Stories」に掲載のため	「海と島に生きる」写真75
109	29.3.24	個人	閲覧 撮影	調査研究のため	今治市相の谷1号墳出土埴輪
110	29.4.1～ 30.3.31	愛媛県教育委員会	館外貸出	愛媛県人物博物館常設 展示の充実のため	天野喜四郎おにぐわ、きんぐわ等塩 道具ほか

(5) 学校教育との連携

「小・中学校のための歴博利用ガイド」や「学習ノート」をホームページ等で周知するほか、出前授業や体験型貸出キット「れきハコ」の活用などにより、博学連携の推進に努めた。

28年度来館学校一覧

来館月日	来館時間	学校名・学年	市町名	来館数	摘要
4月15日	10：00～12：00	愛大付属中3年	松山市	163	
4月20日	10：30～13：00	平成済美高1	松山市	135	オリエンテーション実施
4月26日	9：00～10：30	宇和島南中高4年	宇和島市	162	
4月26日	9：50～13：00	喜佐方小1～6年	宇和島市	54	
4月28日	14：00～15：00	三間高校3年	宇和島市	60	
			5	574	
5月2日	12：00～14：00	天神小5年	宇和島市	22	
5月10日	10：30～13：00	戸島小1～5年	宇和島市	17	オリエンテーション実施
5月11日	13：30～15：00	久谷中1年	松山市	93	
5月12日	9：30～10：30	小野中1年	松山市	173	
5月12日	12：00～13：20	中島中1年	松山市	15	オリエンテーション実施
5月19日	9：00～12：00	中川小6年	西予市	24	オリエンテーション実施
5月19日	10：30～12：00	中川小4年	西予市	23	勾玉づくり実施
5月19日	10：00～12：00	田之筋小6年	西予市	17	
5月19日	11：00～14：00	栗津小4・5年	大洲市	31	コーナーづくり実施
5月20日	10：30～14：00	済美高1年	松山市	64	
5月25日	13：00～14：30	堀江小5年	松山市	115	
5月26日	9：30～10：45	明間小6年	西予市	6	
5月27日	12：00～13：30	伊方小4年	伊方町	40	オリエンテーション実施
			13	640	
6月2日	10：00～12：00	松山工業高校建築科	松山市	40	オリエンテーション実施
6月17日	9：00～10：30	伊予農業高校	伊予市	35	
6月23日	14：00～	大生院中1年	新居浜市	40	
6月24日	10：30～13：30	大西中1年	今治市	78	オリエンテーション実施
			4	193	
7月8日	12：00～	丹原東中	西条市	83	
7月15日	12：00～14：30	宇和特別支援高1	西予市	19	
7月15日	9：45～13：30	宇和特別支援中2	西予市	27	
7月15日	14：30～	船木中	新居浜市	17	
7月17日	14：00～	愛光学園高等部	松山市	38	
			5	184	
9月19日	10：00～12：00	西条高校	西条市	7	展示案内実施
9月23日	10：00～13：00	宇和町小3	西予市	92	展示案内実施
9月24日	10：00～12：00	宇和高校	西予市	7	
9月27日	10：15～12：30	松山星陵高校特進コース1～3年	松山市	162	
			4	268	
10月3日	10：00～13：30	立花小	今治市	86	
10月5日	10：00～	日高小6年	今治市	94	オリエンテーション実施
10月5日	11：30～14：00	乃万小	今治市	75	展示案内実施
10月12日	10：00～	道後小6年	松山市	127	
10月19日	12：00～	伊予農業高校	伊予市	43	
10月25日	10：40～12：00	日振島小	宇和島市	15	
10月27日	10：00～12：30	江戸岡小5・6年	八幡浜市	42	
10月28日	9：30～11：30	千丈小5・6年	八幡浜市	56	
10月28日	10：00～12：30	吹揚小6年	今治市	72	
10月28日	12：00～13：30	天神小3年	内子町	24	展示案内実施
			10	634	
11月1日	9：30～11：00	長浜小3・4年	大洲市	67	
11月1日	11：00～13：30	内子小3年	内子町	62	オリエンテーション実施

11月1日	12:00~14:00	波方小6年	今治市	62	
11月2日	9:30~12:00	川上小1~2年	八幡浜市	12	
11月2日	10:00~12:00	国分小6年	今治市	45	
11月2日	10:00~13:00	桜井小6年	今治市	85	
11月4日	午前~14:00	宮内小4年	砥部町	68	
11月9日	10:00~11:30	白浜小6年	八幡浜市	41	
11月11日	10:00~13:00	愛南町特別支援学級	愛南町	63	
11月15日	14:00~15:00	広田・高市・玉谷小	砥部町	49	
11月25日	11:00~13:15	天神小4年	宇和島市	35	
			13	589	
12月13日	10:00~12:00	宇和特別支援中1	西予市	21	
12月21日	10:45~12:45	川上小	八幡浜市	6	
			2	27	
2月2日	9:30~11:30	大野ヶ原小3・4年	西予市	5	オリエンテーション・展示案内実施
2月2日	9:30~11:30	惣川小3年	西予市	2	オリエンテーション・展示案内実施
2月2日	9:30~11:30	野村小3年	西予市	66	オリエンテーション・展示案内実施
2月2日	12:00~15:00	多田小3年	西予市	19	
2月3日	12:00~15:00	城辺小6年	愛南町	30	
2月3日	11:30~13:30	二名小3年	宇和島市	12	
2月9日	9:40~12:00	平城小6年	愛南町	66	
2月9日	9:30~12:30	福浦小6年	愛南町	5	
2月9日	9:30~12:30	船越小6年	愛南町	6	
2月17日	9:45~12:30	家串小6年	愛南町	2	
2月17日	9:45~12:30	柏小6年	愛南町	7	オリエンテーション実施
2月17日	10:00~12:00	皆田小3年	西予市	7	
2月22日	10:15~11:30	三瓶小3年	西予市	46	昔のくらし体験実施
2月23日	10:00~11:30	和霧小3年	宇和島市	65	
2月24日	9:30~12:30	伊予小6年	伊予市	66	
2月24日	10:00~12:40	僧都小5・6年	愛南町	7	
2月28日	9:30~12:00	好藤小1~6年	鬼北町	51	
2月28日	9:50~13:00	一本松小6年	愛南町	26	オリエンテーション実施
			18	488	
3月2日	10:00~13:00	吉田小3年	宇和島市	39	展示案内実施
3月2日	11:00~14:00	清水小5・6年	松山市	163	
3月2日	9:00~11:00	松野東小	松野町	36	
3月3日	10:30~12:00	松前小6年	松前町	131	
3月8日	11:30~13:30	今治明徳中2年	今治市	81	
3月9日	10:00~14:30	麻生小3年	砥部町	108	
3月9日	11:30~13:00	番城小4年	宇和島市	86	
3月9日	12:00~14:00	真穴小1~6年	八幡浜市	55	オリエンテーション実施
3月10日	10:00~13:00	麻生小5年	砥部町	82	
			9	781	
	合計		83	4,378	

(6) 「教員のための博物館の日2016」の実施

学校の先生方に博物館に足を運んでもらって、博物館のことをもっと知ってもらい、授業や校外学習に活用していただくため、「教員のための博物館の日」事業を、初めて開催した。

- ・日時：平成28年8月19日（金）10:00～16:30
- ・参加者：教員、社会教育施設施設職員等 11名
- ・共催：国立科学博物館・公益財団法人日本博物館協会
- ・後援：文部科学省

○ 教員のための博物館の日 当日のスケジュール				
時間	研修室1	研修室2	研修室3	常設展示室
9:30～ 受付				
10:00～ 開会行事・部長挨拶 オリエンテーション				
10:35 10:40～ 常設展示室に移動	教科書（学習指導要領）に沿った見学コースをご覧ください。 教科書とつなぐ常設展示説明			
11:30 11:30～ 休憩				
12:20～	博物館で学ぶ① 博物館の裏側深奥へ収蔵庫やエックス線撮影の秘密～（40分）			
13:10 13:20～	博物館で学ぶ② 総から作ろう体験（40分）	昔のくらしと道具体験（40分）		
14:40 14:55～	交替して全員が両方の体験講師をお受けします。	昔のくらしと道具体験（40分）		
	博物館で学ぶ③ A・歴史文書コース（30分×2）	B・考古民俗コース（30分×2）		
15:55	A・伊弉諾と伊予 鏡時代のくらし体験	土器や石器にひれてみよう 地域の暮らしや伝統行事		
16:00～	A・Bコースは事前にあわせ取り、両コースとも30分×2コマを実施します。			
16:30	懇親会（自由参加）・特別展観覧	（展示は17:30までご覧いただけます）		



(7) 歴史文化体験プログラム

歴史体験プログラムでは、歴史や民俗について身近に感じ興味関心を持つてもらうことを目標としている。歴史衣装（狩衣や桂袴、直垂、打掛など）の着付け体験や昔の道具を使用した綿から糸づくり体験を月一回程度実施した。

プログラム名	実施日	時間	参加人数
綿から糸をつくってみよう	28. 4. 2 (土)	13 : 00～15 : 00	11
	28. 6. 5 (日)		16
	28. 7. 17 (日)		32
	28. 7. 23 (土)		5
	28. 7. 31 (日)		8
	28. 9. 25 (日)		10
	28. 11. 19 (土)		3
	29. 1. 21 (土)		7
	29. 3. 18 (土)		14
	28. 10. 10 (月)		5
奈良時代の衣装を着てみよう	28. 12. 18 (日)	13 : 00～15 : 00	3
室町時代の衣装を着てみよう	29. 3. 26 (日)		11

(8) 「こども歴史館」の運営

「こども歴史館」では、こどもたちが五感を使いながら体験学習ができるワークショップを実施している。原則、土曜、日曜、祝日に開催し、他のイベントで使用している場合は、エントランスホールで実施している。

プログラム名	実施日	参加人数	摘要
Myお皿をつくろう	4/2・3, 9・10, 16・17	29	
Myコップをつくろう		34	企画展「むかしのごちそう」にあわせて
しょうゆもちをつくろう	4/2・3, 9・10	41	(エントランス)
かぶとをつくろう	4/23・24, 29・30	226	
こいのぼりロケットをつくろう	5/1, 3・4・5, 7・8, 14・15, 21・22, 28・29	344	端午の節句にあわせて
ジェルキャンドルをつくろう	6/4・5, 11・12	533	
うちわをつくろう	6/18・19, 25・26	38	
卵の殻でモザイクマグネット	7/2・3, 9・10	78	夏に向けて
キャンドルDEアクリルム		87	
オリジナル汽車バッジをつくろう	7/16・17・18, 23・24, 30・31	391	
おばけライトをつくろう	8/6・7, 11, 13・14・15	527	特別展「TRAIN WORLD」にあわせて
デコDEヘアピン		622	
とびだす☆カードでありがとうを伝えよう	9/3・4, 10・11	35	
ビー玉迷路をつくろう		24	
オリジナルブックカバーをつくろう	9/17・18・19, 22, 24・25	107	
オリジナルプレスレットをつくろう	10/1・2, 8・9・10, 15・16, 22・23, 29・30	184	「読書の秋」にちなんで
レジンDE小物入れ	11/3, 5・6, 12・13, 19・20, 23, 26・27	435	
クリスマスBOXをつくろう	12/3・4, 10・11, 17・18, 23・24・25	113	クリスマスに向けて
ミニリースなキーホルダーをつくろう		110	
スノードームをつくろう	1/7・8・9, 14・15, 21・22, 28・29	340	
アートヤーンをつくろう	2/4・5, 11・12	38	
ミニミニフィンガーパーメランをつくろう		62	
勾玉ペンダントをつくろう	2/11・12, 18・19, 25・26	302	
デコDEフォトフレームをつくろう	3/4・5, 11・12, 18・19・20, 25・26	243	特別展「古墳探訪」にあわせて
はに坊の発掘！古墳ケーキ		92	(エントランス)
こども歴史館シールラリー	年間	103	
はに坊ぬり絵展覧会		2,989	

(9) 誘客イベントの実施

季節ごとにイベントを実施し、誘客の促進に努めた。

イベント名	実施日	参加人数	摘要
<ゴールデン・ウィーク>			
出陣じゃ！よろい武者&忍者にへんしん	5/3・4・5	306	
開校！忍者教室	5/3.	510	共通観覧券必要
南予の文楽公演	5/5.	161	特別展観覧券必要
<夏休み>			
お化け屋敷「呪われた人形師の家」	7/16～8/31	7,057	共通観覧券必要
お絵かきサークル	7/16～31	155	
お絵かき水族館		249	
鉄道おもちゃパーク	8/1～11	1,713	
Nゲージを走らせよう	8/13・14・15	56	事前申込み・抽選
こども夏まつり	8/13・14・15	982	
<秋・冬>			
「弱虫ペダル」原画展	9/17～11/27	1,840	

「えひめのまつり」子ども絵画展	12/10～2/5	3,773	
<新春>			
コマをつくろう	1/2・3	56	
羽子板をつくろう		218	
オリジナル絵馬を描こう！		200	
ぜんざいのふるまい		225	常設展観覧券必要
新春！伊予万歳公演		107	
ぐにゃぐにゃ凧をつくろう	1/3.	19	
匂い袋をつくろう		27	
真珠ストラップをつくろう		36	
<ひなまつり>			
おひなさまにへんしん	2/25・26	132	常設展観覧券必要
十二単衣着付け体験		15	事前申込み
デコD Eえんぴつ		182	

(10) 開館記念日のイベント

11月12日(土)13日(日)に開館記念イベントを開催した。

- 当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。(4,727人)
- 来館していただいた方に9時からエントランスホールにて餅配りを行った。
- 第9回れきはく市&はに坊のどんぐりマルシェ

時 間 10:00～16:00

場 所 エントランスホールほか

内 容 ハンドメイド雑貨や食品の提供を行った。

- 「えひめいやしの南予博2016」の一環として「食育ふるさと料理マルシェ」の開催に協力した。

日 時 11/12(土) 10:00～15:00

場 所 駐車場

- 昭和30年代の街頭紙芝居を実演した。

日 時 11/13(日) 11:00～/13:30～

場 所 特別展会場内

- その他 レジンD E小物入れをつくろう [場所/エントランスホール]
- オリジナルブレスレットをつくろう [場所/エントランスホール]
- オリジナルブックカバーをつくろう [場所/エントランスホール]



(11) 「えひめ生涯学習夢まつり」

生涯学習の推進と文化活動の活性化を目的に、県民総合文化祭の一環として開催されたイベントに参加した。

事業内容／ ①ミニSL坊っちゃん列車乗車体験

②坊っちゃん列車の走った街—明治・大正・昭和の松山—パネル展

③列車バッヂを作ろう

期間／ 平成28年11月26日(土)～11月27日(日)の2日間

会場／ ひめぎんホール（愛媛県県民文化会館） 真珠の間

(12) 「歴博だより」の刊行

普及啓発資料として、特別展やテーマ展の展示資料や博物館行事などを紹介した「歴博だより」第86～89号を各2,000部発行した。

(13) 「博物館友の会」の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史や民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする「歴博友の会」の育成・支援を行った。

■平成28年度会員数（平成29年3月末現在）

個人会員	小中学生	62名
	高校生以上	67名
家族会員	61組（209名）	
賛助会員	7団体	

■平成28年度理事会及び総会の開催

日 時： 平成28年6月9日（木）

■役員（平成29年3月末現在）

会長：	浅田 真文	理 事：	河野 真一	監 事：	福原 純一
副会長：	保木 俊司		西岡 裕子		船橋 明彦
			重見 直生		顧 問：
			宮岡 真司		藤田 享
			石川 幾朗		

■事業

(ア) 現地学習会等の開催

- 研修旅行「村上水軍博物館を訪ねる」

日時： 平成28年10月16日（日） 参加者： 会員18名、職員2名

場所： 村上水軍博物館・大山祇神社

- 第1回現地学習会「西予ジオパーク巡り-三瓶編-」

日時： 平成28年10月1日（土）、11月10日（木） 参加者： 33名

場所： 三瓶神社、須崎海岸、朝立会館、さざえヶ岳

- 第2回現地学習会「松山城下図屏風の世界を歩く」

日時： 平成29年1月14日（土）、1月18日（水） 参加者： 44名

場所： 城山公園、子規堂、法龍寺、立花橋

- ヘルシー歴史ウォーク「笠置峠古墳を歩こう」

日時： 平成29年3月5日（日）、3月9日（木） 参加者： 27名

場所： 岩木赤坂古墳、ナルタキ古墳、西ノ前遺跡、笠置峠古墳

(イ) 会員向け展示解説会の開催

- 4月27日（水） 特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」 参加者18名

- 7月28日（木） 特別展「TRAIN WORLD！」 参加者14名

- 11月20日（日） 特別展「自転車ヒストリー」 参加者7名

(ウ) クラブ活動の開設・実施

●製織クラブ（クラブ員19名）

製織に関心のある会員が毎月2回集まり、機織り機を使用しながら製織作品を制作している。

28年度は、24回活動を行い、互いに教えあいながら各自で製織の作品を制作した。

●古文書クラブ（クラブ員14名）

古文書の解読に関心のある会員が毎月1回集まり、講師の指導のもと

簡単なくずし字の解読から始め、徐々に難しいテキストの解読へと学習を進めた。

また、現地視察会として平成29年3月16日に「東温市立歴史民俗資料館・向井古墳」を訪れた。

●民俗クラブ（クラブ員12名）

愛媛の民俗に関心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施している。

28年度は、8月30日（火）に「焼畑映画上映会」を開催した。

●土器ドキクラブ（クラブ員17名）

考古学に関心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を実施している。

28年度は、11月26日（土）に高知県埋蔵文化財センター、高知県立歴史民俗資料館にて特別展を見学した。

●パソコンクラブ（クラブ員7名）

パソコンに興味を持っている会員が集まり、自主的にクラブ活動を実施している。

28年度は、12月7日に外部講師を招いて「年賀状作成講座」を実施した。

(エ) 会報の発行 第41号（平成28年11月1日発行）、第42号（平成29年3月31日発行）

(オ) 博物館出版物の増刷及び販売

(カ) 会員への博物館行事案内等

5. 生涯学習関連その他

(1) 「コミュニティ・カレッジ」の開催支援

南予地域の人々を対象に、心の豊かさや教養を高め、実社会において必要な知識や技術の習得していただくため、県生涯学習センターが主催する「南予コミュニティ・カレッジ」の会場を提供している。

●文学講座(放送県民大学)

時間／13:30～16:30 会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
9/10(土)	国連平和維持活動の変遷	愛媛大学 法文学部 教授 榎林 建司	18人
10/15(土)	江戸時代のことばと文化	愛媛大学法文学部 准教授 秋山 英治	17人
11/19(土)	和歌が奏でる恋心	愛媛大学 非常勤講師 聖カタリナ女子高等学校 教諭 田中 千晶	14人

●ふるさとおもしろ講座

時間／14:00～16:00 会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
9/27(火)	えひめの記憶	愛媛県教育委員会生涯学習課 研究科長 岡本 淳	12人
10/18(火)	昭和の砥部町のくらしと産業	愛媛県教育委員会生涯学習課 教育専門員 竹井 賢二	14人
11/1(火)	昭和の新居浜市のくらしと産業	愛媛県教育委員会生涯学習課 教育主任 田坂 泰之	16人
11/15(火)	砥部町学習会	愛媛県教育委員会生涯学習課 研究科長 岡本 淳	15人

●環境講座

時間／14:00～16:00 会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
7/2(土)	ものの見方、考え方	愛媛大学 名誉教授 立川 淵	10人
8/27(土)	偽者化する環境活動	特定非営利活動法人 愛媛生態系保全管理 理事長 山本 栄治	9人
10/29(土)	ESD環境教育と四国環境パートナー シップオフィスの取り組み	特定非営利活動法人 えひめグローバルネットワーク 代表 竹内 よし子	10人
12/10(土)	人と自然の共生をめざして	松山東雲女子大学 名誉教授 石川 和男	12人

●愛媛の博物館・研究機関講座

時間／14:00～16:00 会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
8/10(水)	昆虫の話	愛媛県総合科学博物館 自然研究グループ 担当係長 大西 剛	9人
9/28(水)	杉浦非水 開花するモダンデザイン	愛媛県美術館 学芸課 学芸グループ 専門学芸員 長井 健	10人
10/19(水)	海の城と山の城	今治市村上水軍博物館 学芸員 田中 謙	11人
11/9(水)	昭和の歌を楽しむ	愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員・担当係長 土居 聰朋	8人

●くらしの安全・安心講座

時間／14:00～16:00 会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
7/22(金)	南予の中世城郭	愛媛県教育委員会 文化財保護課 主幹 日和佐 宣正	26人
8/26(金)	『中臣コウ日記』を読む	元松山短期大学 教授 佐々木 正興	12人
10/28(金)	江戸よもやま話	伊方社会福祉協会 理事長 森 清	17人
11/18(金)	古代史の中の伊予を考える	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター 理事長 前園 実知雄	19人

(2) 図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書9,730冊を所蔵するとともに、主に小中学生向きの学習用ビデオテープ1,199本を視聴する5台のビデオブースを備え、学習の場を提供した。

(3) ボランティア活動の推進

地域住民の方に博物館活動への積極的な参画を促すため、展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、活動の育成・支援を行った。

①平成28年度ボランティア登録数

43人（平成29年3月末現在）

②ボランティア説明会の開催

日時 平成28年4月17日（日）

毎月中旬頃、登録者から来月の予定をヒアリングし、活動スケジュールを組んだ。

③平成28年度 活動日数・参加人数

のべ68日 193人

活動内容：紙芝居、資料整理、学習支援プログラム・体験イベント補助

(4) 博物館実習等の受入

①博物館実習

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

■期間 平成28年8月16日（火）～21日（日）（6日間）

■実習生 京都造形芸術大学 1名
琉球大学 1名

■内容

月 日	実 習 内 容
8月16日（火）	開講式、オリエンテーション、博物館の概要説明、施設見学／歴史資料整理実習
8月17日（水）	指定管理者の事業概要／民俗資料整理実習
8月18日（木）	考古資料整理実習／体験講座の事前研修／博物館ボランティアとの交流
8月19日（金）	「教員のための博物館の日」の運営補助
8月20日（土）	歴史資料整理・撮影実習／夏休み子ども講座の運営補助／体験講座の運営補助
8月21日（日）	普及事業の運営補助／歴史講座の運営補助／実習のまとめ、閉講式

②インターンシップ

職業意識向上の機会提供と県行政への理解を深めることを目的として、大学より依頼のあった学生を受け入れた。

■期間 平成28年8月12日（金）～18日（木）（6日間）

■受入学生 関西大学 1名

③職場体験

例年、高等学校からの依頼により、職場体験を受け入れ、受付業務や常設展示替業務等の博物館業務体験を行っているが、28年度は希望がなかった。

II. 関係資料データ

1. 沿革とあゆみ

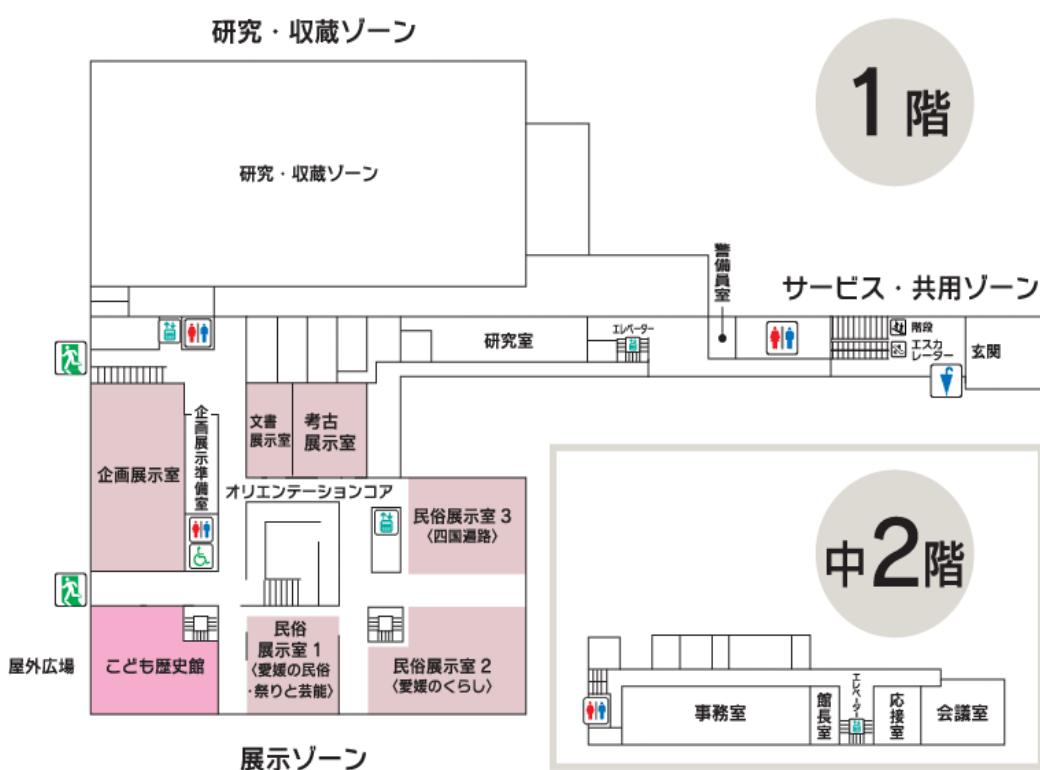
- 昭和 62年 7月 生活文化県政推進懇談会から、生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言
- 63年 12月 歴史文化資料館調査研究委員会を設置
- 平成 2年 6月 資料調査委員(5地域各1名)委嘱
展示資料アドバイザー(5分野各1名)委嘱
- 3年 4月 生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置 学芸員1名配置
6月 歴史文化博物館調査研究委員会(改称)から「歴史文化博物館基本構想」を答申
(建設候補地を宇和町とする)
10月 建築基本設計着手(平成4年2月完了)
- 11月 展示基本設計着手(平成4年2月完了)
グラフィック資料(解説)監修者(14名)委嘱
展示資料(模型)監修者(24名)委嘱
- 12月 展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱
- 4年 3月 用地整備事業着手(平成5年12月完了)
4月 学芸員4名に増員
7月 建築実施設計着手(平成4年10月完了)
- 12月 建築工事着手(平成6年9月完了)
- 5年 4月 生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置 学芸員9名に増員
7月 展示品等整備工事着手(平成6年9月完了)
- 6年 4月 生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置 学芸員13名に増員
8月 定礎式
10月 愛媛県歴史文化博物館を開設
大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任 学芸員15名に増員
- 11月 落成式を挙行(18日)
愛媛県歴史文化博物館開館(19日)
- 7年 4月 学芸員17名に増員 入館者10万人を超える(26日)
5月 愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置
10月 入館者20万人を超える(8日)
愛媛県歴史文化博物館友の会設立
- 11月 資料収集要綱を制定
開館1周年事業を開催
- 12月 資料収集アドバイザー(8名)委嘱
- 8年 2月 第1回企画展「伊予の水軍」開催
7月 入館者30万人を超える(16日)
平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催
- 9年 4月 巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催
5月 入館者40万人を超える(15日)
7月 平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催
- 10年 5月 入館者50万人を超える。(23日)
平成10年度企画展「純友と将門」開催
10月 巡回展「竹久夢二」開催
- 11年 7月 平成11年度企画展「海道をゆく」開催
入館者60万人を超える。(18日)
10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
- 12年 4月 教育委員会に移管
5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催

- 7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
博物館協議会設置(20日)
- 9月 入館者70万人を超える。(9日)
- 13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
10月 巡回展「日本のわざと美」開催
12月 入館者80万人を超える。(22日)
- 14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
入館者90万人を超える。(30日)
- 15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
10月 巡回展「北斎展」開催
- 16年 3月 入館者100万人を超える。(21日)
7月 平成16年度企画展「昭和の子供たち」開催
11月 歴史文化博物館10周年記念事業(6・7日)
巡回展「モノ作り日本-江戸大博覧会」開催
- 17年 2月 入館者110万人を超える。(4日)
4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
10月 巡回展「いま・むかしあそもちゃ大博覧会」開催
11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
- 18年 3月 入館者120万人を超える。(28日)
7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
10月 平成18年度企画展「ときめくファンション」開催
- 19年 5月 入館者130万人を超える。(20日)
7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
- 20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
7月 入館者140万人を超える。(11日)
特別展「愛媛と戦争」開催
10月 特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」
皇太子殿下行啓視察(27日)
- 21年 2月 企画展「おひなさま」開催
4月 指定管理者制度の導入開始(イヨテツケーターサービス(株))
平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ & 絵で見る考古学」開催
5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典(2日)
7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
8月 入館者150万人を超える。(13日)
9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催
11月 愛媛県総合科学博物館「森のめぐみ」開催
15周年開館記念事業(14・15日)
- 22年 2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション 美人の化粧術」開催
平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
3月 こども歴史館開室(6日)
4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館」開催
7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎」開催
入館者160万人を超える。(17日)
10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催
- 23年 2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催
入館者数170万人を超える。(19日)
4月 井伊春樹氏(逸翁美術館長、前国文学研究資料館長)名誉館長に就任
平成23年度特別展「時の迷路-香川元太郎のフンギな世界-」開催

- 7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催
10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催
11月 入館者数180万人を超える。(13日)
- 24年 2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-」開催
4月 平成24年度特別展「リカちゃん 夢とあこがれの45年」開催
7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN!」開催
9月 入館者数190万人を超える。(6日)
新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海-内海清美展」新設
10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催
- 25年 2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催
4月 平成25年度特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」開催
7月 平成25年度特別展「昭和ヒーロー図鑑」開催
8月 入館者数200万人を超える。(10日)
10月 平成25年度特別展「三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-」開催
- 26年 2月 平成25年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」開催
4月 平成26年度特別展「弘法大師空海」開催
7月 平成26年度特別展「忍たま乱太郎 忍者の世界」開催
入館者数210万人を超える。(25日)
10月 平成26年度特別展「続・上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
11月 20周年開館記念行事(16日)
- 27年 2月 平成26年度企画展「おひなさま」開催
4月 平成27年度特別展「ウルトラセブン展」開催
5月 入館者数220万人を超える。(21日)
7月 平成27年度特別展「ハローキティアート展」開催
9月 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海-内海清美展」後半章 展示更新
10月 平成27年度特別展「四国遍路と巡礼」開催
- 28年 2月 平成27年度企画展「むかしのごちそう」開催
4月 平成28年度特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」開催
5月 入館者数230万人を超える。(1日)
7月 平成28年度特別展「TRAIN WORLD!」開催
9月 平成28年度特別展「自転車ヒストリー」開催
- 29年 2月 平成28年度特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」展」開催
3月 入館者数240万人を超える。(10日)

2. 施設の概要

(1) 平面図



(2) 施設面積

区分	階	室名	面積(m ²)	備考
展示部門 (4,902.18m ²)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		新常設展示室	200	密●空と海-内海清美展
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛のくらし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.5	
		文書展示室	109.35	
生涯学習部門 (1,194.88m ²)	2	企画展示室	445.5	
		企画展示準備室	69.78	
		こども歴史館	226.25	
		多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78	【定員42】
		第3研修室	58.5	【定員30】
		ミーティングルーム	78	【定員36】
		第2ミーティングルーム	58.5	【定員30】
		図書室	202.11	
研究・収蔵部門 (3,322.93m ²)	1	学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.4	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
		研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.5	
		スタジオ	62.5	
		録音室	12.5	
		収蔵庫1	600	高湿状態での収蔵
		収蔵庫2	450	低湿状態での収蔵
		文書収蔵庫	200	
		考古収蔵庫	300	
		民俗収蔵庫	450	
管理部門 (624.13m ²)	中2	収蔵管理室	50	
		燻蒸室	40.5	
		保存処理室	100	
		その他	832.43	トラックヤード等
		館長室	39.25	
サービス共用部門 (7,991.99m ²)	2	応接室	58.88	
		事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等
		体験学習室	89	
	1	授乳室	37.5	
		エントランスホール	800.6	
		レストラン＆ミュージアムショップ	307.07	
		オリエンテーションコア	439.2	
		その他の	6,318.62	ロッカー／エレベータ／屋外便所等
延床面積			18,036.11	

(3) 施設整備費

(単位:千円)

区分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用地費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建築費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展示費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

(4) 建物

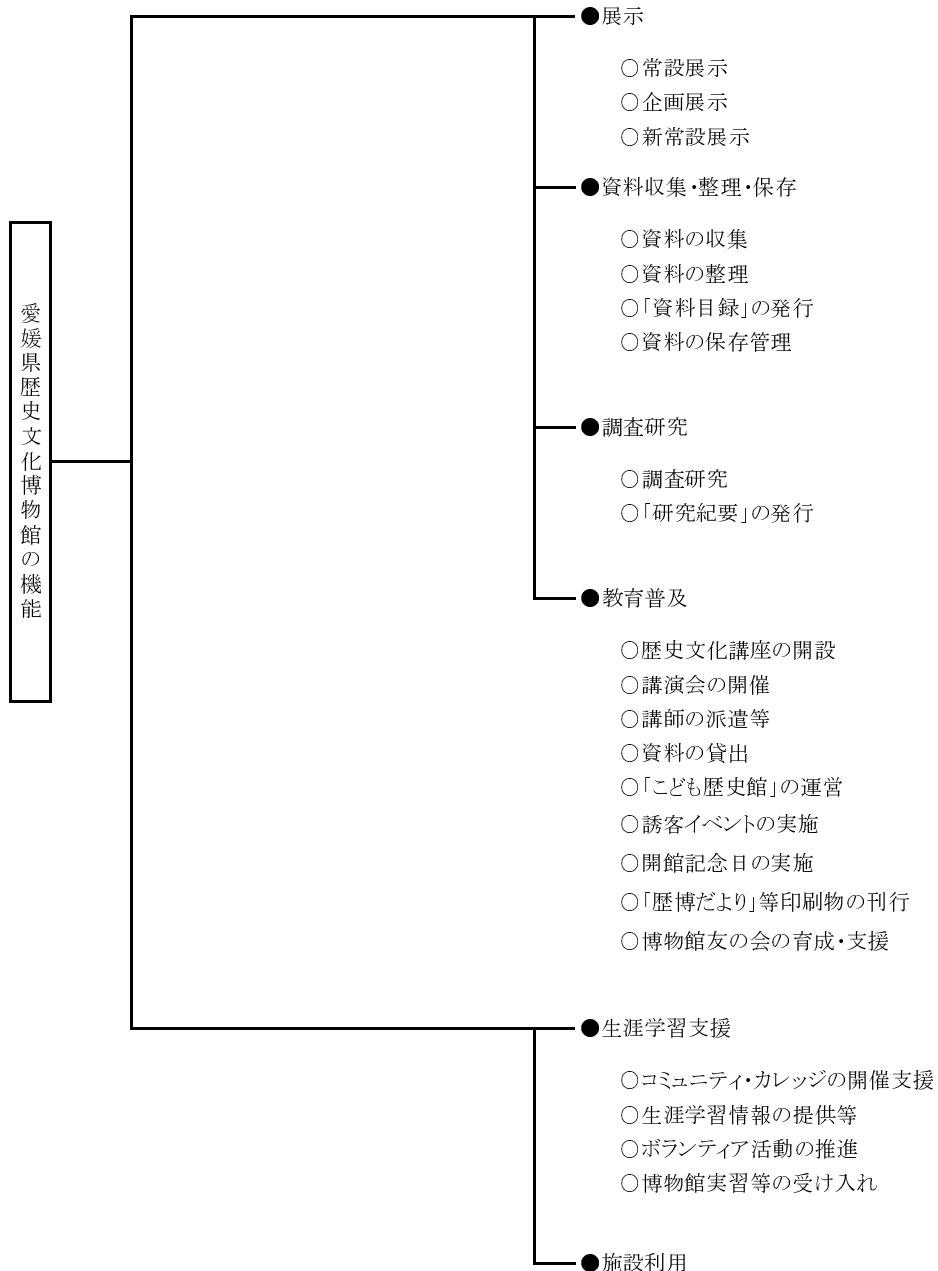
所在地	愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2	
面積	敷地面積	64,432 m ²
	建築面積	8,113 m ²
	延床面積	18,036 m ²
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造 耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	S G L +14.0 m
	最高部高	S G L +21.7 m
外部仕上	雑石乱積み(花崗石割石)	
	磁器質 100角タイル貼り 200角タイル貼り	
	杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しF U C吹付け	
	屋根天然スレート平葺	
	耐候性鋼サッシ	
内部仕上	壁漆喰塗り(磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ) 柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り 耐候性鋼建具、金物 展示ケース、燻蒸設備 床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り ルーバー天井 各種木造作	

(5)設備

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧 1回線受電			
		受電設備要領	2,450KVA			
		配電盤(機器)	うす形キュービクル			
自家発電設備	発電機	高圧 500KVA				
	機関	ガスタービン(灯油)				
直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池 (HS-E)				
	容量	700AH／10Hr 54セル				
空調設備	熱源設備	(灯油焚吸式冷温水機)+(空気熱源熱回収形ヒートポンプ) +(冷温水蓄熱槽)組合せ方式				
		容量	灯油焚吸式冷温水機	210Rton×2台		
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台		
	空調系統 空調方式	展示室	14系統 単一ダクト変風量			
		収蔵庫	7系統 単一ダクト定風量方式 一部ファンコイル併用			
		一般	4系統 単一ダクト定風量方式 单一ダクト変風量 (ファンVAV)方式			
		研修室1~3、第1~2ミニ ティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ 他	ウォールスルーパッケージ方式			
		厨房、体験学習室	空冷ヒートポンプパッケージ			
	換気設備	熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ファンコイル併用)、EV機械室他	第1種換気			
		便所、湯沸他	第3種換気			
	排煙設備	自然排煙	エントランスホール等			
		機械排煙	展示室、オリエンテーションルーム、事務室等			
衛生設備	給水設備	上水道				
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式				
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給				
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備				
	その他	雨水樹				
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗 車椅子対応			
	展示部門荷物用エレベータ	1台	2,600kg Wカゴ'3.7m×D2.8m×H3m			
	企画展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗 車椅子対応			
	管理研究部門乗用エレベータ	1台	11人乗 750kg 車椅子対応			
	厨房用小荷物用ダムウェーラ	1台	500kg			
	昇降ロビーエスカレータ	2台	毎時 9,000人 自動運転装置付			
汚水処理設備	処理対象人員	1,250人				
	計画汚水量	日平均汚水量	250 m ³ /日 10.4 m ³ /時 0.17 m ³ /分			
		時間最大汚水量	78.25 m ³ /時 1.30 m ³ /分			
	水質	流入水質	BOD 200 ppm	SS 150 ppm		
		放流水質	COD 100 ppm	T-P 6 ppm		
		除去率	95%	80%		
	処理方式	接触曝気方式+三次処理(接触曝気)				
	流入管、放流管	流入管				
		放流管				
	汚泥の処分	濃縮貯留後、バキューム車にて搬出処分する。				

3. 博物館の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図るとともに、南予地域において生涯学習の様々な情報や学習機会を提供する施設として、各種の事業を展開している。



4. 博物館の管理・事業運営費

区分	資料収集 保存事業 ①	調査研究 事業 ②	普及啓発 事業 ③	展示事業 ④	展示等 特別枠	生涯学習 事業 ⑤	管理費 ⑥	①～⑥ 小計 A	管理費 特別枠	指定管理 委託料 B	合計 (A+B)
平成6年度	3,585	1,301	12,569			7,064	140,856	165,375			165,375
7年度	51,718	7,520	18,629	23,130		18,867	345,290	465,154			465,154
8年度	67,090	7,987	18,629	24,746		18,240	383,741	520,433			520,433
9年度	86,323	8,065	18,640	30,402		18,171	398,195	559,796			559,796
10年度	62,353	7,893	16,544	28,873		17,361	361,052	494,076			494,076
11年度	79,873	6,593	16,538	28,093		19,584	355,349	506,030			506,030
12年度	69,828	5,605	14,764	26,975		16,687	331,600	465,459			465,459
13年度	100,964	5,605	14,764	26,781		16,521	331,580	496,215			496,215
14年度	64,046	5,605	13,574	24,676		12,735	328,818	449,454			449,454
15年度	67,616	4,255	7,591	23,110		6,032	295,039	403,643			403,643
16年度	41,272	3,986	6,399	21,357		3,551	272,810	349,375			349,375
17年度	28,874	3,523	5,816	19,113	34,125	3,228	254,626	315,180			315,180
18年度	15,409	1,786	3,210	13,074		1,635	204,652	239,766			239,766
19年度	9,320	977	1,828	8,558		864	170,150	191,697			191,697
20年度	5,776	606	1,134	8,413		535	141,662	158,126			158,126
21年度	2,230	896		69			9,149	12,344		171,910	184,254
22年度	3,000	1,188		35	8,110		8,332	12,555		171,000	183,555
23年度	3,191	1,251		35	56,716		8,124	12,601		170,000	182,601
24年度	3,370	1,316		35	41,577		7,279	12,000		169,000	181,000
25年度	3,435	1,329		35			7,259	12,058		169,000	181,058
26年度	3,674	1,434		35			7,349	12,492		178,148	190,640
27年度	3,658	1,440		35	3,163		7,384	12,517	34,187	178,148	190,665
28年度	3,731	1,412		35			7,311	12,489		178,148	190,637
29年度	3,725	1,399		35			7,501	12,660	16,000	176,977	189,637

<注> 「生涯学習事業」には、芸術文化事業の経費を含む（平成11～14年度：「芸術文化生涯学習事業」として別事項）

管理費には、県の正規職員の人事費は含まず、指定管理委託料には、指定管理者職員の人事費を含む

平成17年度「昭和30年代の暮らし展示事業」（予算：34,125千円、宝くじ協会助成事業）により、歴史展示室に「昭和の街かど」コーナー新設

平成22年度9月補正「博物館体験型子育てサポート事業」（予算：8,110千円、安心こども基金）により、甲冑、十二単など体験資料等を整備

平成22年度2月補正（23年度繰越）で、X線透過撮影装置（54,474千円）、デジタル赤外線画像撮影装置（2,242千円）整備（地域活性化交付金）

平成24年度「和紙芸術「密●空と海」展示整備事業（予算：41,577千円、電源立地地域対策交付金事業）により、内海清美氏の作品を常設展示

平成27年9月に「密●空と海」後半章に展示更新（予算：3,163千円）

平成27年度に中央監視装置更新（予算：34,187千円）

平成29年度に公共下水道接続（接続等委託料予算：16,000千円）

5. 刊行物等

区分	名称・内容	規格	発行部数
図録	平成28年度特別展図録「愛媛の祭りと芸能」	A5/94頁	1, 200
図録	平成28年度特別展図録「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」	A5/87頁	1, 200
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第22号	A4版/112頁	800
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第86号～第89号	A4版/カラー4頁	各2, 000
パンフレット	平成28年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	A4版/カラー	上期8, 000 下期8, 000
資料目録	資料目録第25集「久万高原町上黒岩岩陰遺跡出土遺物」	A4/133頁	800
ポスター	特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」	B2版/カラー	2, 200
	特別展「TRAIN WORLD！」	B2版/カラー	2, 500
	特別展「自転車ヒストリー」	B2版/カラー	2, 500
	自主企画展「弱虫ペダル」	B2版/カラー	1, 000
	特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」	B2版/カラー	1, 700
チラシ	特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」	A4版/カラー	50, 000
	ゴールデンウィークイベント	A4版/カラー・白黒	70, 000
	特別展「TRAIN WORLD！」	A4版/カラー	55, 000
	特別展「自転車ヒストリー」	A4版/カラー	40, 000
	秋季特別展関連イベント	A4版/カラー	20, 000
	自主企画展「弱虫ペダル」	A4版/カラー	30, 000
	開館記念イベントチラシ	A4/カラー	35, 000
	新春イベント	A4/カラー	28, 000
	特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」	A4版/カラー	25, 000
	おひなさまイベントチラシ	A4版/カラー	45, 000

6. 利用状況

(1) 有料観覧者と観覧料収入の推移

年月	特別展・企画展観覧券												有料観覧者計 (①+②+③) (人)	観覧料収入 (万円)								
	大人						小人															
	一般	团体	一般	团体	一般	团体	一般	团体	一般	团体	一般	团体	一般									
年月	(500)	(400)	(250)	(200)	(250)	(200)	(500)	(400)	(250)	(200)	(400)	(300)	企画展 計 ②	共通券 計 ③	観覧料収入 (万円)							
常設展	計 ①	そのつど	そのつど	そのつど	そのつど	そのつど	計 ①	そのつど	計 ①	そのつど	計 ①	そのつど	企画展 計 ②	共通券 計 ③	観覧料収入 (万円)							
6年年度	39,028	4,593	0	0	8,720	494	52,835	0	0	0	0	0	0	0	0	23,630,000						
7年年度	63,263	17,451	0	0	15,150	1,729	97,593	569	62	0	45	0	676	3,062	355	0	46,330,650					
8年年度	34,006	9,411	0	0	6,936	866	51,219	720	28	0	77	37	0	862	5,720	398	0	29,352,500				
9年年度	21,205	5,910	0	0	4,325	883	32,323	3,152	112	0	0	446	0	3,710	8,478	837	0	24,810,100				
10年年度	18,866	3,478	0	0	4,199	934	27,477	2,478	39	0	103	0	0	2,620	4,811	595	0	18,618,700				
11年年度	15,676	3,010	0	0	1,310	153	20,149	958	10	0	1	0	0	969	3,981	282	0	13,980,900				
12年年度	15,178	2,508	0	0	0	0	17,686	2,564	114	0	0	0	0	2,678	6,274	247	0	15,296,300				
13年年度	13,220	4,035	0	0	0	0	17,255	1,848	134	0	0	91	1	2,074	3,831	352	0	8,498				
14年年度	12,195	2,659	0	0	0	0	14,854	4,992	174	0	0	65	7	5,238	11,491	802	0	5,428				
15年年度	12,099	2,598	0	0	0	0	14,697	2,451	104	0	0	82	5	2,642	3,970	866	0	4,456				
16年年度	14,588	2,920	0	0	0	0	17,508	2,336	48	0	0	8	8	2,400	7,288	821	0	5,990				
17年年度	10,492	2,177	0	0	0	0	12,669	1,519	32	0	0	0	0	1,551	4,489	928	0	11,490,850				
18年年度	10,054	1,574	0	0	0	0	11,628	1,006	74	0	0	0	0	1,080	4,320	435	0	9,884,350				
19年年度	8,617	1,076	0	0	0	0	9,693	2,521	589	0	0	0	0	3,110	5,768	768	0	23,329,11,963,400				
20年年度	4,308	884	0	0	0	0	5,192	1,505	52	0	0	0	0	1,557	5,253	886	0	16,194,200				
21年年度	6,282	905	1,440	949	0	0	9,576	1,729	0	791	0	99	0	2,619	5,131	394	1,511	9,671,970				
22年年度	5,232	697	1,152	603	0	0	7,684	6,417	59	1,300	65	1,162	14	0	9,017	17,289	1,114	3,067	22,956,11,368,800			
23年年度	4,132	770	965	680	0	0	6,547	2,787	36	488	16	809	23	0	4,159	12,399	775	1,564	7,333,050			
24年年度	5,192	928	1,373	731	0	0	8,224	6,118	379	973	21	1,532	122	0	9,145	8,978	1,124	1,614	24,336,370			
25年年度	4,254	581	1,156	563	0	0	6,554	1,774	13	394	16	520	10	0	2,727	7,266	452	1,341	16,697,920			
26年年度	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	4,890	6,519	288	1,291	16,874,160			
27年年度	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	6,411	9,566	263	981	24,300,11,515,415			
28年1月	194	11	48	0	0	0	253	64	2	29	21	0	0	128	0	90	0	545				
5月	349	20	47	83	0	0	499	81	0	44	0	19	0	144	844	6	268	14,125,330				
6月	241	19	38	0	0	0	381	45	0	9	0	0	0	54	151	6	90	44,970				
7月	348	52	98	39	0	0	537	628	4	59	31	107	0	0	829	863	28	94	1,232,080			
8月	448	56	74	31	0	0	609	1,564	2	143	0	338	1	0	2,048	2,629	91	281	385,370			
9月	321	25	83	65	0	0	494	55	79	18	4	10	13	0	0	1,79	175	86	420	1,592,930		
10月	194	93	61	119	0	0	467	68	81	29	0	8	12	0	0	198	227	131	84	4,271,260		
11月	150	33	106	195	0	0	484	47	78	20	37	3	4	0	0	189	151	62	70	24,772		
12月	193	3	38	23	0	0	257	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114,370		
29年1月	585	3	123	0	0	0	711	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	328,160		
2月	292	27	75	44	0	0	438	24	0	27	0	7	0	0	58	204	0	42	0	305	354,970	
3月	187	4	81	0	0	0	272	40	0	32	0	3	0	0	75	405	6	153	0	659	461,750	
28年年度	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	2,937	549	10,712,940	
累計	329,875	69,158	9,144	5,351	40,640	5,059	459,230	58,150	2,333	5,734	307	6,954	292	246	21	74,037	151,866	13,398	12,585	3,309	64,633	785,643

<注> 平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、小人共通観覧券（一般450円・团体400円）を一般250円、团体200円に変更販売。

平成12年度から、共通観覧券を大人・一般400円→600円へ変更。この年度には共通券の前売券も販売。

平成13年度から、前売券・観覧券・企画展展示観覧券の券面を団体料金相当額で販売。平成11年(22,750円)、12年(22,500円)、計115,250円。

平成14年度は、企画展展示観覧券と企画展券の料金は、そのつど決定。

平成15年度は、企画展券を大人・一般500円→510円へ変更。企画展観覧券・共通観覧券の料金は、そのつど決定。

(2) 入館者数の推移

年月	開館日数	常設展 観覧券	特別展 観覧券	共通券	常設展 観覧者	特別展 観覧者	特別展 観覧者 (重複除く)	展示室 観覧者	新常設 「空と海」	図書室 利用	貸館 利用	イベント その他	講座 講演	生涯学習 カレッジ	こども 歴史館 無料バス	ワークショップ イベント	入館者	
		計 ①	計 ②	計 ③	無料 免除 ④	計 ①+③+④	無料 免除 ⑤	計 ②+③+⑤	計 ①+②+③+④	A	B	C	D	E	ア	イ	A+B+C+D+E	
6年度	107	52,835	0	0	17,119	69,954		0	69,954		6,620	5,052	2,854	811	2,043		84,480	
7年度	307	97,593	676	3,920	30,494	132,007	5,678	10,274	132,683		11,305	21,632	10,192	2,682	7,510		175,812	
8年度	303	51,219	862	7,940	29,488	88,647	5,510	14,312	89,509		10,469	12,130	9,221	2,601	6,620		121,329	
9年度	304	32,323	3,710	11,732	22,067	66,122	9,807	25,249	69,832		10,836	15,589	8,518	2,171	6,347		104,775	
10年度	304	27,477	2,620	6,529	21,100	55,106	6,524	15,673	57,726		11,113	12,308	8,329	2,087	6,242		89,476	
11年度	304	20,149	969	5,423	23,758	49,330	6,205	12,597	50,299		9,028	10,502	8,664	1,926	6,738		78,493	
12年度	305	17,686	2,678	8,498	25,003	51,187	8,741	19,917	53,865		9,580	13,767	8,209	2,299	5,910		85,421	
13年度	304	17,255	2,074	5,428	28,385	51,068	6,499	14,001	53,142		7,799	11,066	8,429	1,943	6,486		80,436	
14年度	304	14,854	5,238	16,923	31,165	62,942	12,176	34,337	68,180		8,225	15,596	7,213	1,570	5,643		99,214	
15年度	304	14,697	2,642	5,990	30,870	51,557	9,731	18,363	54,199		6,293	17,785	4,887	1,347	3,540		83,164	
16年度	318	17,508	2,400	11,492	45,619	74,619	11,801	25,693	77,019		7,075	22,536	3,792	1,094	2,698		110,422	
17年度	309	12,669	1,551	7,473	28,160	48,302	11,055	20,079	49,853		7,319	25,550	4,973	1,120	2,187	1,666	87,695	
18年度	309	11,628	1,080	6,423	24,073	42,124	9,991	17,494	43,204		6,998	28,593	6,699	1,032	1,164	4,483	85,494	
19年度	307	9,693	3,110	10,153	32,161	52,007	9,654	22,917	55,117		7,901	21,597	7,691	1,191	720	5,780	92,306	
20年度	306	5,192	1,557	8,300	30,002	43,494	15,001	24,858	45,051		6,349	24,550	7,253	782	451	6,020	83,203	
21年度	314	9,576	2,619	9,034	16,449	35,059	8,712	20,365	37,678		6,523	24,300	32,910	945	140	82	31,743	101,411
22年度	315	7,684	9,017	31,364	22,459	61,507	16,651	57,032	70,524		8,348	30,766	45,020	1,046	240	2,007	41,727	154,658
23年度	314	6,547	4,159	23,445	17,577	47,569	13,612	41,216	51,728		6,918	38,192	17,270	1,007	206	3,515	12,542	114,108
24年度	314	8,224	9,145	17,975	21,082	47,281	15,888	43,008	56,426	15,591	7,814	26,401	19,930	682	221	2,884	16,143	126,162
25年度	314	6,554	2,727	14,614	14,701	35,869	11,074	28,415	38,596	24,123	6,360	24,683	16,559	973	233	2,069	13,284	110,321
26年度	313	6,051	4,890	13,075	17,486	36,612	14,075	32,040	41,502	25,753	5,411	22,031	18,033	1,182	195	2,119	14,537	112,730
27年度	316	6,414	6,411	15,221	16,017	37,652	11,780	33,412	44,063	28,990	5,134	20,476	14,236	1,041	245	2,529	10,421	112,899
28年4月	27	253	128	545	1,000	1,798	539	1,212	1,926	1,896	355	1,434	308	0	0	236	72	5,919
5月	26	499	144	1,498	1,611	3,608	1,496	3,138	3,752	2,997	548	1,451	950	121	0	529	300	9,698
6月	24	381	54	325	697	1,403	369	748	1,457	1,073	228	1,258	285	42	0	65	178	4,301
7月	28	537	829	1,585	1,578	3,700	1,301	3,715	4,529	3,155	574	3,494	2,681	98	36	0	2,547	14,433
8月	31	609	2,048	5,115	3,457	9,181	3,236	10,399	11,229	6,977	1,087	1,939	4,737	73	30	0	4,634	25,969
9月	25	494	179	387	772	1,653	609	1,175	1,832	1,177	218	1,015	1,050	26	40	0	984	5,292
10月	26	467	198	666	1,011	2,144	924	1,788	2,342	1,606	195	1,751	1,307	63	69	0	1,175	7,201
11月	26	484	189	339	2,418	3,241	2,362	2,890	3,430	2,091	315	2,179	3,441	114	72	0	3,255	11,456
12月	22	257	0	0	138	395	0	0	395	640	156	1,467	1,080	37	12	170	861	3,738
29年1月	26	711	0	0	467	1,178	0	0	1,178	1,193	285	812	3,642	19	0	402	3,221	7,110
2月	26	438	58	305	896	1,639	533	896	1,697	1,687	598	2,128	1,243	50	0	292	901	7,353
3月	28	272	75	659	1,269	2,200	1,182	1,916	2,275	2,414	417	2,793	407	117	0	163	127	8,306
28年度	315	5,402	3,902	11,424	15,314	32,140	12,551	27,877	36,042	26,906	4,976	21,721	21,131	760	259	1,857	18,255	110,776
累計	6,910	459,230	74,037	252,376	560,549	1,272,155	232,716	559,129	1,346,192	121,363	178,394	466,823	292,013	32,312	66,038	17,062	176,601	2,404,785
1日平均		66	11	37	81	184	34	81	195	85	26	68	42	5	10	8	26	348

<注>平成22年3月6日より、「こども歴史館」開設

平成24年9月8日より、和紙彫塑による弘法大師空海の世界 新常設展「密●空と海－内海清美展」新設

数値データは、各年度の「年報」に基づく。イベントは、平成11年10月から「ちえのわ教室」が始まっているが、16年度までは人数の記載なし。

平成21年度、22年度のイベント他行事には、幼児体験コーナー利用人数を含む。(21年度13,864人、22年度17,291人)

(3) 特別展・企画展(有料)開催実績

年度	区分	テーマ	図録作成	開催時期		観覧者		観覧料収入 (千円)	年度人數計
				期間	実日数	総人數	1日平均		
7	企画展	伊予の水軍	○	H8. 2. 9～3. 29	43	10, 274	238. 9	1, 788	10, 274
8	企画展	伊予八藩の大名	○	H8. 7. 14～9. 1	43	14, 312	332. 8	3, 210	14, 312
9	巡回展	広重 東海道五拾三次(保永堂版)帰国展		H9. 4. 26～5. 25	26	12, 195	469. 0	3, 389	
	企画展	伊予の蘭学	○	H9. 7. 13～8. 31	43	8, 143	189. 4	1, 857	
10	所蔵品展	えひめの絵はがき		H10. 2. 28～3. 29	26	4, 911	188. 9	168	25, 249
	企画展	純友と将門	○	H10. 7. 11～8. 30	44	6, 595	129. 3	1, 687	
	巡回展	竹久夢二展		H10. 10. 3～11. 23	45	9, 078	201. 7	1, 980	15, 673
11	企画展	海道をゆく-江戸時代の瀬戸内海-	○	H11. 7. 10～8. 29	44	5, 562	126. 4	1, 529	
	巡回展	華麗なる能装束の美		H11. 10. 9～11. 28	44	7, 035	159. 9	951	12, 597
12	巡回展	よみがえる正倉院宝物		H12. 5. 20～6. 18	26	8, 340	320. 8	1, 796	
	企画展	愛媛まつり紀行	○	H12. 7. 11～9. 3	49	11, 577	236. 3	2, 383	19, 917
13	企画展	西四国の郷文化	○	H13. 7. 14～9. 2	45	6, 877	152. 8	994	
	巡回展	日本のわざと美		H13. 10. 20～11. 18	26	7, 124	274. 0	1, 389	14, 001
14	企画展	昭和の街かど	○	H14. 7. 9～9. 1	49	28, 162	574. 7	5, 783	
	巡回+地域展	発掘された日本列島2002・えひめ発掘物語	○	H14. 11. 1～12. 1	27	6, 175	228. 7	593	34, 337
15	企画展	愛媛・絵馬堂へようこそ	○	H15. 7. 12～8. 31	44	7, 109	161. 6	1, 267	
	巡回展	北斎展		H15. 10. 18～11. 24	33	11, 254	341. 0	1, 736	18, 363
16	企画展	昭和の子供たち		H16. 7. 6～8. 22	47	18, 458	392. 7	3, 133	
	巡回展	モノ作り日本 江戸大博覧会		H16. 11. 6～17. 1. 10	50	7, 235	144. 7	511	25, 693
17	企画展	上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H17. 7. 16～9. 5	46	6, 446	140. 1	770	
	巡回展	いま・むかしあなたち大博覧会		H17. 10. 4～11. 27	48	13, 633	284. 0	1, 589	20, 079
18	企画展	昭和の観光旅行		H18. 7. 11～9. 3	49	9, 696	197. 9	1, 462	
	"	ときめくファンション	○	H18. 10. 4～11. 26	47	7, 798	165. 9	419	17, 494
19	企画展	異界・妖怪大博覧会	○	H19. 7. 10～9. 2	48	15, 277	318. 3	2, 893	
	"	戦国南予風雲録	○	H19. 10. 6～12. 2	50	7, 640	152. 8	566	22, 917
20	企画展	写真でみる昭和の暮らし		H20. 4. 22～6. 15	47	5, 161	109. 8	287	
	特別展	愛媛と戦争	○	H20. 7. 9～9. 7	53	7, 326	138. 2	941	
	"	掘り出された愛媛の江戸時代	○	H20. 10. 4～12. 7	56	7, 704	137. 6	427	
	企画展	おひなさま	○	H21. 2. 17～4. 5	43	5, 700	132. 6	267	25, 891
21	企画展	愛媛の発掘物語II&絵で見る考古学		H21. 4. 25～6. 14	44	3, 996	90. 8	218	
	特別展	歌舞伎と文楽の世界	○	H21. 7. 14～8. 31	42	5, 073	120. 8	811	
	"	広重と北斎の東海道五拾三次と浮世絵名品展		H21. 9. 15～11. 3	43	7, 204	167. 5	1, 150	
	"	ボーラコレクション美人の化粧術		H22. 2. 16～4. 4	42	3, 389	80. 7	318	19, 662
22	特別展	見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館		H22. 4. 24～5. 30	32	8, 815	275. 5	1, 441	
	"	水木しげるとゲゲゲの鬼太郎-妖怪道五十三次-		H22. 7. 10～9. 5	57	35, 377	620. 6	8, 553	
	"	伊予の城めぐり-近世城郭の誕生-	○	H22. 10. 6～12. 5	53	7, 780	146. 8	715	
23	企画展	おひなさま		H23. 2. 22～4. 10	44	5, 648	128. 4	468	57, 620
	特別展	時の迷路-香川元太郎のフンギな世界-		H23. 4. 23～6. 12	44	15, 651	355. 7	2, 686	
	"	昭和子ども図鑑		H23. 7. 16～9. 4	50	16, 110	322. 2	3, 695	
	"	邪馬台国時代の伊予・四国	○	H23. 10. 8～12. 4	50	5, 327	106. 5	351	
24	企画展	四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-	○	H24. 2. 21～4. 8	44	3, 928	89. 3	230	41, 016
	特別展	リカちゃん 梦とあこがれの45年		H24. 4. 24～6. 10	41	14, 377	350. 7	3, 913	
	"	GO GO TRAIN!		H24. 7. 14～9. 2	50	17, 971	359. 4	5, 067	
	"	佐田岬半島と西日本の製織	○	H24. 10. 6～12. 2	50	4, 903	98. 1	647	
25	企画展	おひなさま		H25. 2. 19～4. 7	44	5, 801	131. 8	652	43, 052
	特別展	民具王国びっくりミステリーツアー		H25. 4. 23～6. 9	42	5, 578	132. 8	1, 185	
	"	昭和ヒーロー図鑑		H25. 7. 9～9. 1	54	15, 170	280. 9	4, 309	
	"	三潮諸瀬-シーボルト最後の門人-	○	H25. 10. 9～12. 1	47	4, 046	86. 1	403	
26	企画展	四国遍路ぐるり今昔	○	H26. 2. 11～4. 6	43	3, 305	76. 9	368	28, 099
	特別展	弘法大師空海展	○	H26. 4. 26～6. 8	38	5, 539	145. 8	1, 143	
	"	忍たま 亂太郎 忍者の世界		H26. 7. 12～9. 15	63	17, 133	272. 0	5, 059	
	"	続・上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H26. 10. 11～12. 7	50	4, 950	99. 0	332	
27	企画展	おひなさま		H27. 2. 17～4. 5	42	4, 399	104. 7	516	32, 021
	特別展	ウルトラセブン展		H27. 4. 25～6. 7	38	10, 360	272. 6	4, 086	
	"	ハローキティアート展		H27. 7. 18～8. 31	45	16, 275	361. 7	7, 242	
	"	四国遍路と巡礼	○	H27. 10. 10～12. 6	50	3, 873	77. 5	509	
28	企画展	むかしのごちそう	○	H28. 2. 20～4. 10	46	3, 019	65. 6	371	33, 527
	特別展	愛媛・お祭り博覧会2016	○	H28. 4. 23～6. 12	44	4, 564	103. 7	992	
	"	TRAIN WORLD!		H28. 7. 16～8. 31	46	14, 114	306. 8	4, 220	
	"	自転車ヒストリー		H28. 9. 17～11. 27	62	5, 853	94. 4	732	
28	企画展	はに坊と行く！「えひめの古墳探訪」	○	H29. 2. 11～4. 9	52	3, 219	61. 9	351	27, 750
	累 計				2, 733	559, 544	204. 7	108, 498	559, 544

※斜字は、全国巡回もの。 観覧料収入：平成24年度から共通観覧券について特別展券相当額を計上(それまで常設展券相当額を差し引いた残額計上)

(4) 団体観覧状況

年月	開館日数	入館者数	団体数	団体 観覧者数	内訳				県外団体内訳												その他の都道府県等		
					県内		県外		高知県		香川県		徳島県		大分県		広島県						
					団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	(県名)	団体数	観覧者数		
6年度	107	84,480	388	14,666	382	14,440	6	226	2	93	1	50	0	0	0	0	1	34	2	49	熊本県1-22, 各県1-27		
7年度	307	175,812	1,049	43,083	937	38,972	112	4,111	58	2,186	9	310	0	0	18	719	7	217	20	679	東京2-59, 大阪8-271, 奈良1-20, 島根1-21, 新潟1-25, 各県4-206, 外国3-77		
8年度	303	121,329	606	26,531	503	22,890	103	3,641	63	1,979	2	124	0	0	25	1,134	4	119	9	285	東京2-58, 愛知1-49, 大阪1-30, 沖縄1-15, 外国3-103		
9年度	304	104,775	488	22,219	432	20,312	56	1,907	37	1,210	4	184	0	0	5	179	3	129	7	205	北海道1-20, 岩手1-33, 長野1-23, 愛知1-20, 大阪1-29, 岡山1-44, 沖縄1-36		
10年度	304	89,476	333	16,872	298	15,540	35	1,332	23	876	3	139	1	33	6	239	1	23	1	22	北海道1-22		
11年度	304	78,493	287	16,915	250	15,187	37	1,728	19	632	6	559	0	0	7	388	2	75	3	74	岡山1-26, 佐賀1-20, 各県1-28		
12年度	305	85,421	314	14,640	270	13,034	44	1,606	21	731	7	283	2	49	4	158	1	24	9	361	奈良1-22, 兵庫1-30, 岡山1-27, 福岡2・島根1・山口1・沖縄1・不明1-計282		
13年度	304	80,436	371	17,905	282	13,009	89	4,896	19	671	12	586	1	32	54	3,528	1	22	2	57	奈良1-22, 岡山1-35		
14年度	304	99,214	320	15,584	275	13,980	45	1,604	13	473	16	531	1	36	6	234	1	21	8	309	東京1-20, 福井1-40, 大阪3-78, 島根2-73, 山口1-42		
15年度	304	83,164	340	15,255	301	13,898	39	1,357	8	297	12	455	1	30	7	199	3	67	8	309	東京3-89, 長野1-34, 横木1-20, 各県3-166		
16年度	318	110,422	347	14,990	303	13,316	44	1,674	20	755	10	375	1	77	7	246	1	53	5	168	北海道1-34, 東京1-20, 神奈川1-68, 岡山1-23, 宮崎1-23		
17年度	309	87,695	294	14,831	252	12,717	42	2,114	11	577	16	1,008	0	0	5	216	1	20	9	293	岡山6-204, 長野1-45, 愛知1-20, 大阪1-24		
18年度	309	85,494	236	12,241	213	11,143	23	1,098	5	167	7	351	3	117	4	231	0	0	4	232	岡山2-79, 長野1-42, ハワイ他1-111		
19年度	307	92,306	227	10,711	193	9,573	34	1,138	13	448	11	401	0	0	5	147	1	29	4	113	(県名不明)		
20年度	306	83,203	183	10,159	166	9,569	17	590	8	295	4	143	0	0	0	0	2	67	3	85	(県名不明)		
21年度	314	101,411	146	8,948	136	8,587	10	361	2	67	2	76	0	0	1	20	1	28	4	176	岡山1-35, 宮城1-26, 桜木1-63, 京都1-46		
22年度	315	154,658	164	9,753	151	9,260	13	493	6	216	4	146	1	40	2	91	0	0	0	0			
23年度	314	114,108	169	8,298	156	7,775	13	523	3	104	5	230	1	58	3	99	0	0	1	32	山口1-32		
24年度	314	126,162	191	9,407	181	9,086	10	321	0	0	2	78	1	27	0	0	4	120	3	100	大阪1-50, 岡山2-50		
25年度	314	110,321	171	7,887	153	7,114	18	773	4	220	8	290	0	0	2	80	0	0	4	183	兵庫1-41、長野1-82、島根1-20、岡山1-40		
26年度	313	112,730	151	7,441	135	6,851	16	590	4	112	10	330	1	69	0	0	0	0	1	79	長野1-79		
27年度	316	112,899	132	6,264	119	5,814	13	450	5	139	3	77	1	63	1	40	0	0	3	131	北海道1-42, 岡山1-51, 東京1-38		
28年 4月	27	5,919	9	638	8	623	1	15	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
5月	26	9,698	18	823	17	780	1	43	0	0	1	43	0	0	0	0	0	0	0	0			
6月	24	4,301	9	321	9	321	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
7月	28	14,433	13	442	13	442	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
8月	31	25,969	19	719	19	719	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
9月	25	5,292	6	445	5	424	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	21	岡山1-21		
10月	26	7,201	23	1,055	22	943	1	112	1	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
11月	26	11,456	19	917	19	917	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
12月	22	3,738	3	53	2	27	1	26	0	0	1	26	0	0	0	0	0	0	0	0			
29年 1月	26	7,110	1	27	1	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2月	26	7,353	21	554	21	554	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
3月	28	8,306	9	781	9	781	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
28年度	315	110,776	150	6,775	145	6,558	5	217	2	127	2	69	0	0	0	0	0	0	1	21	岡山1-21		
累計		6,910	2,404,785	7,057	331,375	6,233	298,625	824	32,750	346	12,375	156	6,795	15	631	162	7,948	34	1,048	111	3,957		

(5) 平成28年度の来館団体

[平成28年]

4月1日	(金)	伊予市立港南中学校卒業生一行5名
4月15日	(金)	愛媛大学教育学部付属中学校3学年一行163名 パートナーハウスかとれあ老人ホーム一行23名
4月20日	(水)	愛媛県立宇和島南中等教育学校4年生一行162名
4月26日	(火)	宇和島市立喜佐方小学校1~6年生一行54名 愛媛県立三間高等学校3年生一行60名
4月28日	(木)	済美平成中等教育学校高等部1年生一行135名
4月29日	(金)	仁淀川町立仁淀中学校一行15名
4月30日	(土)	サンシャインクラブ一行21名
5月2日	(月)	宇和島市立天神小学校5年生一行22名
5月10日	(火)	宇和島市立戸島小学校1~5年生一行17名 ふるさと散歩会一行43名
5月11日	(水)	松山市立久谷中学校1年生一行93名
5月12日	(木)	松山市立小野中学校1年生一行173名 松山市立中島中学校1年生一行15名
5月17日	(火)	介護施設めぐみ一行38名
5月19日	(木)	西予市立中川小学校6年生一行24名 西予市立中川小学校4年生一行23名 西予市立田之筋小学校6年生一行17名 大洲市立栗津小学校4・5年生一行31名
5月20日	(金)	済美高等学校総合コース1年生一行64名
5月25日	(水)	松山市立堀江小学校5年生一行115名 老人ホーム光来園一行49名
5月26日	(木)	西予市立明間小学校6年生一行6名 松山漬柿会一行29名
5月27日	(金)	伊方町立伊方小学校4年生一行40名
5月31日	(火)	第一松寿会一行24名
6月2日	(木)	愛媛県立松山工業高校建築科一行40名
6月6日	(月)	星ぐるま一行22名
6月11日	(土)	グループホーム宇和ひまわり一行38名 味酒地区社会福祉協議会一行20名
6月12日	(日)	素鷺町内会一行26名
6月17日	(金)	愛媛県立伊予農業高等学校一行35名
6月23日	(木)	新居浜市立大生院中学校1年生一行40名
6月24日	(金)	今治市立大西中学校1年生一行78名
6月28日	(火)	出海公民館一行22名
7月8日	(金)	西条市立丹原東中学校一行83名
7月9日	(土)	伊予銀行郡中支店一行35名
7月13日	(水)	久万高原町地域包括支援センター認知症予防教室一行20名
7月15日	(金)	愛媛県立宇和特別支援学校高等部1年生一行19名 愛媛県立宇和特別支援学校中学部2年生一行27名 新居浜市立船木中学校一行17名
7月17日	(日)	井手ノ上町内会一行21名
7月18日	(月)	愛光中学高等学校一行38名 宇和島市教育委員会歴史文化講座一行36名

7月22日	(金)	ひらじょう小学校児童クラブ一行52名 新川会館一行36名 ぼのぼの一行23名
7月29日	(金)	宇和島市中町教会学校一行35名
8月2日	(火)	障がい者支援施設松葉学園一行26名 伊台児童クラブ一行90名
8月4日	(木)	おひさまこどもクラブ一行44名 西予市少年消防クラブ一行56名
8月5日	(金)	国立大洲青年の家一行30名 四S(フォーエス) キッズ一行23名
8月7日	(日)	愛媛県立野村中学校3年2組学P一行44名
8月10日	(水)	宇和島済美保育園一行27名
8月11日	(木)	伊方町役場町見公民館一行35名
8月12日	(金)	伊方町児童クラブ一行70名
8月17日	(水)	立生保育園たちはな学童ルーム一行44名
8月18日	(木)	ななふし中川学童保育一行25名
8月19日	(金)	元気の泉保育園卒業生一行46名 石丸ルーム一行33名
8月23日	(火)	大洲市肱川公民館明老大学一行20名
8月24日	(水)	くじら病院一行20名
8月27日	(土)	社会福祉法人八つ鹿会一行35名 アユーラ児童ディサービス一行20名
8月31日	(水)	ホープ会一行31名
9月8日	(木)	津山郷土史一行21名
9月19日	(月)	愛媛県立西条高校一行7名
9月23日	(金)	西予市立宇和町小学校3学年一行92名
9月24日	(土)	愛媛県立宇和高校一行7名
9月25日	(日)	モアクリーン立花一行45名
9月27日	(火)	福寿会一行23名 松山聖陵高等学校特進コース1~3年生一行162名
9月30日	(金)	キララ虹の会(施設いつきの里)一行102名
10月3日	(月)	高知県宿毛市福祉事務所一行112名 理容組合一行20名
10月5日	(水)	愛媛県今治市立立花小学校一行86名 今治市立日高小学校6年生一行94名 今治市立乃万小学校一行75名
10月7日	(金)	グループホームサルビア一行29名
10月8日	(土)	西予国際交流協会一行45名
10月9日	(日)	大洲市商工会議所一行32名
10月12日	(水)	松山市立道後小学校6年生一行127名
10月13日	(木)	きたいどふれあいサロン一行20名
10月16日	(日)	丸亀駅旅行友の会一行23名
10月19日	(水)	愛媛県立伊予農業高等学校一行43名
10月20日	(木)	松山友の会一行20名
10月21日	(金)	日本交通社一行21名
10月23日	(日)	JR四国ワープえひめ一行27名
10月25日	(火)	宇和島市立日振島小学校一行15名
10月26日	(水)	千足老人クラブ一行22名

10月27日	(木)	内山郷友会一行28名 八幡浜市立江戸岡小学校5・6年生一行42名
10月28日	(金)	八幡浜市立千丈小学校5・6年生一行56名 今治市立吹揚小学校6年生一行72名 内子町立天神小学校3年生一行24名
11月1日	(火)	大洲市立長浜小学校3・4年生一行67名 内子町立内子小学校3年生一行62名 今治市立波方小学校6年生一行62名 高齢者クラブ満月会研修旅行一行36名
11月2日	(水)	八幡浜市立川上小学校1・2年生一行12名 今治市立国分小学校6年生一行45名 今治市立桜井小学校6年生一行85名 特別養護老人ホーム寿荘一行21名
11月4日	(金)	砥部町立宮内小学校4年生一行68名
11月5日	(土)	大洲市立博物館歴史文化教室4年生～6年生一行35名
11月6日	(日)	北条商工会河野地区一行30名
11月9日	(水)	八幡浜市立白浜小学校6年生一行41名
11月11日	(金)	南宇和郡特別支援学級合同学習会一行63名
11月15日	(火)	砥部町立高市小学校広田小学校玉谷小学校（合同）一行49名
11月20日	(日)	宇和島市教育委員会宇和島市民歴史文化講座一行30名
11月22日	(火)	日赤奉仕団小野分団一行24名
11月23日	(水)	自立支援サービスセンターアユーラ児童ディサービス一行20名
11月25日	(金)	宇和島市立天神小学校4年生一行35名
11月30日	(水)	双海公民館（老人部）一行132名
12月9日	(金)	名鉄観光一行26名
12月13日	(火)	愛媛県立宇和特別支援学校中学1年生一行21名
12月21日	(水)	八幡浜市立川上小学校一行6名
[平成29年]		
1月20日	(金)	障害者支援施設松葉学園一行27名
2月2日	(木)	西予市立大野ヶ原小学校3・4年生一行5名 西予市立惣川小学校3年生一行2名 西予市立野村小学校3年生一行66名 西予市立多田小学校3年生一行19名
2月3日	(金)	愛南町立城辺小学校6年生一行30名 宇和島市立二名小学校3年生一行12名
2月5日	(日)	愛南漁業協同組合一行20名
2月9日	(木)	愛南町立平城小学校6年生一行66名 愛南町立福浦小学校6年生一行5名 愛南町立船越小学校6年生一行6名
2月17日	(金)	愛南町立家串小学校6年生一行2名 愛南町立柏小学校6年生一行7名 西予市立皆田小学校3年生一行7名
2月18日	(土)	あいあいクラブ一行20名
2月22日	(水)	西予市立三瓶小学校3年生一行46名
2月23日	(木)	宇和島市立和霊小学校3年生一行65名 磯津地区公民館一行26名
2月24日	(金)	伊予市立伊予小学校6年生一行66名

愛南町立僧都小学校5・6年生一行7名
2月28日 (火) 鬼北町立好藤小学校1～6年生一行51名
愛南町立一本松小学校6年生一行26名

宇和島市立吉田小学校3年生一行39名
3月2日 (木) 松山市立清水小学校5年生～6年生一行163名
松野町立松野東小学校一行36名

松前町立松前小学校6年生一行131名
3月3日 (金) 今治明徳中学校2年生一行81名

八幡浜市立真穴小学校1年生～6年生一行55名
3月8日 (水) 砥部町立麻生小学校3年生一行108名
宇和島市立番城小学校4年生一行86名

砥部町立麻生小学校5年生一行82名
3月9日 (木) 3月10日 (金)

(6) 施設利用(貸館)状況

(開館～平成28年3月31日)

年月日	開館 日数	使用の あつた 日数	申請 件数	部屋別使用日数										利用者数	使用料金	
				多目的 ホール	控室1	控室2	第1 研修室	第2 研修室	第3 研修室	パソコン 実習室	ミーティン グルーム	第2パーティ ングルーム	企画 展示室			
6年度	107	40	45	14	8	4	11	8	8	7	11	/	7	0	5,052	359,600
7年度	307	144	157	44	34	18	59	42	32	15	29	/	26	0	21,632	1,262,400
8年度	303	142	162	50	29	15	51	44	48	16	34	/	15	0	12,130	832,600
9年度	304	178	172	71	32	21	68	61	67	33	42	/	22	0	15,589	1,258,450
10年度	304	172	205	59	33	17	54	41	76	41	42	/	13	0	12,308	1,266,900
11年度	304	149	208	50	29	11	44	35	60	26	47	/	11	0	10,502	874,500
12年度	305	179	278	52	37	21	50	43	65	43	75	/	6	0	13,767	1,054,290
13年度	304	163	270	26	17	4	39	33	81	64	64	/	7	0	11,066	898,330
14年度	304	189	204	37	35	16	100	96	84	57	61	/	0	0	15,596	874,070
15年度	304	190	305	40	22	16	106	85	65	48	49	/	5	0	17,785	1,054,880
16年度	318	250	465	49	77	15	102	93	168	53	84	/	0	0	22,536	1,414,970
17年度	309	249	507	52	41	19	88	94	238	43	151	/	0	0	25,550	1,719,590
18年度	309	260	519	64	45	21	95	88	212	58	180	/	0	0	28,593	2,184,800
19年度	307	196	370	55	45	20	69	64	156	34	85	/	0	0	21,597	1,558,070
20年度	306	204	328	80	61	39	96	89	112	24	50	/	0	0	24,550	1,733,830
21年度	314	239	345	66	53	59	85	84	155	82	63	/	0	35	24,300	1,898,915
22年度	315	254	401	85	78	65	99	97	168	72	79	/	0	77	30,766	2,258,005
23年度	314	278	353	80	78	222	122	100	242	48	109	/	0	62	38,192	3,276,370
24年度	314	234	334	89	83	52	140	116	155	43	94	/	0	0	26,401	1,714,670
25年度	314	218	345	82	64	44	87	88	142	31	91	/	0	0	24,683	2,055,543
26年度	313	213	379	78	62	55	99	92	113	/	91	58	0	0	22,031	2,127,990
27年度	316	224	362	72	65	48	118	108	94	/	85	60	0	0	20,476	1,691,600
28年4月	27	17	25	5	2	2	3	7	5	/	6	3	0	0	1,434	146,240
5月	26	14	25	4	5	4	6	7	9	/	8	7	0	0	1,451	69,390
6月	24	17	29	3	4	1	9	8	9	/	8	5	0	0	1,258	116,900
7月	28	21	39	13	9	10	17	11	14	/	10	11	0	0	3,494	206,240
8月	31	23	34	6	9	4	12	13	16	/	14	7	0	0	1,939	101,520
9月	25	17	27	5	4	0	6	5	7	/	4	5	0	0	1,015	175,690
10月	26	19	25	5	3	3	8	7	7	/	7	6	0	0	1,751	172,920
11月	26	21	28	10	4	3	8	4	13	/	8	6	0	0	2,179	216,900
12月	22	15	22	5	3	3	7	7	7	/	7	4	0	0	1,467	231,210
29年1月	26	10	17	3	4	3	5	4	5	/	3	3	0	0	812	87,860
2月	26	16	32	6	4	5	11	9	9	/	6	4	0	0	2,128	142,790
3月	28	18	27	12	7	4	6	5	7	/	4	2	0	0	2,793	280,150
28年度	315	208	330	77	58	42	98	87	108	/	85	63	0	0	21,721	1,947,810
(累計)	6,910	4,573	7,044	1,372	1,086	844	1,880	1,688	2,649	838	1,701	181	112	174	466,823	35,318,183

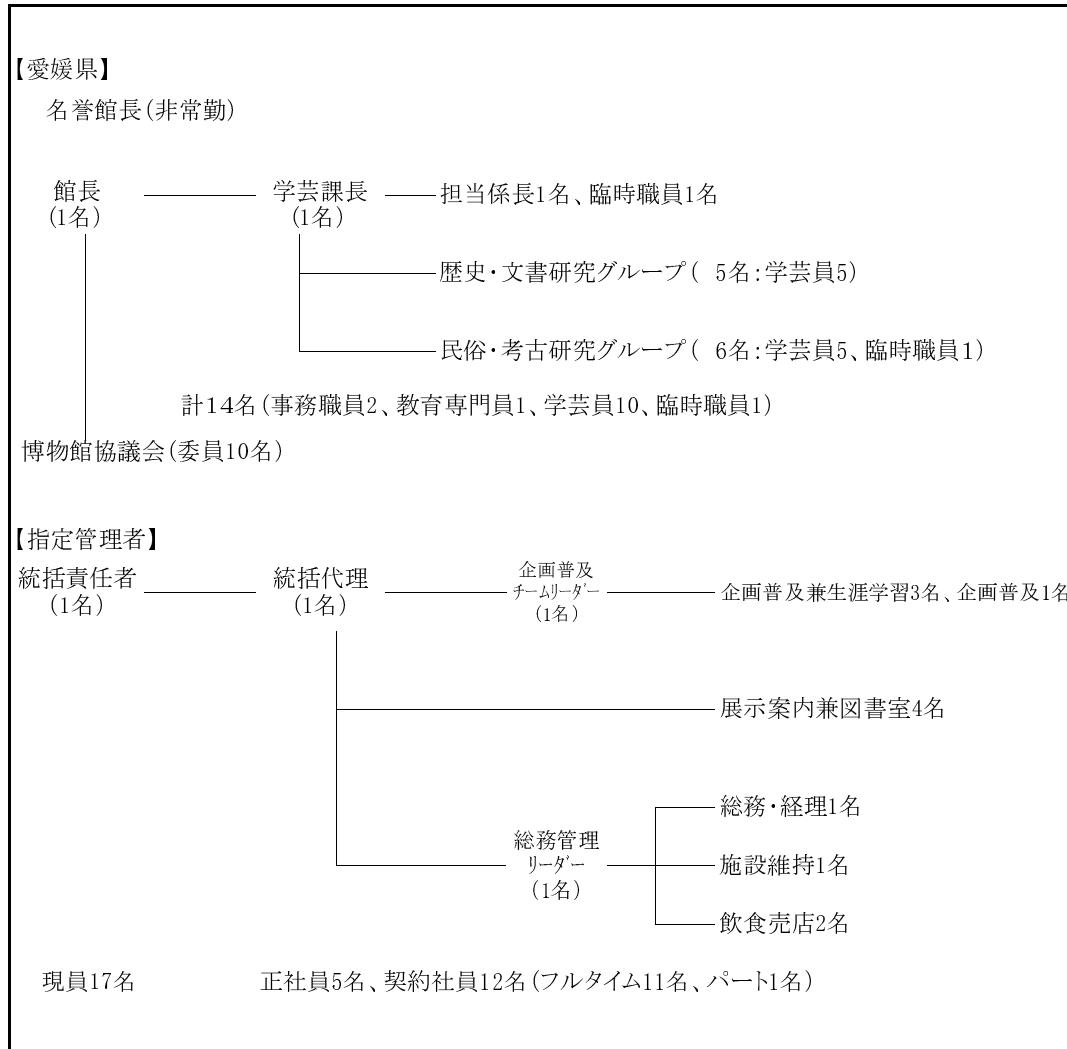
(注)博物館による自主事業は除く。

(7)図書室利用状況

年　月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
6年度	6,620	421	962
7年度	11,305	1,130	1,893
8年度	10,469	1,385	2,189
9年度	10,836	1,398	2,471
10年度	11,113	2,067	3,032
11年度	9,028	2,009	2,770
12年度	9,580	1,758	2,983
13年度	7,799	1,715	2,579
14年度	8,225	2,095	2,598
15年度	6,293	1,809	2,049
16年度	7,075	1,706	2,267
17年度	7,319	1,396	1,858
18年度	6,998	1,035	1,907
19年度	7,901	746	1,881
20年度	6,349	696	2,028
21年度	6,523	554	1,809
22年度	8,348	655	1,296
23年度	6,918	605	1,229
24年度	7,814	430	1,106
25年度	6,360	401	982
26年度	5,411	434	708
27年　4月	296	17	53
5月	677	57	39
6月	314	18	34
7月	535	30	68
8月	1,023	35	130
9月	302	24	24
10月	393	15	33
11月	349	15	42
12月	212	25	21
28年　1月	311	17	36
2月	388	27	35
3月	334	13	49
27年度	5,134	293	564
28年　4月	355	20	48
5月	548	17	72
6月	228	23	39
7月	574	26	55
8月	1,087	33	190
9月	218	16	65
10月	195	14	33
11月	315	16	28
12月	156	10	18
29年　1月	285	24	14
2月	598	13	20
3月	417	27	19
28年度計	4,976	239	601
累計	178,394	24,977	41,762

6. 組織及び職員構成

(1) 組織図(定数:H29.3.31現在)



(2) 職員名簿(29.3.31現在)

【県職員】

館 長	藤 田 享	学 芸 課 長	宮 岡 真 司
専門員担当係長	二 宮 康 郎	専門学芸員	宇 都 宮 美 紀
専門学芸員	安 永 純 子	専門学芸員	平 井 誠
専門学芸員	平 井 誠	歴史・文書研究グループ	土 山 内 聰 治 朋 朋
専門学芸員、担当係長	今 富 大 本 尚 敬	専門学芸員、担当係長	今 富 大 本 尚 敬
専門学芸員、担当係長	兵 松 井 熱 寿 子	専門学芸員	兵 松 井 熟 寿 子
専門学芸員	瀬 温 子	臨 時 職 員	瀬 温 子

【指定管理者:伊予鉄総合企画株式会社】

統括責任者	石 川 幾 朗	統括代理	上 田 泰 宏
企画普及 チームリーダー	黒 田 恒 平	企画普及グループ チームリーダー	山 下 瑞 希 子
企画普及兼生涯学習3名、企画普及1名	山 宮 千 子	施設維持1名	宮 加 城 洋
展示案内兼図書室4名	原 崎 子	飲食売店2名	城 千 洋
総務管理 リーダー	定 菊 裕 由	総務・経理1名	濱 兵 美
総務管理グループ リーダー	松 田 真 美	施設維持1名	田 中 坂
飲食売店2名	田 頭 美 喜	飲食売店2名	寺 田 喜 久
現員17名	竹 瀧 え	正社員5名、契約社員12名(フルタイム11名、パート1名)	野 ま り

(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・教育関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関としている。平成28年度は、10月21日(金)に開催した。

委員数/10名 設置年月日/平成12年7月21日

■ 歴史文化博物館協議会委員

任期: 平成28年7月21日～平成30年7月20日

選任部門	現職	氏名	備考
学 識 経 験 者	考古	愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター教授	村上恭通 会長
	中世	松山大学法学部教授 伊予史談会常任委員	山内譲
	近世・近現代	愛媛大学法文学部教授	胡光
	文化化	文化の里施設統括館長	堀内八重
	民俗	松山東雲短期大学教授	森正康 副会長新任
	地域づくり	宇和島市地域づくりマネージャー	中尾真奈美 新任
	生涯学習全般	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家施設業務運営委員	酒井あい
	一般公募	無職	佐藤久美代 新任
学校教育・社会教育関係	県PTA連合会副会長	松島陽子	
学校教育・社会教育関係	西予市教育委員会教育長	保木俊司 新任	

7. 愛媛県歴史文化博物館中期運営計画

I 策定の趣旨

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛県の歴史文化に関する県民の理解を深めるための学習機会を提供し、伝統を踏まえた展望のもとに新しい愛媛を築き、個性的で豊かな文化創造活動に寄与することを目的として、平成6年11月、設置されたものです。

当館では、今後の県民の歴史や文化に対する生涯学習ニーズに応えるため、平成16年度から5ヵ年ごとに「中期運営計画」を定め、21年度からは県と指定管理者とが連携して設置目的の効果的・効率的な達成を図ってきました。

その結果、児童・生徒層をはじめとする博物館利用者数の増加、博物館ボランティアの拡充や新常設展のオープンなどの成果があるが、当館に求められるニーズに対応するため、今後も引き続き、博物館が果たすべき使命と目標を具体的に定め、その達成を図る必要があります。

本計画は、前計画の取組の成果や課題などを踏まえ、「博物館法」第9条に、博物館の努力義務として、「運営の状況に関する評価等」が規定されていることに基づき、今後の当館の運営評価を行うための指針として策定するものです。

II 運営にあたっての基本的事項

愛媛の歴史文化に関する中核拠点として、当館の設置目的を達成するための具体的目標を次のとおりとします。

1 施設の業務

(1) 博物館法に規定する事業

博物館法に規定する登録博物館として、次の事業を実施します。

① 愛媛県の歴史文化に関する資料の収集・整理・保存を行い、本県の貴重な歴史・文化資料を蓄積し、未来に伝えます。

② 愛媛県の歴史文化に関する調査研究活動を推進し、その地域的特性を明らかにするとともに、効果的な情報発信を行い、研究成果を県民と共有します。

③ 資料収集や調査研究の成果に基づき、愛媛県の歴史文化を総括的に理解できる展示や、四国遍路に関する展示を行うとともに、特別展・企画展を積極的に実施し、来館者の主体的な学習を支援します。

④ 様々な教育普及事業を実施し、県民が愛媛の歴史文化に親しむ機会を提供します。

(2) 生涯学習の促進及び援助

社会教育機関として、生涯学習の促進及び援助を行います。

(3) 施設の提供

施設の提供を行い、県民の利用に供します。

2 県民サービスの向上

絶えず展示内容や提供サービスの向上に努め、来館者の満足度の向上を図ります。

3 県民参画・連携

県民とともに創る博物館として、ボランティア等による県民の参画や交流を促進するほか、県内博物館をはじめとする社会教育・文化施設、学校や地域との連携強化を図り、地域貢献に努めます。

4 利用者増の取り組み

各種イベントの企画や施設のPR等により、今後一層の利用者増に取り組みます。

(指標)

総入館者数

平成21、23、24年度利用者平均+新常設当初目標 12.9万人

→平成30年度 13.5万人

III 計画の期間

中期運営計画の期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間とします。

IV 実施事業と実施方針

IIの目標を達成するため、当館が実施する事業と事業実施にあたっての方針を次のとおりとします。

1 博物館機能として実施する事業

(1) 資料収集・整理・保存事業

県民共有の貴重な文化財である資料を後世に伝えるため、愛媛県の歴史文化に関する資料を中心収集し、整理・保存のうえ、展示をはじめ、館内外の諸活動への活用を図ります。

具体的には、収集した資料は、常設展・企画展等で隨時県民に公開するとともに、特別利用や資料貸出などを通じ、愛媛県の歴史や文化に対する館外の多様なニーズに応えられるように努めます。

① 資料収集

・資料収集は、展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の充実を図る観点から、バランスのとれた、幅広い分野の資料を継続的に収集します。

ただし、歴史、民俗、考古等において本県の特色を顕著に示すテーマに関する資料及び四国遍路に

関する資料については、その関連資料を含めて集中的な収集を図ります。

- ・資料収集は、寄贈、寄託及び購入により行います。資料購入にあたっては、財源に留意しつつ、博物館活動に有効に活用できるもの、学術的意義のあるものを収集します。
- ・県教育委員会所蔵の県内出土文化財についても、有効活用の観点から、毎年度資料借用を行い、展示や調査研究等に活用します。
- ・ホームページ等で資料収集の呼びかけや寄贈・寄託申請様式の配布を実施し、寄贈・寄託受け入れの周知を図ります。

② 資料整理・保存

- ・収集した資料は、性質に応じて、分類整理し、資料台帳に登録するとともに、整理の完了した資料については資料目録として発行し、調査研究・教育普及活動等に効果的に活用します。
- ・収集資料の良好な状態を保持するため、総合的有害生物管理（IPM）の考え方に基づき日常的な温湿度・光量を管理して虫害の予防措置をとり、必要に応じて保存処理を施すとともに、資料の劣化を防ぐため燻蒸などの防除対策を講じます。
- ・収蔵資料のうち、破損するなど状態が悪いものについては補修を施し、貴重な資料を永く後世に伝えます。

(2) 調査研究事業

調査研究は、博物館事業の根幹をなす収集・整理・保存と展示や教育普及等を結びつける重要な事業活動であることから、引き続き重点的に取り組みます。

- ① 収蔵資料の内容に関する学術的な調査研究のみに止まらず、収集・整理・保管・展示・教育普及等に関する技術的な研究も実施します。

また、県内外の研究者との交流を行いつつ、館外の関連資料も幅広く調査して、収蔵資料に関する調査研究成果や情報を積極的に県内外へ伝えます。

- ② 学芸員は、調査研究計画に基づき、その専門分野ごとに愛媛県の歴史や文化に関する意義のあるテーマを設定し、継続的に研究を行います。

- ③ 調査研究の成果については、展示や各種講座、照会・相談等の博物館業務、学校をはじめとした館外の講演・講座への学芸員の講師としての派遣などを通じて広く県民に公開、還元するとともに、研究成果報告書(研究紀要)の発行や博物館ホームページでの公開により、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。

(3) 展示事業

常設展示、特別展・企画展等の展示事業は、館が保有する資料などを有効活用し、日頃の調査研究活動等の成果などについて、展示観覧者が歴史文化等への理解を深める機会を提供するものであり、質量ともに一層の向上を目指します。

① 常設展示

常設展示については、展示内容、展示手法を適宜見直して、部分的な展示替えを定期的に実施することとし、リピーターにも楽しめる内容となるよう努めます。

(指標)

常設展示観覧者数

平成21、23、24年度平均観覧者数 4.75万人→平成30年度 5.5万人

② 新常設展「密●空と海」

平成24年度に開設した新常設展「密●空と海」は、愛媛県を中心とする四国産の和紙を使って空海の生涯を表現した総合芸術作品であり、普及PRに努めます。また、関連事業を積極的に行うとともに、計画期間中に展示替えを行います。

③ 特別展・企画展

・特別展・企画展については、学芸員の調査研究成果を発表する場でもあり、県民にとって魅力あるテーマ、学術的意義のあるテーマを設定して開催します。

・特別展・企画展は、自主企画展のほか、他機関と連携し、県民にとって、時宜を得た興味を喚起するテーマの巡回展も実施します。

・収蔵資料を活用した手作り型の展示も隨時実施し、常設展示の補完を図ります。

(指標)

企画展観覧者数

平成21、23、24年度累計観覧者数 10.6万人（平均3.5万人）→
平成26～30年度累計観覧者数 18.5万人（平均3.7万人）

④ 実施上の留意点

・展示室の展示環境について適切な管理に努めるとともに、展示品の定期的な点検を実施し、故障があつた際は迅速に対応します。

・展示内容について、図録の発行、展示解説や展示会に関連する説明会・講座の実施などにより、観覧者の理解を深めるよう努めます。

・高齢者や子どもが展示内容を理解できるよう、解説パネルの文字の大きさやふりがな等に配慮します。

- ・ボランティアによる展示解説を実施するとともに、観覧者の理解を深める支援方法を検討します。
- ・展示内容の概要をホームページに掲載し、県内外に広く情報発信します。
- ・企画展ごとに、その開催目的、想定する対象、期待する成果、展示方法、広報活動等を勘案のうえ目標を設定します。
- ・企画展の開催期間中はアンケート調査を実施し、その満足度や展示へのニーズを分析して、今後の展示に反映させるようにします。
- ・収蔵資料の有効活用、県内全域における観覧機会の拡充という観点から、市町等からの要望に基づき、県内の社会教育施設等と共にミニ巡回展を、通常の博物館活動に支障のない範囲で実施します。

(4) 普及啓発事業

普及啓発事業は、常設展示などでは行き届かない専門分野・特定分野などについての学習機会を提供するものであり、引き続き充実を図ります。

① こども歴史館

こども歴史館においては、児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化に触れることのできる体験空間づくりに努めます。

② 博物館講座

常設展示の理解を助け、愛媛の歴史文化に関する知識を深めてもらうため、歴史文化講座として、愛媛の歴史文化に関する講座、参加体験活動を伴う講座を実施します。

③ 歴史講演会

愛媛県の歴史文化に関する理解を増進するテーマの講演会を実施します。

④ 学校教育等との連携

・学校団体等に対し博物館の情報を随時提供するとともに、「学習ノート」をホームページ等で配布し、積極的な来館利用を図ります。

・学校や社会教育施設の要望に応えて、出前講座・授業補助・資料貸出・職員研修を実施するなど、他の施設との連携を図り、併せて当館の利用促進を図ります。

・要望に応じて、来館学校団体の児童・生徒・引率教諭を対象とした、親しみやすい学習プログラムを実施し、来館できない学校団体へは、体験型学習キット「れきハコ」の貸出し等を行います。

⑤ イベントの実施

・歴史文化を体感できる体験イベントや、指定管理者による自主事業等、博物館の設置目的を達成するための県民に親しまれるイベントを開催します。特に子ども向けのイベントや講座を積極的に実施し、子どもたちの学びと体験の場の設定や子育て支援に努めます。

(5) 県民参加の促進

① 情報公開

博物館法第9条の2の規定に基づき、博物館の事業に関する県民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの方々との連携及び協力の推進に資するため、当博物館の運営の状況に関する情報を積極的に公開します。

② 博物館友の会活動

「博物館友の会」は、当博物館を積極的に利用して、愛媛の歴史や民俗に親しむとともに、会員相互の親睦を深めることを目的に組織された団体であり、同会の活動を積極的に支援します。

③ 博物館ボランティアの推進

地域住民の博物館活動への参画と来館者サービスの向上を目的に、展示解説ボランティアや図書・資料整理ボランティア、普及啓発事業ボランティア等の活動を推進します。

④ 博物館実習・職場体験・インターンシップの受入れ等

学校団体が実施する博物館実習、職場体験、インターンシップ等については、要望に応じて受け入れを行うとともに、博物館に係る非常勤講師等の要望があった場合は、柔軟に対応します。

⑤ 博物館協議会委員的一般公募

博物館長の諮問に対し意見を述べる博物館協議会の委員について、一般県民から公募を行い、県民の意見を反映した博物館の運営に努めます。

(6) ネットワーク

愛媛県の歴史文化に関する中核機関として、以下の活動を行います。

① 県内外の関係機関との連携・交流

県内の博物館・資料館をはじめ、大学・社会教育機関・関係団体等との交流・連携に努めるとともに、県外の博物館との情報交換や共同企画の実施の検討等、広域連携を図ります。

② 博物館附属設備の提供

市町・団体等の依頼に応じ、撮影・くん蒸・保存処理等の博物館附属設備の利用機会を提供し、愛媛県内の各種歴史資料の保護・継承・活用に貢献します。

③ 専門的事項に関する助言・協力

国及び地方自治体等、関係機関からの依頼に応じ、委員会等への協力、調査協力等を通じ、専門的事項に関する助言・協力を行います。

④ 各種行政施策と連携した事業の実施

県政推進の観点から、愛媛県及び愛媛県教育委員会の各種行政施策と連携した事業の実施に努めます。

⑤ 地域振興への貢献

これまでの博物館機能に加えて、市町や地域の関係団体等と連携し、魅力ある施設として地域の観光振興等に貢献するよう努めます。

2 生涯学習の促進及び援助

社会教育機関として、生涯学習センター等と連携を図りながら、県民の生涯学習活動を支援するため、次の事業を実施します。

(1) 図書室の運営

無料開放の図書室については、引き続き図書・ビデオを無料で閲覧に供し、県民の生涯学習活動を支援します。

(2) 生涯学習講座（コミュニティ・カレッジ）の開催支援

愛媛県生涯学習センターが、心の豊かさや教養を高めるとともにふるさと愛媛を再発見し、また社会的課題に対応するため、年齢・性別・職業を問わずに学習できる場として、コミュニティ・カレッジを歴史文化博物館で開催する場合、その支援に努めます。

(3) NPO等との共催事業

NPO等との協働を促進するため、NPO等から博物館との共催事業の実施に係る申出があったときは、事業の実施について配慮します。

(4) 学芸員による相談

県民の歴史に関する学習活動に資するため、学芸員が相談に応じます。

3 施設の提供

(1) 研修室等の利用促進

研修室、多目的ホールについては、有料で提供しており、引き続き県民の利用促進を図ります。

(2) エントランスホールの活用

エントランスホールについては、利用者の交流の場として積極的に活用を図ります。

V 広報の充実強化

より多くの県民が博物館を館内外で利用することにより、博物館事業の成果が還元されると言う観点からも、博物館の広報活動は施設の利用促進において重要であり、次のとおり広報活動を展開します。

1 情報発信機能の強化

博物館ホームページを一層充実させるとともに、各種の広報媒体を関係諸機関・団体（学校・社会教育施設・報道機関等）に適切に配布するなど、情報発信機能を強化します。

2 潜在来館者の掘り起こし

博物館事業（企画展等）の内容や実施時期を十分検討したうえで、効果的な広報を展開し、潜在来館者の掘り起こしに努めます。

3 広報活動の展開

当博物館の存在や諸活動を広く県内外へ周知するため、マスコミ取材や広告等を含めた様々な機会を捉え、積極的に広報活動を展開します。

4 誘致活動

学校、企業、関連団体等への誘致活動の実施など博物館の利用促進を図ります。

VI 県民サービス向上のために行う事項

県民に対するサービス等の向上のため、次の事項を実施します。

1 事業評価の実施

当館の展示及び各種事業の効果について、従来の利用者数、アンケート調査の分析に加え、資料貸出件数、講師派遣回数など、きめ細かな評価指標を複数設定して、これらに基づく事業評価を順次実施するほか、中期計画の進捗状況については、毎年度、博物館協議会へ報告、意見を求め、業務運営の改善に反映させます。

2 展示内容の充実

常設展、特別展・企画展等の展示解説の内容を充実させることはもとより、見やすさや分かりやすさなどにも配慮します。

3 電子メールの受付

ホームページ上に電子メール欄を設け、博物館に関する問い合わせや意見、各種事業への参加の申し込みを受け付け、利便性の向上を図ります。

4 開館日・開館時間の弹性化

来館者のニーズに応じ、開館日や開館時間を柔軟に設定します。

5 博物館資料の特別利用及び貸出

特別利用及び貸出可能な所蔵資料目録の整備を更に進めるなど、博物館資料や研究成果等について、

県民の利用が促進されるような環境の整備に努めます。

6 講師派遣の充実

学校、公民館等の要請による職員の講師派遣については今後とも積極的に対応します。

7 障害者等に対する配慮

障害者、高齢者等の利用にも一段と配慮した快適な施設を提供していくため、動線、表示、展示方法の改善整備などに努めるとともに、要望に応じ障害者・高齢者向けの事業を実施します。

8 危機管理

来館者の安全及び施設収蔵資料の保全を図るため、安全管理マニュアルを作成して事故の予防保全に努めるとともに、消防・防犯・救命訓練等を実施します。

9 個人情報の保護

愛媛県個人情報保護条例第14条の規定により、個人情報を適正に取り扱います。

VII 収支に関する事項

1 指定管理者制度

指定管理者制度のメリットを生かし、効率的な経費執行と利用料金の確保に努めます。

(参考)

指定管理に係る委託料上限額 170,598 (単位：千円)

2 外部資金及び補助事業の導入

各種助成金の獲得や、各種補助事業を実施し、博物館活動の充実に努めます。

VIII その他

計画策定にあたり、付随して次の事項を定めます。

1 組織・人材について

(1) 県と指定管理者の連携を密にして情報共有を図るなど、効率的な組織運営に努めます。

(2) 職員の適正な配置に努めるとともに、関係施設間での交流を促進します。

(3) 各種専門研修等を通じ、職員一人一人が職責を果たすために必要な能力や資質の向上に努めます。

2 環境負荷の削減

環境負荷の削減を目指し、光熱水費等の使用状況等を常時把握して節減に努めるとともに、施設の修繕や改修等を行う際は、よりエネルギー消費の少ない方法を積極的に採用します。また、展示物品の再利用や廃棄物の分別収集を徹底するなどリサイクルを推進します。

3 計画の変更等

本計画は、策定時点における諸事情に大きな変動がないことを前提条件として策定したものであり、県の予算や財政計画、組織再編などに伴い、財源や人員等に著しい変更が生じた場合は、計画期間中にもかかわらず、必要に応じて見直すものとします。

8. 関係法規

(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号
改正 平成24年3月27日条例第31号
平成26年3月28日条例第9号
平成28年3月29日条例第29号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

(趣旨)

第1条 この条例は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(業務)

第2条 博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第3条に規定する事業に係る業務を行う。

2 前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

(1) 生涯学習の促進及び援助に関すること。

(2) 施設の提供に関すること。

(3) その他必要な業務

(指定管理者が行う業務)

第3条 博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、教育委員会が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

(1) 前条第1項に規定する業務のうち教育委員会が定める業務の実施に関すること。

(2) 前条第2項各号に掲げる業務の実施に関すること。

(3) 博物館の利用の許可に関すること。

(4) 博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

(5) 博物館の利用の促進に関すること。

(6) 博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

(7) その他教育委員会が定める業務

(開館時間等)

第4条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、別表第1の1の項から5の項までに掲げる施設は、午前9時から午後10時まで利用することができる。

3 前2項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、第1項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

一部改正〔平成24年条例31号・26年9号〕

(休館日)

第5条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日にに関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

(2) 1月1日から3日まで及び12月29日から31日まで

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

3 第1項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

(禁止行為)

第6条 博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けた場合は、この限りでない。

(1) 寄附の募集

(2) 爆発物その他の危険物の持込み

(3) 行商その他これに類する行為

(4) 宣伝その他これに類する行為

(5) 広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

2 前項の規定は、第8条第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

(入館の制限等)

第7条 指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

(1) 前条第1項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。

(2) 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。

(3) 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。

(4) 指定管理者の職員の指示に従わないとき。

(利用の許可)

第8条 博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。

これを変更しようとするときも、同様とする。

- (1) 別表第1に掲げる施設
- (2) 指定管理者が定める附属設備及び備品

2 指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

(許可の基準)

第9条 指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第1項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
- (2) 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

(許可の取消し等)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
- (2) 偽りその他不正な手段により第8条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 風俗を乱すおそれがあるとき。
- (4) 第8条第2項の規定により付された条件に違反したとき。

(利用料金の納付)

第11条 利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

2 利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。

3 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の額)

第12条 利用料金の額は、別表第1及び別表第2に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。

2 前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。

3 前2項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。

4 指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。

5 指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第2に掲げる利用料金を免除しなければならない。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者

- (2) 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者

- (3) 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者

- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

2 前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

3 指定管理者は、第1項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。

- (1) 県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
- (2) 教育委員会が特に必要があると認めて指示するとき。

- (3) 指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。

(利用料金の不還付)

第14条 指定管理者が既に收受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

- (1) 天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。

- (2) 前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。

(博物館資料の特別利用)

第15条 博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

に条件を付することができる。

(特別利用料の納付)

第16条 営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第1項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。

2 特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、後納させることができる。

(特別利用料の額)

第17条 特別利用料の額は、博物館資料1点の特別利用1回につき、5,140円の範囲内で教育委員会が定める額とする。

一部改正〔平成26年条例9号〕

(特別利用料の減免)

第18条 教育委員会は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。

(特別利用料の不還付)

第19条 既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

(1) 天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。

(2) 特別利用者が教育委員会が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、教育委員会がやむを得ないと認めたとき。

(博物館資料の館外貸出し)

第20条 教育委員会は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。

2 前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。

3 教育委員会は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

4 教育委員会は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。

(損害賠償等)

第21条 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(教育委員会による管理)

第22条 博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、教育委員会は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。

2 第11条第1項及び第2項、第12条第1項から第3項まで、第13条（第3項第1号及び第3号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第1項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ
第11条第2項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第1項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
第12条第2項	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第3項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	教育委員会が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第1項各号列記	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第2項	利用料金	使用料
第13条第3項各号列記以外の部分	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に收受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第2号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第1に掲げる施設の利用者が教育委員会の定める日までに利用の取消しを申し出て、教育委員会

(補則)

第23条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止)

2 愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成6年愛媛県条例第16号）は、廃止する。

(経過措置)

3 この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

4 この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

5 この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第1項又は第18条第2項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外貸出しについて第15条第1項又は第20条第2項の許可を受けている者とみなす。

附 則(平成24年3月27日条例第31号)

この条例は平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日条例第9号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)

(経過措置)

5 第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

6 第8条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例別表1の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第22条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第2の規定、第23条の規定による改正後のファミリーハウスあい管理条例第11条第1項の規定、第24条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第1及び別表第2の規定、第26条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第1及び別表第2の規定、第27条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第34条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第35条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について收受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について收受したものについては、なお従前の例による。

附 則(平成28年3月29日条例29号)

この条例は平成28年4月1日から施行する。

別表第1（第4条、第8条、第12条関係）

区分	単位	金額
1 多目的ホール	1時間につき	3,040円
2 控室	1室 1時間につき	370円
3 研修室	1室 1時間につき	840円
4 ミーティングルーム	1時間につき	800円
5 会議室	1時間につき	1,090円
6 企画展示室	1時間につき	3,660円

備考1 利用時間に1時間未満の端数があるときは、その端数を1時間として計算する。

2 利用時間が1時間未満のときは、1時間として計算する。

一部改正〔平成24年条例31号・26年9号〕

別表第2（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上の者（中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学校部の生徒を除く。）	1人 1回につき	770円

一部改正〔平成26年条例9号・28年29号〕

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

平成12年4月1日

教育委員会規則第13号

改正	平成13年3月30日教育委員会規則第4号 平成17年3月29日教育委員会規則第3号 平成18年3月31日教育委員会規則第2号 平成18年9月1日教育委員会規則第11号 平成19年3月30日教育委員会規則第5号 平成26年3月28日教育委員会規則第2号	平成14年3月29日教育委員会規則第5号 平成17年4月1日教育委員会規則第7号 平成18年4月1日教育委員会規則第6号 平成19年3月30日教育委員会規則第3号 平成21年3月31日教育委員会規則第2号 平成26年4月1日教育委員会規則第5号
----	--	---

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

(目的)

第1条 この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(組織)

第2条 博物館に学芸課を置き、学芸課に、歴史・文書研究科、民俗研究科及び考古研究科を置く。

(職員の職)

第3条 博物館に置かれる職員の職は、次のとおりとする。

- (1) 館長
- (2) 課長
- (3) 副参事
- (4) 専門員
- (5) 専門学芸員
- (6) 担当係長
- (7) 主任学芸員
- (8) 学芸員

(特別利用の許可の申請等)

第4条 愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第1項の規定による特別利用の許可を受けようとする者は、教育委員会に愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第1号）を提出しなければならない。

2 前項の場合において、特別利用に係る博物館資料が寄託されたものであるときは、同項の申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

3 教育委員会は、第1項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第2号）を交付するものとする。

(特別利用料の額)

第5条 条例第17条に規定する教育委員会が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。

(特別利用料の減免)

第6条 教育委員会は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。

(1) 歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、教育委員会が必要と認めるもの

(2) 博物館の広報に際し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者

2 教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。

(特別利用料の還付)

第7条 条例第19条第2号に規定する教育委員会が定める日は、利用日の前日とする。

第8条 条例第19条ただし書の規定により、教育委員会は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。

(1) 条例第19条第1号に該当する場合 特別利用料の全額

(2) 条例第19条第2号に該当する場合 特別利用料の50パーセントに相当する額

2 前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

(館外貸出しの許可の申請等)

第9条 条例第20条第2項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第4号）を教育委員会に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第5号）を交付するものとする。

3 博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

4 博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長申請書（様式第6号）を教育委員会に提出しなければならない。

5 教育委員会は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第7号）を交付するものとする。

(資料の寄贈又は寄託)

第10条 博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第8号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第9号）を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。

4 寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。

5 県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。

(補則)

第11条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 この規則施行の際現に愛媛県歴史文化博物館使用規則（平成6年愛媛県規則第53号）の規定により、知事若しくは館長が行った処分その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に知事若しくは館長に対してなされている申請その他の行為は、この規則施行の日以後においては、この規則の相当規定により、教育委員会若しくは館長が行った処分その他の行為又は教育委員会若しくは館長に対してなされた申請その他の行為とみなす。

附 則（平成13年3月30日教育委員会規則第4号）

(施行期日)

1 この規則は、平成13年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則施行の際現に提出されている改正前のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類とみなす。

3 この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、当分の間、これを訂正して使用することができる。

附 則（平成14年3月29日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成17年3月29日教育委員会規則第3号抄）

1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月1日教育委員会規則第7号抄）

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成18年3月31日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年4月1日教育委員会規則第6号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成18年9月1日教育委員会規則第11号）

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

3 この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、平成18年度に限り使用することができる。

附 則（平成19年3月30日教育委員会規則第3号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月30日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成21年3月31日教育委員会規則第2号）

(施行期日)

1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

2 この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

3 この規則施行の際、次の表の左欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、それぞれ当該右欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

愛媛県総合科学博物館総務課総務係長	愛媛県総合科学博物館学芸課担当係長
愛媛県歴史文化博物館総務課総務係長	愛媛県歴史文化博物館学芸課担当係長

附 則（平成26年3月28日教育委員会規則第2号抄）

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

3 第1条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理規則別表の規定、第2条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理規則別表の規定及び第3条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理規則別表の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例（平成20年愛媛県条例第25号）第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第26号）第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号）第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

附 則（平成26年4月1日教育委員会規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

別表（第5条関係）

特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	1点1回につき	510円
模写・模造	1点1回につき	5,140円
撮影・複写	1点1回につき	5,140円
原版使用	1点1回につき	5,140円

注1 文書は、1葉を1点とする。

2 びょうぶは、1隻を1点とする。

3 1そろいをなす巻子は、1巻を1点とする。

4 掛軸は、1幅を1点とする。

5 小型の物で1組又は1箱となっているものは、1組又は1箱を1点とする。

6 多数の物で1そろい又は1具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。

7 その他の資料は、各個を1点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：伊予鉄総合企画株式会社

(趣旨)

第1条 この規程は、伊予鉄総合企画株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間等)

第2条 博物館の開館時間は、次の通りとする。

- (1) 午前9時から午後5時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前9時から午後6時30分まで）
- (2) 夜間イベント（午後5時30分から午後9時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後6時30分から午後9時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。

2 前各号の規定にかかわらず、別表第1の1の項から7の項までに掲げる施設並びに別表第2に掲げる附属設備及び備品は、午前9時から午後10時まで利用することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

(2) 1月1日から同月3日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）

(3) 第1号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（4月下旬から5月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。

(禁止行為)

第4条 博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第6条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。
- (2) 所定の場所以外で焚き火をすること。
- (3) 所定の場所以外に車両を乗り入れること。
- (4) 立入が禁止されている区域に立ち入ること。
- (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。
- (6) 承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。
- (7) みだりに共用の場所に物品を放置すること。
- (8) 前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。

(入館等の制限)

第5条 当社は、利用者が条例第7条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ぜることが出来る。

（利用又は観覧の許可を要する施設等）

第6条 条例8条第1項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第1、別表第2及び別表第3に掲げる施設等とする。

(施設等の利用の許可)

第7条 前条の規定に基づき、別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第1号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 別表第1に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室、利用日の1年前から7日前まで
- (2) 別表第1に掲げる施設のうち、研修室、ミーティングルーム、会議室、オリエンテーションルーム、利用日の6ヶ月前から2日前まで

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。

- (1) 国又は地方公共団体が利用する場合
- (2) 大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合
- (3) その他当社が特に理由があると認める場合

3 当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第3条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。

4 受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に2人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。

5 当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第9条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。

6 当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。

7 当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。

8 当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第2号。以下「利用許可書」という。）を交付する。

なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。

9 前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があつたものとみなします。

10 利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。

11 施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

（展示室の観覧の許可）

第8条 第6条の規定に基づき、別表第3に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。

2 当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。

3 受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例第9条各号に該当すると認められる場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。

(利用許可の変更及び取消し)

第9条 施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第3号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の許可に当たっては、第7条の規定を準用するものとする。

(利用許可の取消し等)

第10条 当社は、第7条から第9条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。

2 前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第4号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。

(利用料金の納付)

第11条 当社は、第7条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。

2 申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。

(利用料金の後納等)

第12条 条例第11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。

- (1) 国又は地方公共団体が利用する場合
- (2) 許可された利用時間を超えて利用した場合
- (3) その他当社がやむを得ないと認める場合

(利用料金の額)

第13条 条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第1、別表第2及び別表第3に掲げるとおりとする。

(施設等利用料金の減免)

第14条 別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。

(1) 愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行つるために利用する場合 施設利用料金の全額

(2) 愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行つ者が利用する場合 施設利用料金の全額

(3) 愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合 施設利用料金の全額

(4) その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合 個別の事例ごとに教育委員会と協議して、当社が決定する額

2 前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第5号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。

3 当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。

4 前2項の規定にかかわらず、第1項第1号及び同項第2号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前2項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。

(展示室観覧料金の減免)

第15条 別表第3に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第1項に基づく免除を行うほか、同条第3項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。

- (1) 友の会の会員 観覧料金の全額
- (2) 愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行つために観覧する場合 観覧料金の全額
- (3) 愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行つ者が観覧する場合 観覧料金の全額

(4) 教育委員会が施設の利用促進上、特に必要と認める場合 観覧料金の全額

(5) その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合 当社が適当と認める額

2 条例第13条第1項第1号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第6号）を当社に提出しなければならない。

3 条例第13条第1項第2号から第4号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

4 第1項第1号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

5 第1項第2号から第5号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第6号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。

6 前項の規定にかかわらず、第1項第3号及び同項第4号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。

7 観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。

(いよいよポイントによる減免)

第16条 第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための教育委員会所管の教育機関の使用料等減免規則」（平成15年愛媛県教育委員会規則第9号）第2条第2項に規定する「いよいよポイント」との引換えにより、別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用料金及び、別表第3に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。

2 その他「いよいよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。

(利用料金の還付)

第17条 当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。

- (1) 条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合 利用料金の全額
- (2) 別表第4に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第9条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合 それぞれ同表に掲げる額

(3) その他当社がやむを得ないと認める場合 当社が適当と認める額

2 前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第7号）を当社に提出しなければならない。

(参加料金の徴収)

第18条 当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。

2 参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。

- 3 参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させことがある。
- 4 当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。
- 5 事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。
- 6 当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。

（施設等損傷の届出及び損害賠償等）

第19条 博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。

2 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

（原状回復義務）

第20条 利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。

（当社の指示及び調査）

第21条 当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。

（補則）

第22条 この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

この規程は、平成22年4月1日から改正施行する。

この規程は、平成24年4月1日から改正施行する。

この規程は、平成26年4月1日から改正施行する。

別表第1（第2条、第6条、第7条、第13条、第14条、第16条関係）
施設利用料

（単位 円）

区分	利用料				
	午前	午後	夜間	全日	
	9：00～ 12：00	13：00～ 17：00	18：00～ 22：00	9：00～ 22：00	
1 多目的ホール	入場料が無料の場合	5,130円	7,230円	7,610円	19,970円
	入場料が有料の場合	8,220円	11,560円	12,160円	31,940円
2 控室 1	控室 1	1,110円	1,330円	1,480円	3,920円
	控室 2	960円	1,150円	1,280円	3,390円
3 第1研修室	第1研修室	2,520円	3,360円	3,360円	9,240円
	第2研修室	2,370円	3,150円	3,150円	8,670円
	第3研修室	1,800円	2,400円	2,400円	6,600円
4 パソコン演習室					
5 ミーティングルーム	ミーティングルーム	2,400円	3,200円	3,200円	8,800円
	第2ミーティングルーム	1,800円	2,400円	2,400円	6,600円
6 会議室		3,270円	4,360円	4,360円	11,990円
7 企画 展示室	入場料が 無料の場合		18,310円		
	2分の1利用		9,160円		
	入場料が 有料の場合		29,280円		
	2分の1利用		14,640円		

注1 上記は税込金額とする。

2 午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。

3 多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。

4 午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、1時間まで毎に、全日の利用料の1時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第2（第2条、第6条、第7条、第13条、第14条、第16条関係）
附属設備及び備品の利用料

(単位 円)

区分	番号	名称	種類又は品名	単位	1日の利用料
多目的ホール・控室					
舞台設備	1	演台	1台	310円	
	2	花台	1台	110円	
	3	司会台	1台	210円	
	4	譜面台	1台	110円	
	5	平台 (180cm×120cm)	1台	210円	
照明設備	6	アップホーリゾントライト	1列	1,360円	
	7	ロアーホーリゾントライト	1列	1,680円	
	8	サスペンションライト	1列	1,030円	
	9	ボーダーライト	1列	940円	
	10	ピンスポットライト (1000W)	1基	320円	
音響設備	11	音響調整卓	1式	2,510円	
	12	ステージ用スピーカー	1台	1,040円	
	13	ワイヤレスハンドマイク	1本	1,030円	
	14	ダイナミックマイク	1本	740円	
	15	卓上型マイクスタンド	1台	210円	
	16	床上型マイクスタンド	1台	310円	
楽器	17	ピアノ	1台	2,090円	
映写設備	18	スクリーン	1幕	940円	
	19	ポータブルスクリーン	1台	630円	
その他	20	ホワイトボード	1台	310円	
	21	レーザーポインター	1個	310円	
	22	延長コード	1本	110円	
	23	電気スタンド	1台	310円	
企画展示室					
展示関係備品	24	展示ケース (ハイケース)	1台	1,080円	
	25	展示ケース (平台)	1台	880円	
	26	展示パネル	1枚	110円	
	27	アンカーフック	1個	50円	

注1. ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第3（第6条、第8条、第13条、第15条、第16条関係）

展示室観覧料

区分	一般	団体 (20人以上)
15歳以上の者 (中学校、中等教育学校の前期課程及び 特別支援学校の中学校部の生徒を除く。)	510円	410円
65歳以上の高齢者	260円	210円

別表第4（第17条関係）

利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・ミーティングルーム・会議室	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の7日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

平成28年度

愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日 平成29年7月20日
編集・発行 愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161